

# 電子納品運用ガイドライン(案)

## 【測量編】

平成20年11月

相模原市

## 目 次

【共通編】	1
1 電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】の位置付け	1
1.1 一般事項	1
1.2 用語の定義	1
1.3 電子納品の構成	2
1.4 問い合わせ	3
1.5 測量ガイドラインに係わる規定類の関係	4
1.6 測量要領で定められたフォルダとファイルの構成	6
【基本編】	9
2 電子納品の流れ	9
3 発注時の準備	10
4 事前協議	11
4.1 協議事項	11
4.2 業務中の情報交換	11
4.3 電子成果品とする対象書類	11
4.4 電子化が困難な資料の取扱い	12
4.5 検符及び押印の取扱い	13
4.6 第三者機関検定の実施方法	13
4.7 その他の事項	13
5 業務中の情報管理	14
5.1 業務中の協議	14
5.2 日常的な電子成果品の作成・整理	14
6 電子成果品の作成	15
6.1 作業の流れ	15
6.2 共通事項	16
6.2.1 測量ガイドラインで追加された成果品	16
6.2.2 フォルダ構成	16
6.2.3 ファイル形式	22
6.2.4 ファイル命名規則	28
6.2.5 2段撮影、複数区域、複数等級等の場合のフォルダ構成	47
6.2.6 図面成果の個別格納	52
6.2.7 既存地図の利用	53
6.2.8 測地系	53

6.3 基準点測量成果作成【SURVEY/KITEN】	54
6.3.1 対象となる成果品	54
6.3.2 基準点測量成果ファイルの作成	58
6.4 地形測量成果作成【SURVEY/CHIKEI】	67
6.4.1 対象となる成果品	67
6.4.2 地形測量成果ファイルの作成	75
6.5 路線測量成果作成【SURVEY/ROSEN】	109
6.5.1 対象となる成果品	109
6.5.2 路線測量成果ファイルの作成	113
6.6 河川測量成果作成【SURVEY/KASEN】	124
6.6.1 対象となる成果品	124
6.6.2 河川測量成果ファイルの作成	129
6.7 用地測量成果作成【SURVEY/YOUCHI】	142
6.7.1 対象となる成果品	142
6.7.2 用地測量成果ファイルの作成	147
6.8 その他のドキュメント作成【SURVEY/DOC】	159
6.9 管理ファイル作成	160
6.9.1 管理ファイルの種類	160
6.9.2 業務管理ファイルの作成	161
6.9.3 測量情報管理ファイルの作成	164
6.9.4 測量成果管理ファイルの作成	170
6.9.5 管理ファイル作成に当たっての留意事項	172
6.10 電子媒体作成	173
6.10.1 一般事項	173
6.10.2 電子成果品のチェック	173
6.10.3 CD-R への格納	177
6.10.4 ウィルスチェック	177
6.10.5 電子媒体等の表記	178
6.10.6 成果品が複数枚に渡る場合の処置	179
6.10.7 電子媒体納品書	183
6.11 検符及び押印の取扱い	184
6.12 第三者機関検定の実施	185
6.13 電子成果品の確認	187
6.13.1 電子媒体の外観確認	187
6.13.2 ウィルスチェック	187
6.13.3 電子成果品の基本構成の確認	188
6.13.4 電子成果品の内容の確認	188
7 成果品の検査	190

【参考資料編】	191
8 参考資料	191
8.1 スタイルシート（XSL ファイル）の活用	191
8.2 事前協議チェックシート（測量用）	192
8.3 用語解説	194
9 補足	205
9.1 電子納品関連国土交通省版規定類との対応関係	205

## 【共通編】

# 1 電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】の位置付け

## 1.1 一般事項

電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】(以下、「測量ガイドライン」という。)は、国土交通省の測量成果電子納品要領(案)(以下、「測量要領」という。)に従って測量成果の電子納品を実施する際に対象範囲、適用基準類、受注者及び発注者が留意すべき事項などを示したものです。<sup>1</sup>

公共事業のIT化(CALS/EC)では、関係者間の情報交換・共有・連携を行うことにより、業務を効率化することが、主要な目的であると考えられます。この目的を達成するために「新しい業務のやり方」を模索し、従来の紙による情報のやり取りではできなかったことを、電子化することによって実現していくことを目指しています。

## 1.2 用語の定義

### ア) 電子納品

電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果<sup>2</sup>を電子成果品として納品すること」をいいます。

### イ) 電子成果品

電子成果品とは、「工事又は業務の共通仕様書等において規定される資料のうち、各電子納品要領(案)等<sup>3</sup>に基づいて作成した電子データ」を指します。

### ウ) 電子媒体

このガイドラインでいう電子媒体とは、「電子成果品を格納したCD-R」を指します。

---

<sup>1</sup> 測量ガイドラインでは、測量成果の電子納品を円滑に実施するため、発注者と受注者の両者を対象に事前協議、電子成果品の作成、検査等について示しています。

<sup>2</sup> 最終成果：測量では、成果品として納品される測量記録、測量成果及びその他の文章類を指します。

<sup>3</sup> 電子納品要領(案)等：電子成果品を作成する際のフォルダ構成やファイル形式の仕様等について記載したものです。

電子納品要領(案)等については、「9.1 国土交通省版規定類との対応関係」を参照してください。

### 1.3 電子納品の構成

業務成果として納品される電子成果品の構成は、図 1-1 のとおりです。各フォルダには、電子成果品として発注者に引き渡すものを格納します。格納するファイルがないフォルダは、作成する必要がありません。

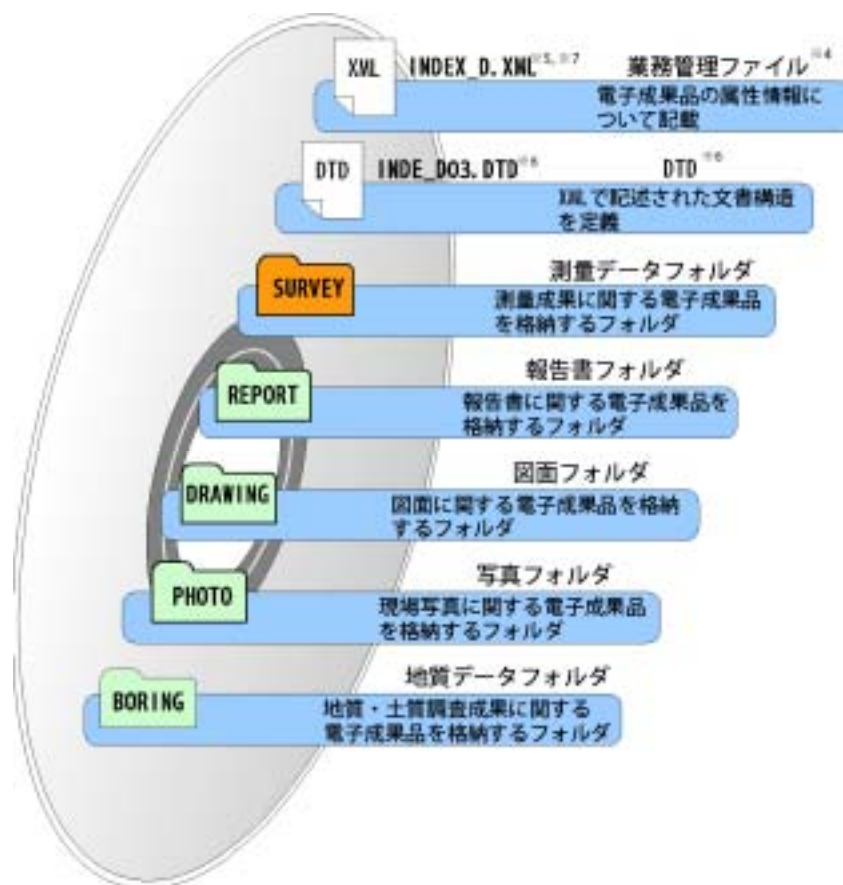


図 1-1 CD-R に格納される電子成果品のイメージ

<sup>4</sup> 業務管理ファイル：業務の電子成果品を管理するためのファイル。データ記述言語としてXMLを採用しています。電子納品では、電子成果品の再利用時に内容を識別するために、業務に関する管理情報や報告書・図面等の管理情報を電子成果品の一部として納品することになっています。

<sup>5</sup> XML：文書、データの意味及び構造を記述するためのデータ記述言語の一種です。

<sup>6</sup> DTD：文書型定義。XML等で文書を記述する際、タグを利用して、データの要素・属性、構造(見出し、段落等)を定義しています。管理ファイルとDTDは一組として格納します。

<sup>7</sup> INDEX\_D.XMLは、INDE\_D03.DTDとともに電子媒体のルートに格納します。なお、「CALS/EC電子納品に関する要領/基準」Webサイトには、DTD、XML出力例があり、ファイルが取得できます。(URL：[http://www.cals-ed.go.jp/index\\_denshi.htm](http://www.cals-ed.go.jp/index_denshi.htm))

## 1.4 問い合わせ

電子納品に関する問い合わせがある場合は、事前に国土交通省国土技術政策総合研究所のWebサイト「CALS/EC電子納品に関する要領・基準」のQ&Aページを確認してください。ここには、これまでに寄せられた電子納品に関する質問への回答が掲載されています。

なお、Q&Aページから、電子納品Q&AのPDF版がダウンロードでき、初心者版も準備されていますのでご活用ください。

**ア)「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイト**

[http:// www.cals-ed.go.jp/](http://www.cals-ed.go.jp/)

**イ)「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイト Q&A ページ**

[http:// www. cals-ed.go.jp/index\\_denshi.htm](http://www.cals-ed.go.jp/index_denshi.htm)

Q&Aのページを見ても質問の回答が得られない場合の問い合わせ先は、次のとおりです。

相模原市 都市建設局 技術監理課

電 話：042-769-9256

E-mail：gijutsu-kanri@city.sagamihara.kanagawa.jp

## 1.5 測量ガイドラインに係わる規定類の関係

測量ガイドラインに係わる「電子納品に関する要領・基準(案)」等の関係を図 1-2 に示します。

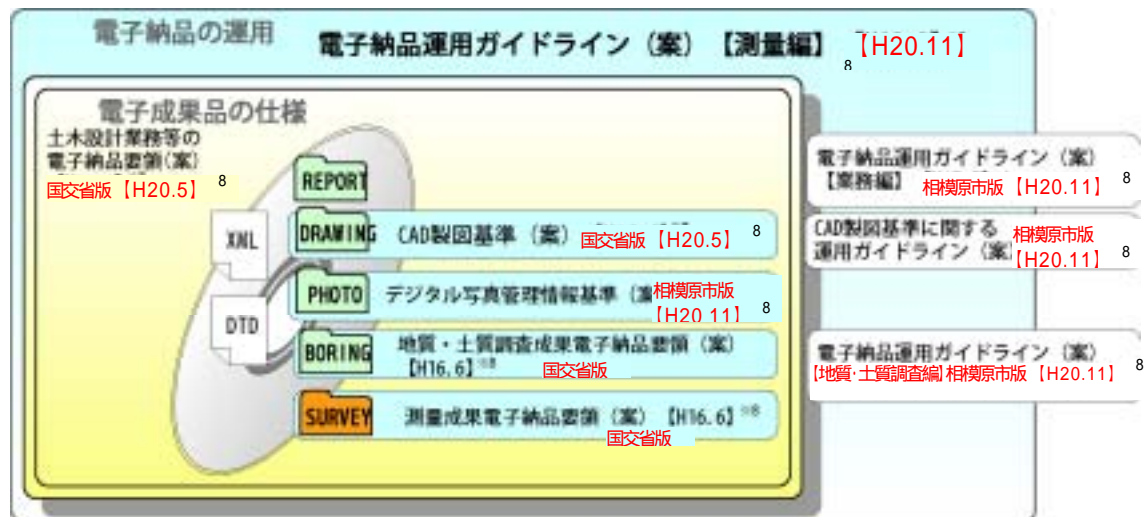


図 1-2 「電子納品に関する要領・基準(案)」の関係

測量成果の電子納品において必要となる「電子納品に関する要領・基準(案)」は次のとおりです。電子成果品の作成・チェックの際に必要なに応じて参照してください。

### ア) 電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】

測量の電子成果品作成について、発注者及び受注者が留意すべき事項及び参考となる事項を示し、統一的な運用を図ることを目的に作成したものです。

### イ) 国土交通省版の測量成果電子納品要領(案)

測量の電子成果品を作成する際のフォルダ構成やファイル形式等、電子成果品の仕様等について記載したものです。

<sup>8</sup> 【】内の年月は、電子納品に関する要領・基準(案)等の版情報を表す。【H20.5】の場合、平成20年5月版となります。



### **ウ) 土木設計業務等の電子納品要領(案)**

業務の電子成果品を作成する際のフォルダ構成やファイル形式等、電子成果品の仕様等について記載したものです。

### **エ) 電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】**

業務の発注準備段階から保管管理全般にわたり、電子納品の運用に係わる事項について記載しています。

電子納品の運用に係わる全般的な事項については、電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】を参照してください。

### **オ) CAD 製図基準(案)**

CAD データ作成にあたり必要となる属性情報(ファイル名、レイヤ名等)、フォルダ構成、ファイル形式等の標準仕様を定めたものです。

応用測量における縦断図又は横断図や、受発注者間協議により CAD データして納品することとなった図面を作成する際に、レイヤ名などの CAD データの通則について参照してください。

### **カ) CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案)**

CAD 製図基準(案)による、CAD データの取扱いについて、発注者及び受注者が留意すべき事項及び参考となる事項を示し、統一的な運用を図ることを目的に作成したものです。

### **キ) デジタル写真管理情報基準(案)**

写真等(工事・測量・調査・地質・広報・設計)の原本を電子媒体で提出する場合の属性情報等の標準仕様を定めたものです。

現場写真を作成する際に、ファイル名や属性情報の記入方法などについて参照します。

## 1.6 測量要領で定められたフォルダとファイルの構成

測量成果として納品される電子成果品の構成は、表 1-1 のとおりです。SURVEY フォルダに格納される測量成果は、次に示すとおり分類します。

- ア) 基準点測量成果
- イ) 水準測量成果
- ウ) 地形測量成果
- エ) 路線測量成果
- オ) 河川測量成果
- カ) 用地測量成果
- キ) ドキュメント（特記仕様書、協議書、実施報告書等）
- ク) 管理ファイル

測量における電子成果品の構成に関する留意点は次のとおりです。
























- ア) 測量では、電子媒体ルート( 図 6-2 参照 )に業務管理ファイル及びその DTD、SURVEY フォルダに測量成果に関する電子成果品を格納します。原則として、REPORT、DRAWING、PHOTO、BORING フォルダは使用しないため、作成は不要です。
- イ) 測量で作成される図面類は、DRAWING フォルダに格納せずに、SURVEY フォルダに格納します。SURVEY 以下の測量区分ごとのサブフォルダに各成果を分類して格納します。
- ウ) 測量で作成される実施報告書などの報告書は、REPORT フォルダに格納せずに、SURVEY/DOC フォルダに格納することを原則とします。<sup>9</sup>
- エ) 測量で作成される作業写真などの写真類は、PHOTO フォルダに格納せずに、SURVEY/DOC フォルダに格納することを原則とします。<sup>9)</sup>、<sup>10</sup>

---

<sup>9</sup> 測量標の地上写真、基準点現況調査報告書は、SURVEY/KITEN 又は SUIJUN フォルダに格納することが定められています。測量要領又は測量ガイドラインにおいて、格納するフォルダが定められている報告書、写真類は、規定内容に従い測量区分ごとのサブフォルダに格納します。

<sup>10</sup> 受発注者間協議により、測量標の地上写真等の電子納品に「デジタル写真管理情報基準(案)」を適用する場合はこの限りではありません。

表 1-1 測量データフォルダ (SURVEY フォルダ) のフォルダ・ファイル構成

フォルダ	サブフォルダ	格納する電子成果品	ファイル形式
<b>SURVEY</b> 測量データフォルダ 測量成果に関する電子成果品を格納します。		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量情報管理ファイル</li> <li>● DTD</li> </ul>	  SURVEY.XML SURVEY02.DTD (測量情報管理ファイル)
	<b>KITEN</b> 基準点測量 サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量成果管理ファイル</li> <li>● DTD</li> <li>● 基準点測量記録</li> <li>● 基準点測量成果</li> <li>● 基準点測量その他データ</li> </ul>	  SURV_KTN.XML SURV_DO2.DTD (測量成果管理ファイル)
			   (オリジナルファイル) (TEXTデータファイル) (PDFファイル)
			  DWIファイル (拡張DW) DMファイル (拡張DW)
	<b>SUIJUN</b> 水準測量 サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量成果管理ファイル</li> <li>● DTD</li> <li>● 水準測量記録</li> <li>● 水準測量成果</li> <li>● 水準測量その他データ</li> </ul>	  SURV_SJN.XML SURV_DO2.DTD (測量成果管理ファイル)
			   (オリジナルファイル) (TEXTデータファイル) (PDFファイル)
			  DWIファイル (拡張DW) DMファイル (拡張DW)
	<b>CHIKEI</b> 地形測量 サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量成果管理ファイル</li> <li>● DTD</li> <li>● 地形測量記録</li> <li>● 地形測量成果</li> <li>● 河川測量その他データ</li> </ul>	  SURV_CHI.XML SURV_DO2.DTD (測量成果管理ファイル)
			   (オリジナルファイル) (TEXTデータファイル) (PDFファイル)
			  DWIファイル (拡張DW) DMファイル (拡張DW)

フォルダ	サブフォルダ	格納する電子成果品	ファイル形式
SURVEY	ROSEN 路線測量 サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量成果管理ファイル</li> <li>● DTD</li> <li>● 路線測量記録</li> <li>● 路線測量成果</li> <li>● 路線測量その他データ</li> </ul>	  SURV_RSN.XML SURV_D02.DTD (測量成果管理ファイル)
			   (オリジナルファイル) (TEXTデータファイル) (PDFファイル)
			  DMIファイル (拡張DM) DMファイル (拡張DM)
KASEN	KASEN 河川測量 サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量成果管理ファイル</li> <li>● DTD</li> <li>● 河川測量記録</li> <li>● 河川測量成果</li> <li>● 河川測量その他データ</li> </ul>	  SURV_KSN.XML SURV_D02.DTD (測量成果管理ファイル)
			   (オリジナルファイル) (TEXTデータファイル) (PDFファイル)
			  DMIファイル (拡張DM) DMファイル (拡張DM)
YOUCHI	YOUCHI 用地測量 サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量成果管理ファイル</li> <li>● DTD</li> <li>● 用地測量記録</li> <li>● 用地測量成果</li> <li>● 用地測量その他データ</li> </ul>	  SURV_YCH.XML SURV_D02.DTD (測量成果管理ファイル)
			   (オリジナルファイル) (TEXTデータファイル) (PDFファイル)
			  DMIファイル (拡張DM) DMファイル (拡張DM)
DOC	DOC ドキュメント サブフォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特記仕様書</li> <li>● 協議書</li> <li>● 実施報告書等</li> </ul>	  (オリジナルファイル) (PDFファイル)

## 【基本編】

### 2 電子納品の流れ

業務発注準備から成果品検査、保管管理にいたる電子納品の流れを図 2-1 に示します。



図 2-1 業務での電子納品の流れ

### 3 発注時の準備

発注者は、電子データとして受注者に貸与する資料内容の確認及び特記仕様書の作成を行います。

貸与する電子データについて、資料の内容を確認するとともに、最新の電子納品チェックシステムによりチェックを行い、「電子納品に関する要領・基準（案）」に適合していること（エラーがないこと）を確認します。また、特記仕様書の作成において、成果品を規定する共通仕様書等に電子納品についての記載がない場合は、対象とする業務の特記仕様書に電子納品に関する事項を必ず記載します。

参考に、記載例を次に示します。

#### 電子納品に係る特記仕様書

(適用範囲)

第 条 この特記仕様書は、当該業務である平成 年度 業務委託（以下「本業務」という。）の最終成果を電子納品の対象とし、そのために必要な事項について定めるものである。

(電子納品)

第 条 電子納品とは、本業務の最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、「相模原市電子納品運用ガイドライン（案）【測量編】平成20年11月」（以下「ガイドライン」という。）に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。なお、書面ににおける署名又は押印の取り扱いについては、別途監督員と協議するものとする。

(成果品の納品)

第 条 成果品は、「ガイドライン」に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）に格納して2部納品する。なお、電子納品の対象外とした品目は、従来通り紙で納品する。又、「ガイドライン」で特に記載がない項目については、原則として成果を電子化して納品する義務はないが、監督員と協議の上、電子化の是非を決定する。

2 前項で規定する電子媒体は、監督員と別途協議の上、他の電子媒体（DVD-R）とすることができる。

(成果品の確認)

第 条 受注者は、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルス対策を実施すること。なお、電子データの検査方法については、別途協議の上、決定する。

(成果の電子納品対象とする品目)

第 条 本業務における電子納品の品目は次の通りとする。

(1)

(2)

(3)

(その他)

第 条 受注者は、本工事を実施するにあたり、事前協議を実施するとともに、結果を事前協議チェックシートに記載し、施工計画書に添付する。又、その他内容に疑義を生じた場合は、速やかに監督員と協議し、その指示を受けなければならない。

## 4 事前協議

### 4.1 協議事項

電子納品を円滑に行うために、次の事項について、受発注者間で事前協議を行ってください。

- ア) 業務中の情報交換
- イ) 電子納品対象書類
- ウ) 電子化が困難な資料の取扱い
- エ) 検符及び押印の取扱い
- オ) 第三者機関検定の実施方法
- カ) 検査の方法
- キ) その他の事項

なお、「8.2 事前協議チェックシート(測量用)」に測量の電子納品に関する事前協議チェックシートを掲載していますので、協議の際に参考にしてください。

### 4.2 業務中の情報交換

電子メール等を利用した業務実施中の打ち合わせを円滑に進めるため、電子メールアドレス、ファイルの添付方法、打ち合わせ協議簿の取扱い、ウィルス対策等について実施方法を確認します。

### 4.3 電子成果品とする対象書類

電子納品要領(案)では、電子納品の対象書類を定めています。しかし、電子化が困難な資料や、測量要領で定められていない測量成果の取扱いについては、事前に電子化の対象範囲を協議します。

特記仕様書、国土交通省公共測量作業規程、及び測量要領を参照のうえ、当該測量作業で作成する成果の電子納品の対象範囲と方法等を受発注者間で協議します。

### (協議事項)

- ア) 電子納品の対象とする成果項目
- イ) 成果品の格納フォルダ、ファイル形式、ファイル命名<sup>11</sup>
- ウ) 電子納品対象外の成果の取扱い
- エ) 管理項目の記入方法
  - ・測量成果ファイル名副題
  - ・業務分野コード、業務キーワード

## 4.4 電子化が困難な資料の取扱い

電子化が困難な空中写真類や複製用ポジ原図(第二原図)等の取扱いについて受発注者間で事前に協議します。

測量成果等のうち、電子化することにより本来の精度・品質を確保することが現状では困難と考えられる成果は、電子化が困難な資料として電子納品の「対象外」とします。

- ア) 地形図原図
- イ) 複製用ポジ原図(第二原図)
- ウ) 空中写真、密着空中写真
- エ) ネガフィルム、ポジフィルム
- オ) 密着印画
- カ) 編集原図、編集素図

また、次の事項に該当する成果についても測量要領では電子化の対象外として定めています。

- ア) 従来アナログ的手法により実施される作業の成果であり、作業規程で別途電子化手法による成果の納品が規定されているもの  
(例)：平板測量における地形図原図を電子化して納品する場合は、「既成図数値化」の成果(DM データファイル)として納品します。
- イ) 原本自体に意味があるもの  
(例)：建標承諾書、測量標設置位置通知書

---

<sup>11</sup> 測量成果の電子納品対象書類は多岐にわたっており、実施する測量種別によってその成果の種類が異なります。各測量成果は、「6.3 基準点測量成果作成[SURVEY/KITEN]」、「6.4 地形測量成果作成[SURVEY/CHIKAI]」、「6.5 路線測量成果作成[SURVEY/ROSEN]」、「6.6 河川測量成果作成[SURVEY/KASEN]」、「6.7 用地測量成果作成[SURVEY/YOUCHI]」に示すファイル形式、ファイル命名規則に従い、それぞれ所定のフォルダに格納します。



## 4.5 検符及び押印の取扱い

電子納品する成果は、当面は検符及び押印を要さないものとしませんが、次の事項についてあらかじめ受発注者間で確認します。

- ア) 成果品作成者による点検方法及び点検紙の取扱い（納品の要否、保管場所、保管期間）
- イ) 押印を要する書類の提出方法

なお、「6.11 検符及び押印の取扱い」に検符及び押印の取扱いを示していますので、協議の際に参考にしてください。

## 4.6 第三者機関検定の実施方法

電子納品を行う測量成果等を第三者機関が検定する場合、第三者機関が検符を付した点検用の出力紙は、受注者が保管することが原則ですが、保管場所、保存期間については受発注者間で協議します。

なお、「6.12 第三者機関検定の実施」に第三者機関検定の実施方法を示していますので、協議の際に参考にしてください。

## 4.7 その他の事項

その他、次の事項についても事前協議し、決定してください。

- ア) 受注者が提出するオリジナルファイルのソフトウェア及びバージョン
- イ) 対象とする電子納品に関する要領・基準（案）の版
- ウ) 業務実施中の電子データの保管方法

相模原市では、表4-1に示すソフトを使用しています。受注者もまったく同じソフトを使用しなければならないものではありませんが、ファイル交換がスムーズに行えるよう、事前に受発注者双方で互いのソフトで作成したファイルが読めるか確認してください。

表4-1 相模原市使用ソフト一覧

	ソフトウェア	バージョン	備考
文章	Microsoft Word	Word 2003	
表計算	Microsoft Excel	Excel 2003	
図面	CADソフト		SXFフォーマット対応

## 5 業務中の情報管理

### 5.1 業務中の協議

事前協議で定めた事項について、日々電子データを整理し電子成果品を作成する中で問題等が見つかった場合は、速やかに協議を行います。また、発注者も日々情報を確認し協議が必要と判断した事項については、速やかに受注者に指示又は協議し、電子成果品の作成事項について確認します。

電子成果品の変更等については、受注者に日々蓄積した電子データを無駄にさせたり、過度な負担をかけることがないように、慎重に協議を行ってください。また、検査前に実施する協議では、電子納品の対象としたものによる検査方法の確認等、必要最小限とするよう努めてください。

### 5.2 日常的な電子成果品の作成・整理

受注者は、電子成果品となる文書データの作成、写真の整理等を日常的に実施してください。

受注者は、作成又は受け取った情報をハードディスク等へ適宜フォルダを作成して整理・管理します。この時、最終的な電子成果品の整理での混乱を避けるため電子データの一元管理をこころがけてください。

正しい情報の管理のため、受発注者間で合意された情報については、速やかに双方で決裁を行い、管理してください。

## 6 電子成果品の作成

### 6.1 作業の流れ

受注者が電子成果品を作成し、発注者へ提出するまでの流れを図 6-1 に例示します。

受注者は、CD-R に格納する前に、作業フォルダをハードディスク上に作成し、作業を行います。

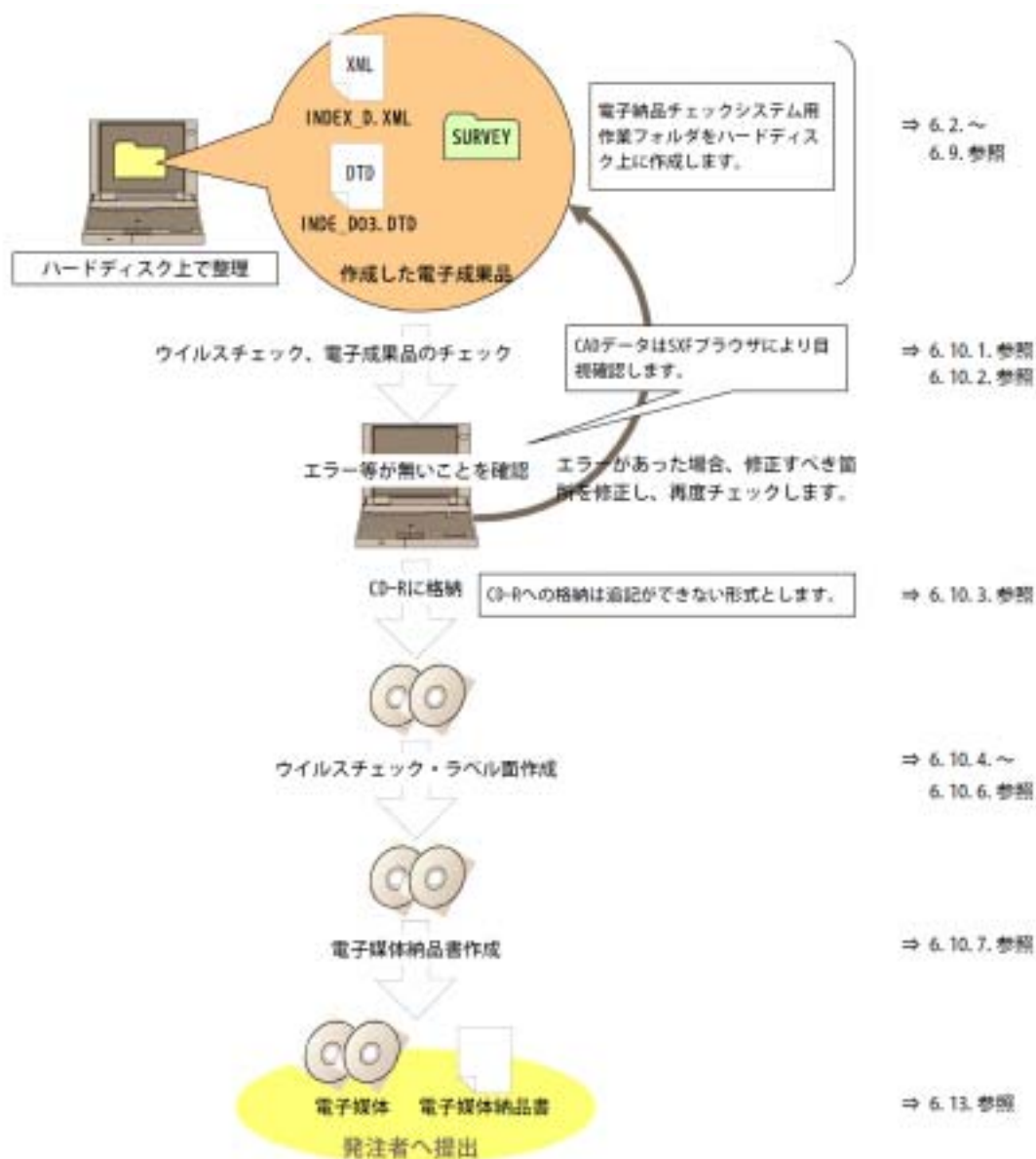


図 6-1 電子成果品作成から電子媒体提出までの流れ <sup>12</sup>

<sup>12</sup> ウィルスチェックは、ウィルス存在の有無の確認、駆除を確実にを行うため、電子成果品格納前のハードディスク上の電子成果品、電子成果品格納後の電子媒体で、計2回行うようにします。

## 6.2 共通事項

### 6.2.1 測量ガイドラインで追加された成果品

測量ガイドラインでは、新技術等への対応を図るため、国土交通省版の測量要領【H16.6】では規定されていない測量成果が追加されています。追加された測量成果の具体例を次に示します。追加された成果を反映する形で、今後、測量要領の改訂が図られる予定ですが、測量要領の次期改訂までは測量ガイドラインに従い、成果品を作成するようにしてください。

なお、追加された各成果の詳細については、「6.3 地形測量成果作成【SURVEY/CHIKEI】」～「6.7 用地測量成果作成【SURVEY/YOUCHI】」を参照してください。

- ア) 観測記簿（数値データ）、計算簿（数値データ）、GPS 基準局配置図等のネットワーク型 RTK-GPS 測定の測量記録
- イ) 航空レーザ測定の測量記録、測量成果
- ウ) 平均図、観測図等の測量記録の拡張 DM データインデックスファイル及びファイル説明書
- エ) 公共用地境界確定協議の申請書・確定図、点間測量観測手簿等の用地測量成果

### 6.2.2 フォルダ構成

#### (1) 全体構成

測量成果を格納する SURVEY フォルダ以下のフォルダ構成は次のとおりです（図 6-2 参照）。

- ア) 電子媒体のルート直下には、「土木設計業務等の電子納品要領(案)」に従い、業務管理ファイルを格納します。また、管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納します。ただし、XSL ファイルの格納は受発注者間協議により決定します。
- イ) SURVEY フォルダの下には、測量情報管理ファイルを格納します。また、管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納します。ただし、XSL ファイルの格納は受発注者間協議により決定します。
- ウ) SURVEY フォルダの下には、KITEN、SUIJUN、CHIKEI、ROSEN、KASEN、YOUCHI、DOC のサブフォルダを作成します。各サブフォルダに格納するファイルは、次のとおりです。

- KITEN、SUIJUN、CHIKEI、ROSEN、KASEN、YOUCHI のサブフォルダには、各測量成果（基準点測量成果、水準測量成果、地形測量成果、地形測量成果、路線測量成果、河川測量成果、用地測量成果）及び測量成果管理ファイルを格納します。管理ファイルを規定する DTD 及び XSL ファイルも合わせて格納します。ただし、XSL ファイルの格納は受発注者間協議により決定します。
- DOC サブフォルダには、当該測量業務に関するドキュメント類(協議書・特記仕様書等)ファイルを格納します。

エ) フォルダ構成に関する留意事項は次のとおりです。

- フォルダ名称は、半角英数大文字とします。
- 格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもかまいません。

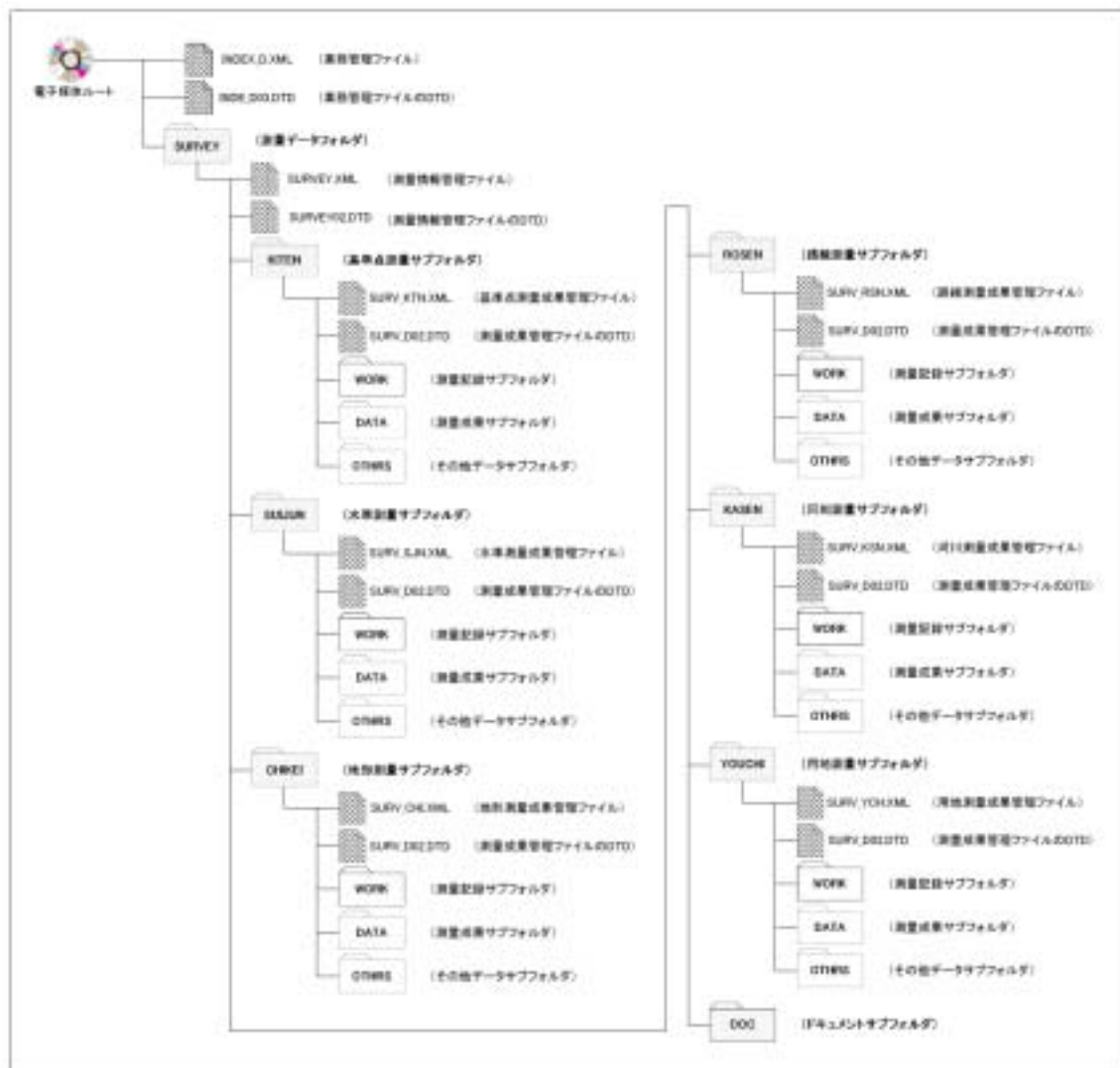


図 6-2 フォルダ構成

## (2) サブフォルダ構成

DOC を除く KITEN、SUIJUN、CHIKAI、ROSEN、KASEN、YOUCHI 以下のサブフォルダの構成は次のとおりです（図 6-2 参照）。

- ア) DOC を除く KITEN、SUIJUN、CHIKAI、ROSEN、KASEN、YOUCHI の各フォルダには、WORK、DATA、OTHRs のサブフォルダを置き、各サブフォルダに当該測量成果を格納します。測量作業の途中段階である測量記録（精度管理表等）、最終的な測量成果（成果表、DM データ等）、測量機器検定証明書、ファイル説明書等のその他のデータに分類して、各サブフォルダに格納します。各サブフォルダに格納するファイルは、次のとおりです。
- WORK サブフォルダには測量記録を格納します。<sup>13</sup>
  - DATA サブフォルダには測量成果を格納します。<sup>14</sup>
  - OTHRs サブフォルダには測量機器検定証明書、ファイル説明書等のその他データを格納します。
- イ) WORK、DATA の各フォルダには、測量地域及び測量の等級・地図情報レベルに応じて成果等を整理する必要がある場合、それぞれの細区分サブフォルダを作成し、当該成果を格納します。これらのサブフォルダの名称は、表 6-1 に従います。
- ウ) OTHRs フォルダには、測量機器検定証明書、ファイル説明書等に加えて、受発注者間協議により、測量要領で規定されていないその他の測量成果などを格納します。
- エ) サブフォルダ構成に関する留意事項は次のとおりです。
- フォルダ名称は、半角英数大文字とします。
  - 格納する電子データファイルがないフォルダは作成しなくてもかまいません。

---

<sup>13</sup> 測量記録とは、測量作業の工程で得られる測量成果以外の記録・資料等の成果等を指します。

<sup>14</sup> 測量成果とは、測量作業の最終工程で得られる成果等で、測量要領、測量ガイドラインで規定されています。国土交通省公共測量作業規程では、測量分類又は測量細分類毎に整理すべき成果等の項目を明示していますが、測量要領、測量ガイドラインでは、「測量記録」及び「測量成果」に区分して納品することを規定しています。

表 6-1 測量区分とフォルダ構成

測量区分	成果区分	測量細区分 <sup>16</sup>	サブフォルダ名 <sup>15</sup>
基準点測量 <KITEN>	測量記録 <WORK>	基準点測量 <KTN_*>	/KITEN /WORK/KTN_*
	測量成果 <DATA>	基準点測量 <KTN_*>	/KITEN /DATA/KTN_*
	その他データ <OTHR>		/KITEN /OTHR
水準測量 <SUJUN>	測量記録 <WORK>	水準測量 <SJN_*>	/SUJUN /WORK/SJN_*
	測量成果 <DATA>	水準測量 <SJN_*>	/SUJUN /DATA/SJN_*
	その他データ <OTHR>		/SUJUN /OTHR
地形測量 <CHIKEI>	測量記録 <WORK>	平板測量 <HETS_*>	/CHIKEI /WORK/HETS_*
		撮影 <SATU_*>	/CHIKEI /WORK/SATU_*
		空中三角測量 <KUSAN_*>	/CHIKEI /WORK/KUSAN_*
		図化 <ZUKA_*>	/CHIKEI /WORK/ZUKA_*
		地図編集 <ZUHEN_*>	/CHIKEI /WORK/ZUHEN_*
		既成図数値化 <MPDG_*>	/CHIKEI /WORK/MPDG_*
		デジタルオルソ <ORTH_*>	/CHIKEI /WORK/ORTH_*
		航空レーザ測量 <LASE_*>	/CHIKEI /WORK/LASE_*
		その他地形測量 <OCHK_*>	/CHIKEI /WORK/OCHK_*
	測量成果 <DATA>		/CHIKEI /DATA
その他データ <OTHR>		/CHIKEI /OTHR	
路線測量 <ROSEN>	測量記録 <WORK>	中心線測量 <RCYUSN_*>	/ROSEN /WORK/RCYUSN_*
		縦横断測量 <RZYUO_*>	/ROSEN /WORK/RZYUO_*

<sup>15</sup> 「\*」は各細区分に該当する作業を複数地区や複数の精度で実施した場合の識別記号を表し、地区数等に応じてA～Zならびに1～9を適用します。1地区・1精度で実施した場合は「A」を適用します。

測量区分	成果区分	測量細区分 <sup>16</sup>	サブフォルダ名 <sup>16</sup>
		詳細測量 <RSYOS_*>	/ROSEN /WORK/RSYOS_*
		幅杭測量 <RHABA_*>	/ROSEN /WORK/RHABA_*
	測量成果 <DATA>	中心線測量 <RCYUSN_*>	/ROSEN /DATA/RCYUSN_*
		縦横断測量 <RZYUO_*>	/ROSEN /DATA/RZYUO_*
		詳細測量 <RSYOS_*>	/ROSEN /DATA/RSYOS_*
		幅杭測量 <RHABA_*>	/ROSEN /DATA/RHABA_*
	その他データ <OTHR>		/ROSEN /OTHR
河川測量 <KASEN>	測量記録 <WORK>	距離標設置測量 <WKYOR_*>	/KASEN /WORK/WKYOR_*
		定期縦横断測量 <WZYUO_*>	/KASEN /WORK/WZYUO_*
		深浅測量 <WSINS_*>	/KASEN /WORK/WSINS_*
		法線測量 <WHOSE_*>	/KASEN /WORK/WHOSE_*
		海浜・汀線測量 <WKA INA_*>	/KASEN /WORK/WKA INA_*
	測量成果 <DATA>	距離標設置測量 <WKYOR_*>	/KASEN /DATA/WKYOR_*
		定期縦横断測量 <WZYUO_*>	/KASEN /DATA/WZYUO_*
		深浅測量 <WSINS_*>	/KASEN /DATA/WSINS_*
		法線測量 <WHOSE_*>	/KASEN /DATA/WHOSE_*
		海浜・汀線測量 <WKA INA_*>	/KASEN /DATA/WKA INA_*
	その他データ <OTHR>		/KASEN /OTHR
	用地測量 <YOUCHI>	測量記録 <WORK>	資料調査 <YSIRYO_*>
境界確認 <YKYOK_*>			/YOUCHI /WORK/YKYOK_*
境界測量 <YKYOS_*>			/YOUCHI /WORK/YKYOS_*
境界点間測量 <YTENKN_*>			/YOUCHI /WORK/YTENKN_*



測量区分	成果区分	測量細区分 <sup>16</sup>	サブフォルダ名 <sup>16</sup>
		面積計算 <YMENSK_*>	/YOUCHI /WORK/YMENSK_*
		用地実測図等の作成 <YZISKZ_*>	/YOUCHI /WORK/YZISKZ_*
	測量成果 <DATA>	資料調査 <YSIRYO_*>	/YOUCHI /DATA/YSIRYO_*
		境界確認 <YKYOK_*>	/YOUCHI /DATA/YKYOK_*
		境界測量 <YKYOS_*>	/YOUCHI /DATA/YKYOS_*
		境界点間測量 <YTENKN_*>	/YOUCHI /DATA/YTENKN_*
		面積計算 <YMENSK_*>	/YOUCHI /DATA/YMENSK_*
		用地実測図等の作成 <YZISKZ_*>	/YOUCHI /DATA/YZISKZ_*
	その他データ <OTHRS>		/YOUCHI /OTHRS

### 6.2.3 ファイル形式

測量成果のファイル形式は、次のとおり分類されます。

- PDF 形式
- TXT 形式
- 拡張 DM 形式
- CAD 形式
- オリジナル形式
- その他の形式

個々の測量成果のファイル形式は「6.3 基準点測量成果作成【SURVEY/KITEN】」～「6.7 用地測量成果作成【SURVEY/YOUCHI】」を参照してください。

#### (1) PDF 形式

納品後の利用方法が閲覧中心となる成果は、PDF 形式で納品します。

PDF ファイルのしおり作成の要否は受発注者間協議により決定します。

PDF ファイルは次に示す 1), 2)のいずれかの方法で作成します。

なお、観測手簿、観測記簿及び計算簿の PDF ファイル作成にあたっては、ファイルのとりまとめ単位を受発注者間協議により確認します。観測手簿等、枚数の多い成果は、利用の便を考慮して 100 枚程度に分割してファイルを作成します。

#### 1) アナログ資料のスキャン

元成果が手書き資料等の紙媒体である場合は、スキャンにより電子化し、PDF形式で保存します。スキャナでイメージ化するときの留意事項は次のとおりです。

- スキャンの解像度は 200dpi 以上を原則とし、文字が識別できるものとしします。
- 色調については、元成果が白黒の場合は、白黒 2 値を原則とし、色があるものは、フルカラーを原則としします。
- 縮尺が図中に表記されていない場合、又は表記されている縮尺とスキャンの縮尺が異なる場合は、図中にスキャン時の縮尺を明記します。
- 元成果の大きさがスキャナの走査範囲より大きい場合は、元成果を入力可能な大きさに分割してファイルを作成します。この場合は、図の縮尺に準じて電子化し、ファイル画面の上部にインデックス（位置関係説明図）を入れます（図 6-3 参照）。

- ファイルサイズが 10MB を超える場合、あるいは出力サイズが A3 を超える場合、受発注者間協議により、それぞれ、10MB を超えないファイルサイズ、A3 を超えない出力サイズに元成果を分割してファイルを作成します。

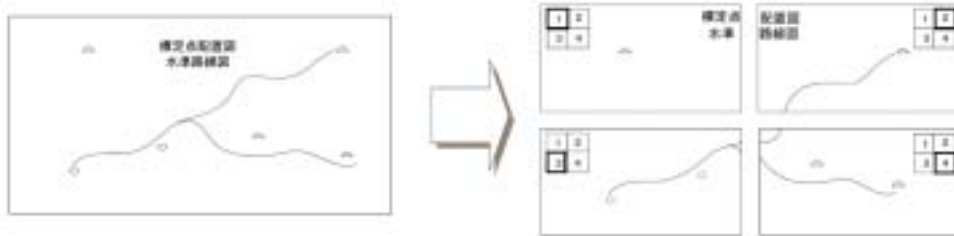


図 6-3 元成果を分割する場合のインデックスの記入例

## 2) オリジナルソフトウェアで出力可能な成果品の場合

測量設計 CAD ソフト、ワープロ、表計算ソフト等で作成した成果品は、オリジナルファイルから PDF ファイルに変換することを原則とします。

### (2) TXT 形式

基準点測量の成果表、空中三角測量成果表、基準点残差表等、他の測量作業への入力データとして利用される成果等は、TXT 形式で納品します。TXT 形式には、フォーマットが測量要領で規定されているもの（成果表等）と、測量ガイドラインなどで別途例示されているもの（基準点残差表等）とがあります。なお、後者の場合は受発注者間協議により、納品形式を決定し、データの仕様等を説明したファイル説明書（PDF 形式）を別途作成し、成果品データと併せて納品します。

また、フォーマットが規定されていないものは、受発注者間協議により適切なフォーマットを決定します。

TXT 形式とは、基本的にすべてがキャラクタコードからなる形式です。ただし、改行やファイルの終端などにはキャラクタ以外の制御コードが入ります。

### (3) 拡張 DM 形式

デジタルマッピング、TS・GPS 地形測量、既成図数値化等の作業により作成される面的な成果（地形図等）に加えて、応用測量で作成される平面図等の DM データは、「拡張デジタルマッピング実装規約（案）」（国土地理院技術資料）に定められている拡張 DM 形式で納品します。

拡張 DM 形式とは、国土交通省公共測量作業規程で定められている数値地形測量を対象とした DM データファイル仕様について、デジタルマッピング取得分類基準を明確にし、かつ、応用測量成果等を含める形で拡張したデータファイル仕様です。

なお、標定点配置図、水準路線図、対空標識点一覧図、標定図、刺針点一覧図、空中写真三角測量実施一覧図などの拡張 DM ファイルの作成に当たっては、次の点に留意してください。

- 図郭座標には [ 0 , 0 ] を記述します。
- 座標は平面直角座標系とします（通常は左下を原点とする相対座標）。
- 座標の単位は、m とします。
- 使用した作業規程で、地図データとの区別を行います。
- 標定図などの表現に必要な表現分類コードは、「6.4.2 地形測量成果ファイルの作成」で、測量成果ごとに定義します。
- 背景には作成された DM データファイルを用いてもかまいません。

#### (4) CAD 形式

基準点網図、水準路線図、空中三角測量実施一覧図等の図面類の成果は、拡張 DM 形式で納品することが原則ですが、受発注者間協議により、CAD 形式で納品してもかまいません。また、測量座標を持たない縦断面図、横断面図等の断面図の成果は受発注者間協議により、CAD 形式で納品します。

納品する CAD データの仕様は、CAD 製図基準(案)に準拠することを原則としますが、CAD 製図基準(案)で定められていない事項については、受発注者間協議により決定します。

また、必要に応じてデータの仕様等を説明したファイル説明書( PDF 形式 )を、測量区分ごとのその他データサブフォルダ ( OTHERS ) に格納します。

CAD データのレイヤ構成は表 6-2 を参考にしてください。

表 6-2 CADデータの例や構成

拡張 DM データの分類 <sup>16</sup>				SXF 形式変換後の格納レイヤ名	
大分類	分類	DM 分類コード	名称(例)		
境界等	境界	1101 ~ 1107	都道府県界 等	S-BMK-ROW	
土地利用等	用地	6511 ~ 6518	大字の境界 等		
交通施設	線形図	2505	中心線	S-BMK	
地形等	等高線	計曲線	7101、7105	等高線(計曲線) 等	S-BGD-HICN
		計曲線以外	7102 ~ 7104、 7106 ~ 7108	等高線(主曲線)等	S-BGD-LWCN
	基準点	7301 ~ 7312	三角点 等	S-BMK-SRVR	
交通施設	線形図	2501、2503、 2504、6501、 6502	中心杭、IP 点等		
地形等	整飾	7903、7904	タイトル(外枠) 等	S-TTL-FRAM	
		7906、7908	凡例( 罫線) 等	S-TTL-LINE	
		7901、7902、 7905、7907、 7911 ~ 7916	図枠( 外枠) 等	S-TTL	
注記		(注記データ)		S-BGD-HTXT	
上記以外のデータ		( 上記以外)		S-BGD	

なお、CAD データ交換標準フォーマットである SXF ( P21 ) 形式<sup>17</sup> で納品する場合、SXF レベル 2 Ver.2.0 では属性や三次元を表現できないため、注意が必要です。

<sup>16</sup> 「DM-CAD(SXF) 変換仕様(案)第二版」(建設情報標準化委員会電子地図/建設情報連携小委員会)を参考とします。<http://www.jacic.or.jp/hyojun/dm-cad.htm>

<sup>17</sup> SXF ( Scadec data eXchange Format ) は、STEP AP202( 製品モデルとの関連を持つ図面)規格を実装した CAD データ交換標準です。これは、「CAD データ交換標準開発コンソーシアム(SCADEC)(平成11年3月~平成12年8月)」、「建設情報標準化委員会 CAD データ交換標準小委員会(平成12年9月~)」(いずれも事務局 JACIC(財団法人日本建設情報総合センター))にて策定されたもので、ISO TC184/SC4(STEP 規格を審議する国際会議)にて、STEP 規格を実装したものであることが認知されています。

SXF の物理ファイルには、国際標準に則った「P21(Part21)形式」と、国内CAD データ交換のための簡易形式である「SFC形式」の2種類があります。

## (5) オリジナル形式

ソフトウェアの固有性が高い測量機器等のデータや、ワープロ・表計算ソフト等を利用して作成されている成果は、受発注者間協議により、データ形式を特定の上、オリジナル形式で納品します。

また、観測手簿、観測記簿、点の記、測量標の地上写真は、受発注者間協議により、オリジナル形式で納品してもかまいません。その場合、次の事項をあらかじめ受発注者間で確認してください。

- オリジナルファイルの形式

数値データのレコードフォーマット、ファイル単位や図面データのファイル形式などを、データ表示、印刷、後続作業での利用を考慮して決定します。

- ファイル説明書の有無

必要に応じてデータの仕様等を説明したファイル説明書（PDF形式）を、測量区分ごとのその他データサブフォルダ（OTHERS）に格納します。

- デジタル写真管理情報基準（案）の適用の要否

点の記及び測量標の地上写真の場合。

### 1) 観測手簿、観測記簿

観測手簿及び観測記簿は、PDF形式に加えて、測量に用いた機器固有のオリジナル数値データを納品してもかまいません。その場合、データファイルの内容、データ形式等を説明したファイル説明書（PDF形式）をその他データサブフォルダ（OTHERS）に格納します。

### 2) 点の記

点の記はワープロソフトや表計算ソフト等を用いて作成される場合が多く、PDF形式に加えて、点の記を作成する際に用いたソフトのオリジナル形式でファイルを納品してもかまいません。

### 3) 測量標の地上写真

測量標の地上写真は、受発注者間協議により、PDF形式又は写真帳を作成する際に用いたワープロソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。ただし、ワープロソフトのオリジナルのファイル形式は情報の再現性が必ずしも担保されないことから、PDF形式の電子ファイルを併せて納品することが望ましいです。

なお、受発注者間協議により、測量標の地上写真の納品に「デジタル写真管理情報基準（案）」を適用する場合はこの限りではありません。

## (6) その他の形式

関係団体等が推奨しているファイル形式でも、受発注者間協議により、成果の納品は可能です。具体的な例は次のとおりです。

- 観測手簿（多角、水準）における APA・SIMA（日本測量調査技術協会、日本測量機器工業会）
- 測量成果（座標、路線、縦断、横断、画地）における SIMA（日本測量機器工業会）
- TS 地形測量における JSP・SIMA-DM（全国測量設計業協会連合会・日本測量機器工業会）
- 地形・数値測量における精度管理表の TXT 形式（日本測量調査技術協会）
- 観測手簿（GPS 方式）における RINEX(Receiver Independent Exchangeformat)：受信機に独立な交換フォーマット

## 6.2.4 ファイル命名規則

測量成果等のファイル名は半角英数大文字とし、ファイル名に使用する文字は半角(1バイト文字)で、大文字のアルファベット「A~Z」、数字「0~9」、アンダースコア「\_」のみを原則とします。

測量成果等のファイル命名規則は次のとおりです。

### (1) 管理ファイル等

- ア) 測量情報管理ファイルは「SURVEY.XML」、測量情報管理ファイルの DTD は SURVEY02.DTD(02 は版情報)とします。
- イ) 測量成果管理ファイルは、基準点測量 SURV\_KTN.XML、水準測量 SURV\_SJN.XML、地形測量 SURV\_CHI.XML、路線測量 SURV\_RSN.XML、河川測量 SURV\_KSN.XML、用地測量 SURV\_YCH.XML とします。測量成果管理ファイルの DTD は SURV\_D02.DTD(02 は版番号)とします。
- ウ) 各管理ファイルのスタイルシートのファイル名は、SURVEY02.XSL、SURV\_D02.XSL とします。

### (2) 測量成果等

測量成果等のファイル名は、以下の規則を原則とし、図 6-4 に従います。

- ア) 図 6-4 の「      」部分には、測量細区分ごとに設定した記号(表 6-3 参照)を付します。
- イ) 図 6-4 の「    」部分には、測量成果の種類を表す名称(表 6-5、表 6-6、表 6-7、表 6-8、表 6-9 参照)を付します。
- ウ) 図 6-4 の「nnn」部分には、同一成果のファイル内で割振った連番を付します。



図 6-4 測量成果ファイルの命名規則



ファイル命名規則の具体的内容及び留意事項は、次のとおりです。

- ア) 図 6-4 のファイル命名規則のうち、「                   」の部分に設定する記号は、表 6-3 を参照します。表 6-3 に示す記号の 3 文字目の「\*」には、通常「A」を記入します。複数地域や複数精度の場合は、B、C・・・Z、1...9 により、補助的に区分してください。
- なお、この記号は該当する測量細区分サブフォルダ名の末尾英数字と一致させます。
- (例)：撮影で 1/8,000 と 1/12,500 が同時発注になった場合、2 つの測量細区分サブフォルダに格納し、ファイル名もそれぞれ、「CSA nnn.XXX」、「CSB                    nnn.XXX」とします。
- イ) 図 6-4 のファイル命名規則のうち、「                   」の部分には、成果等のカテゴリ区分を表すアルファベットの設定記号 1 文字（表 6-4 参照）、当該測量細区分内での連番（1～9、A～Z）1 文字を割当てます。該当する測量成果のファイル名の記号は、表 6-5、表 6-6、表 6-7、表 6-8、表 6-9 を参照します。
- ウ) 同一成果のファイルが複数ある場合は、「nnn」の部分に連番（001～999）を割当てます。ファイル数が 999 を超える場合は、A00～A99、B00～B99、C00～C99、・・・、Z00～Z99 の連番を割当てます。
- (例 1)：基準点測量の成果表を、PDF 形式で 3 枚電子化した場合  
KJAA1001.PDF , KJAA1002.PDF , KJAA1003.PDF
- (例 2)：基準点測量の精度管理表を、枚数が多いため 1 ファイルにまとめた場合     KJAG1001.PDF
- (例 3)：空中写真測量(標定点設置)の精度管理表を 100 枚電子化し、1 ファイルにまとめた場合     CSAG1001.PDF
- エ) 打合せ協議等により、ファイル名、格納フォルダを決定する場合は、表 6-4 の「成果のカテゴリ」の区分に則ることを原則とします。
- オ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルは、どちらも公共測量作業規程においてデジタルマッピングデータファイル仕様として定義されており、共に DM データとして捉えられています。ただし、物理的なファイル単位は異なるため、拡張子は「DMI」、「DM」として区別し

ます。また、受発注者間協議により、DM データファイルに国土基本図郭に準じたファイル命名を行ってもかまいません。

(例) : 12MD3546.DM

表 6-3 測量細区分記号一覧表

測量区分	測量細区分		設定記号 <sup>18</sup>	
基準点測量			KJ*	
	その他		KOT	
水準測量			SJ*	
	その他		SOT	
地形測量	平板測量	平板測量	CH*	
		TS・GPS 地形測量	CH*	
	撮影	標定点の設置	CS*	
		対空標識の設置	CS*	
		撮影	CS*	
		刺針	CS*	
		空中三角測量	空中三角測量	CK*
	図化	現地調査	CZ*	
		図化	CZ*	
		地形補備測量	CZ*	
		編集	CZ*	
		現地補測	CZ*	
		地形図原図作成	CZ*	
		デジタルマッピング	CZ*	
		写真図作成	CZ*	
	修正測量 測量手法により CH* 又は CZ* 等に格納			
	地図編集			CU*
	既成図数値化			CM*
	デジタルオルソ			CD*
	航空レーザ測量	キャリブレーション記録		CL*
レーザ計測		CL*		
標高点検		CL*		
フィルタリング		CL*		
メッシュデータ作成		CL*		

<sup>18</sup> 「\*」は各細区分に該当する作業を複数地区や複数の精度で実施した場合の識別記号を表し、地区数等に応じて A～Z ならびに 1～9 を適用します。1 地区・1 精度で実施した場合は「A」を適用します。

測量区分	測量細区分		設定記号 <sup>19</sup>
		数値データファイル作成	CL*
		オリジナルデータ	CL*
		グラウンドデータ	CL*
		水部ポリゴン	CL*
		メッシュデータ	CL*
		等高線データ	CL*
	その他地形測量		CO*
その他		ZOT	
路線測量	中心線測量	線形決定	RC*
		条件点の観測	RC*
		IP 設置測量	RC*
		中心線測量	RC*
	縦横断測量	仮 BM 設置測量	RZ*
		縦断測量	RZ*
		横断測量	RZ*
	詳細測量		RS*
	幅杭測量	用地幅杭設置測量	RH*
その他		ROT	
河川測量	距離標設置測量	距離標設置測量	WK*
		水準基標測量	WK*
	定期縦横断測量	定期縦断測量	WZ*
		定期横断測量	WZ*
	深浅測量		WS*
	法線測量		WH*
	海浜・汀線測量	海浜測量	WT*
		汀線測量	WT*
	その他		WOT
用地測量	資料調査		YS*
	境界確認	復元測量	YK*
		境界確認	YK*
	境界測量	境界測量	YY*
		補助基準点の設置	YY*
		用地境界仮杭設置	YY*
		用地境界杭設置	YY*
	境界点間測量		YT*
	面積計算		YM*
	用地実測図等の作成		YZ*
その他		YOT	

表 6-4 ファイル名設定記号のカテゴリ区分

成果等のカテゴリ	成果等の名称	サブフォルダ区分	設定記号
点の成果	成果表、観測成果表、平均成果表、等	DATA	A
面の成果	DM データインデックスファイル、DM データファイル、DM データファイル説明書、数値地形モデルファイル、デジタルオルソデータファイル、位置情報ファイル、オリジナルデータ(数値データ)、グラウンドデータ(数値データ)、水部ポリゴンデータ(数値データ)、メッシュデータ、等高線データ等	DATA	B
点の記	点の記、点の記(数値データ)、等	DATA	C
手簿・記簿	観測手簿、観測手簿(数値データ)、観測記簿、観測記簿(数値データ)、点検測量簿、埋標手簿、標定記録簿、航空レーザ測量システム点検記録、欠測率調査表、レーザ計測点点検表、GPS 基準局明細表、GPS 手簿、記簿、基線解析結果、調整用基準点調査表、調整用基準点明細表、コース間点検ポイント残差表、地区間検証結果表、基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)、水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)等	WORK	D
計算簿類	計算簿、計算簿(数値データ)、標定点成果表、標定点測量簿、標定点測量簿(数値データ)、同明細簿、対空標識点明細票、空中三角測量成果表、基準点残差表、座標測定簿、調整用基準点残差表等	WORK	E
網図・一覧図類	基準点網図、平均図、観測図、水準路線図、観測網図、標定点配置図、対空標識点一覧図、標定図、刺針点一覧図、空中三角測量実施一覧図、調整用基準点・コース間点検ポイント配点図等	WORK	F
精度管理表	精度管理表	WORK	G
説明書類	基準点現況調査報告書、撮影記録、業務報告書、測量標の地上写真、飛行・計測諸元計画表、航空レーザ計測記録、航跡図、計測漏れ点検図、数値標高モデル作成作業記録、検定機関の様式等	WORK	H
その他	測量機器検定証明書、GPS 観測スケジュール表、ファイル説明書、衛星配置図、GPS 基準局配置図、航空レーザ計測作業日誌等	OTHR	J

成果等のカテゴリ	成果等の名称	サブフォルダ区分	設定記号
特記仕様書	特記仕様書	DOC	SPECS
協議書	協議書等	DOC	MEETS
実施報告書	実施報告書	DOC	SUVRP

表 6 - 5 測量成果種類の設定記号（基準点測量成果）

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
基準点測量 <KJ*>	基準点測量	成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		基準点網図データインデックスファイル	F4	WORK
		基準点網図	F1	WORK
		基準点網図データファイル説明書	F5	WORK
		平均図データインデックスファイル	F6	WORK
		平均図	F2	WORK
		平均図データファイル説明書	F7	WORK
		観測図データインデックスファイル	F8	WORK
		観測図	F3	WORK
		観測図データファイル説明書	F9	WORK
		観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		観測記簿	D3	WORK
		観測記簿(数値データ)	D6	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		点の記	C1	DATA
		点の記(数値データ)	C2	DATA
		建標承諾書	-	-
		精度管理表	G1	WORK
		点検測量簿	D4	WORK
		埋標手簿	D5	WORK
		測量標の地上写真	H2	WORK
		測量標設置位置通知書	-	-
		基準点現況調査報告書	H1	WORK
その他 <KOT>		測量機器検定証明書	J1	OTHR
		GPS 観測スケジュール表	J2	OTHR
		衛星配置図	J4	OTHR
		GPS 基準局配置図	J5	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
水準測量 <SJ*>	水準測量	観測成果表	A1	DATA
		観測成果表(数値データ)	A2	DATA
		平均成果表	A3	DATA
		平均成果表(数値データ)	A4	DATA
		水準路線図データインデックスファイル	F3	WORK
		水準路線図	F1	WORK

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
		水準路線図データファイル説明書	F4	WORK
		平均図データインデックスファイル	F5	WORK
		平均図	F2	WORK
		平均図データファイル説明書	F6	WORK
		観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		計算簿	E1	WORK
		点の記	C1	DATA
		点の記(数値データ)	C2	DATA
		建標承諾書	-	-
		精度管理表	G1	WORK
		点検測量簿	D3	WORK
		測量標の地上写真	H2	WORK
		測量標設置位置通知書	-	-
		基準点現況調査報告書	H1	WORK
		その他 <SOT>	測量機器検定証明書	J1
ファイル説明書	J2		OTHR	

表 6-6 測量成果種類の設定記号（地形測量成果）

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分	
	測量細分類	成果等の名称			
平板測量 <CH*>	平板測量	地形図原図	-	-	
		複製用ポジ原図(第二原図)	-	-	
		精度管理表	G1	WORK	
	TS・GPS 地形 測量	DM データインデックスファイル	B2	DATA	
		DM データファイル	B1	DATA	
		DM データファイル説明書	B3	DATA	
		地形図原図	-	-	
		複製用ポジ原図(第二原図)	-	-	
		精度管理表	G2	WORK	
		撮影 <CS*>	標定点の設置	標定点成果表	E1
	標定点配置図データインデックスファイル	F6		WORK	
	標定点配置図	F1		WORK	
	標定点配置図データファイル説明書	F7		WORK	
	水準路線図データインデックスファイル	F8		WORK	
	水準路線図	F2		WORK	
	水準路線図データファイル説明書	F9		WORK	
	標定点測量簿	E2		WORK	
	標定点測量簿(数値データ)	E5		WORK	
	同明細簿	E3		WORK	
	標定点表示空中写真	-		-	
	精度管理表	G1		WORK	
	対空標識の設置	対空標識点明細票		E4	WORK
		偏心要素測定簿		-	-
		偏心計算簿	-	-	
		対空標識点表示密着空中写真	-	-	
		対空標識点一覧図データインデックスファイル	FA	WORK	
		対空標識点一覧図	F3	WORK	
		対空標識点一覧図データファイル説明書	FB	WORK	
		精度管理表	G2	WORK	
	撮影	ネガフィルム	-	-	
		密着印画	-	-	
		標定図データインデックスファイル	FC	WORK	
		標定図	F4	WORK	
		標定図ファイルデータ説明書	FD	WORK	
		縮小標定図ポジフィルム	-	-	
		撮影記録	H1	WORK	
		精度管理表(撮影コース別)	G3	WORK	



測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
	刺針	精度管理表（撮影ロール別）	G4	WORK
		刺針点明細票	-	-
		偏心要素測定簿	-	-
		偏心計算簿	-	-
		刺針点表示密着空中写真	-	-
		刺針点一覧図データインデックスファイル	FE	WORK
		刺針点一覧図	F5	WORK
		刺針点一覧図データファイル説明書	FF	WORK
空中三角測量 <CK*>	空中三角測量	精度管理表	G5	WORK
		空中三角測量成果表	E1	WORK
		空中三角測量実施一覧図データインデックスファイル	F2	WORK
		空中三角測量実施一覧図	F1	WORK
		空中三角測量実施一覧図データファイル説明書	F3	WORK
		パスポイント・タイポイントの表示密着ポジフィルム	-	-
		パスポイント・タイポイントの表示密着空中写真	-	-
		基準点残差表	E2	WORK
		座標測定簿	E3	WORK
		計算簿	E4	WORK
		精度管理表	G1	WORK
図化 <CZ*>	現地調査	現地調査空中写真	-	-
		精度管理表	G1	WORK
	図化	図化素図	-	-
		基準点資料図	-	-
		標定記録簿	D1	WORK
		精度管理表	G2	WORK
	地形補備測量	地形補備測量図	-	-
		精度管理表	G3	WORK
	編集	編集素図	-	-
		注記資料図	-	-
		精度管理表	G4	WORK
	現地補測	現地補測の結果を整理した藍焼図及び編集素図	-	-
		精度管理表	G5	WORK
	補測編集	精度管理表	G6	WORK
	地形図原図作成	地形図原図	-	-
		複製用ポジ原図(第二原図)	-	-
		地形図原図の藍焼図	-	-
		精度管理表	G7	WORK

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
	デジタルマッピング	DM データインデックスファイル	B2	DATA
		DM データファイル	B1	DATA
		DM データファイル説明書	B3	DATA
		地形図原図	-	-
		複製用ポジ原図(第二原図)	-	-
		精度管理表	G8	WORK
	写真図作成	複写ネガフィルム	-	-
		複写網ポジフィルム	-	-
		精度管理表	G9	WORK
修正測量	地形図修正原図	-	-	
	複製用ポジ原図(第二原図)	-	-	
	地形図修正原図の藍焼図等	-	-	
	精度管理表 <sup>19</sup>	G*	WORK	
地図編集<CU*>	編集原図	-	-	
	注記資料図	-	-	
	精度管理表	G1	WORK	
既成図数値化<CM*>	DM データインデックスファイル	B2	DATA	
	DM データファイル	B1	DATA	
	DM データファイル説明書	B3	DATA	
	精度管理表	G1	WORK	
デジタルオルソ<CD*>	数値写真	-	-	
	数値地形モデルデータインデックスファイル	B4	DATA	
	数値地形モデルファイル	B3	DATA	
	数値地形モデルデータファイル説明書	B5	DATA	
	正射投影画像	-	-	
	モザイク画像	-	-	
	デジタルオルソデータファイル	B1	DATA	
	位置情報ファイル	B2	DATA	
	精度管理表	G1	WORK	
航空レーザー測量<CL*>	キャリブレーション記録	航空レーザー測量システム点検記録	D1	WORK
		飛行・計測諸元計画表	H1	WORK
	レーザー計測	航空レーザー計測記録	H2	WORK
		航跡図	H3	WORK

<sup>19</sup> 修正測量については、測量手法により「平板測量(CH\*)」又は「図化(CZ\*)」等に分けて成果を格納します。連番は最終番号の次の番号を使います。(1~9、A~Z)

例) 平板測量 CH\*G3001.PDF

図化 CZ\*GA001.PDF

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
		計測漏れ点検図	H4	WORK
		欠測率調査表	D2	WORK
		レーザ計測点点検表	D3	WORK
		GPS 基準局明細表	D4	WORK
		GPS 手簿、記簿、基線解析結果	D5	WORK
	標高点検	調整用基準点調査表	D6	WORK
		調整用基準点明細表	D7	WORK
		コース間点検ポイント残差表	D8	WORK
		調整用基準点・コース間点検ポイント配点図	F1	WORK
		調整用基準点残差表	E1	WORK
		地区間検証結果表	D9	WORK
		基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	DA	WORK
		水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	DB	WORK
		フィルタリング	数値標高モデル作成作業記録	H5
	グラウンドデータ作成作業精度管理表		G1	WORK
	検定機関の様式		H6	WORK
	メッシュデータ作成	メッシュデータ作成作業精度管理表	G2	WORK
	数値データファイル作成	数値データファイル作成作業精度管理表	G3	WORK
	オリジナルデータ	オリジナルデータ(数値データ)	B1	DATA
	グラウンドデータ	グラウンドデータ(数値データ)	B2	DATA
	水部ポリゴン	水部ポリゴンデータ(数値データ)	B3	DATA
	メッシュデータ	メッシュデータインデックスファイル	B5	DATA
		メッシュデータファイル(数値データ)	B4	DATA
		メッシュデータファイル説明書	B6	DATA
	等高線データ	等高線データインデックスファイル	B8	DATA
		等高線データファイル(数値データ)	B7	DATA
		等高線データファイル説明書	B9	DATA

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
その他地形測量<CO*> <sup>20</sup>		測量成果類	-	DATA
		測量記録類	-	WORK
その他 <ZOT>		測量機器検定証明書	J1	OTHR
		ファイル説明書	J2	OTHR
		GPS 基準局配置図	J3	OTHR
		航空レーザ計測作業日誌	J4	OTHR

---

<sup>20</sup> その他地形測量サブフォルダには、いずれの測量にも属さない地形測量及び今後の新技術による測量の成果を格納します。

表 6-7 測量成果種類の設定記号（路線測量成果）

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
中心線測量 <RC*>	線形決定	線形図データインデックスファイル	B4	DATA
		線形図	B1	DATA
		線形図データファイル説明書	B5	DATA
		計算簿	E1	WORK
	条件点の観測	成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		観測手簿	D1	WORK
		計算簿	E2	WORK
		計算簿(数値データ)	E6	WORK
		精度管理表	G1	WORK
	IP 設置測量	計算簿	E3	WORK
		計算簿(数値データ)	E7	WORK
		点の記	C1	DATA
		精度管理表	G2	WORK
	中心線測量	線形地形図データインデックスファイル	B6	DATA
		線形地形図	B2	DATA
		線形地形図データファイル説明書	B7	DATA
		引照点図	B3	DATA
		計算簿	E4	WORK
		計算簿(数値データ)	E5	WORK
		点の記	C2	DATA
		精度管理表	G3	WORK
	縦横断測量 <RZ*>	仮BM 設置測量	成果表	A1
成果表(数値データ)			A2	DATA
水準路線図			F1	WORK
平均図			F2	WORK
観測手簿			D1	WORK
点の記			C1	DATA
精度管理表			G1	WORK
縦断測量		成果表	A3	DATA
		成果表(数値データ)	A4	DATA
		縦断面図	B1	DATA
		観測手簿	D2	WORK
		精度管理表	G2	WORK
横断測量		横断面図	B2	DATA
		観測手簿	D3	WORK

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK
		精度管理表	G3	WORK
詳細測量 <RS*>	詳細測量	成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		詳細平面図データインデックスファイル	B3	DATA
		詳細平面図	B1	DATA
		詳細平面図データファイル説明書	B4	DATA
		縦横断面図	B2	DATA
		観測手簿	D1	WORK
		精度管理表	G1	WORK
幅杭測量 <RH*>	用地幅杭設置測量	杭打図データインデックスファイル	B2	DATA
		杭打図	B1	DATA
		杭打図データファイル説明書	B3	DATA
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
		精度管理表	G1	WORK
その他 <ROT>		測量機械検定証明書	J1	OTHR
		点検測量簿	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		GPS 基準局配置図	J4	OTHR

表 6-8 測量成果種類の設定記号（河川測量成果）

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分		
	測量細分類	成果等の名称				
距離標設置 測量 <WK*>	距離標設置測 量	成果表	A1	DATA		
		成果表(数値データ)	A2	DATA		
		点の記	C1	DATA		
		距離標位置情報整理表	A3	DATA		
		観測手簿	D1	WORK		
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK		
		計算簿	E1	WORK		
		精度管理表	G1	WORK		
	水準基標測量	成果表	A4	DATA		
		成果表(数値データ)	A5	DATA		
		水準路線図	F1	WORK		
		平均図	F2	WORK		
		点の記	C2	DATA		
		観測手簿	D3	WORK		
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK		
		計算簿	E2	WORK		
		精度管理表	G2	WORK		
		定期縦横断 測量 <WZ*>	定期縦断測量	測量成果整理表	A1	DATA
測量成果(数値データ)	A2			DATA		
水準路線図	F1			WORK		
平均図	F2			WORK		
縦断面図	B1			DATA		
観測手簿	D1			WORK		
計算簿	E1			WORK		
精度管理表	G1			WORK		
業務報告書	H1			WORK		
定期横断測量	測量成果整理表		A3	DATA		
	測量成果(数値データ)		A4	DATA		
	横断面図		B2	DATA		
	観測手簿		D2	WORK		
	観測手簿(数値データ)		D3	WORK		
	精度管理表		G2	WORK		
	業務報告書		H2	WORK		
	深 浅 測 量 <WS*>		深浅測量	横断面図	B1	DATA
				記録紙	-	-
観測手簿		D1		WORK		
観測手簿(数値データ)		D2		WORK		
縦断面図 等高・等深線図データイン デックスファイル		B2 B4		DATA DATA		

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
法線測量 <WH*>	法線測量	等高・等深線図	B3	DATA
		等高・等深線図データファイル 説明書	B5	DATA
		線形図データインデックスフ ァイル	B2	DATA
		線形図	B1	DATA
		線形図データファイル説明書	B3	DATA
		観測手簿	D1	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E2	WORK
精度管理表	G1	WORK		
海浜・汀線 測量 <WT*>	海浜測量	等高・等深線図データインデッ クスファイル	B3	DATA
		等高・等深線図	B1	DATA
		等高・等深線図データファイル 説明書	B4	DATA
		観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		計算簿	E1	WORK
		計算簿(数値データ)	E3	WORK
		精度管理表	G1	WORK
		汀線測量	汀線図	B2
	観測手簿		D3	WORK
	観測手簿(数値データ)		D4	WORK
	計算簿		E2	WORK
	計算簿(数値データ)		E4	WORK
	その他 <WOT>	測量機械検定証明書	J1	OTHR
点検測量簿		J2	OTHR	
ファイル説明書		J3	OTHR	
GPS 基準局配置図		J4	OTHR	



表 6-9 測量成果種類の設定記号(用地測量成果)

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
資料調査 <YS*>	資料調査	公図等転写図	-	-
		公図等転写連続図データインデックスファイル	F3	WORK
		公図等転写連続図	F1	WORK
		公図等転写連続図データファイル説明書	F4	WORK
		土地調査表	H1	WORK
		建物登記簿等調査表	H3	WORK
		地積測量図転写図	F2	WORK
		権利者調査表	H2	WORK
境界確認 <YK*>	復元測量	復元箇所位置図データインデックスファイル	B2	DATA
		復元箇所位置図	B1	DATA
		復元箇所位置図データファイル説明書	B3	DATA
		観測手簿	D1	WORK
	境界確認	土地境界立会確認書	H1	WORK
		公共用地境界確定協議の申請書・確定図	H2	WORK
境界測量 <YY*>	境界測量	成果表	A1	DATA
		成果表(数値データ)	A2	DATA
		観測手簿	D1	WORK
		観測手簿(数値データ)	D2	WORK
		測量計算簿等	E1	WORK
		測量計算簿等(数値データ)	E5	WORK
	補助基準点の設置	成果表	A3	DATA
		成果表(数値データ)	A4	DATA
		基準点網図データインデックスファイル	F2	WORK
		基準点網図	F1	WORK
		基準点網図データファイル説明書	F3	WORK
		観測手簿	D3	WORK
		観測手簿(数値データ)	D4	WORK
		計算簿	E2	WORK
		計算簿(数値データ)	E6	WORK
		精度管理表	G1	WORK
	用地境界仮杭設置	設置箇所位置図データインデックスファイル	B3	DATA

測量細区分	公共測量作業規程による分類		設定記号	サブフォルダ区分
	測量細分類	成果等の名称		
		設置箇所位置図	B1	DATA
		設置箇所位置図データファイル 説明書	B4	DATA
		成果表	A5	DATA
		成果表(数値データ)	A6	DATA
		計算簿	E3	WORK
		計算簿(数値データ)	E7	WORK
		精度管理表	G2	WORK
	用地境界杭 設置	設置箇所位置図データインデッ クスファイル	B5	DATA
		設置箇所位置図	B2	DATA
		設置箇所位置図データファイル 説明書	B6	DATA
		成果表	A7	DATA
		成果表(数値データ)	A8	DATA
		計算簿	E4	WORK
		計算簿(数値データ)	E8	WORK
境界点間 測量<YT*>	境界点間測 量	点間測量観測手簿	D1	WORK
		精度管理表	G1	WORK
		精度管理図	G2	WORK
面積計算 <YM*>	面積計算	面積計算書	A1	DATA
		面積計算書(数値データ)	A2	DATA
用地実測図 等の作成 <YZ*>	用地実測図 等の作成	用地実測図原図	-	-
		用地実測データインデックスフ ァイル	B3	DATA
		用地実測データ	B1	DATA
		用地実測データファイル説明書	B4	DATA
		用地平面図	-	-
		用地平面データインデックスフ ァイル	B5	DATA
		用地平面データ	B2	DATA
		用地平面データファイル説明書	B6	DATA
		精度管理表	G1	WORK
その他 <YOT>		測量機器検定証明書	J1	OTHR
		点検測量簿	J2	OTHR
		ファイル説明書	J3	OTHR
		GPS 基準局配置図	J4	OTHR
		既知点検測の観測手簿・計算書・ 検測図	J5	OTHR

## 6.2.5 2 段撮影、複数区域、複数等級等の場合のフォルダ構成

一件の業務において、同一の測量作業（測量細区分）を複数の異なる仕様で実施した場合、測量細区分を示すサブフォルダ及びファイル命名則の設定記号を区別して、電子データを作成します。測量細区分を区別する例は次のとおりです。

- ア) 2 段撮影業務
- イ) 複数地区の測量作業の合併業務
- ウ) 複数の異なる精度の図化作業
- エ) 複数の異なる等級の基準点測量、水準測量等

### (1) 測量細区分フォルダによる区分

表 6-1 に示す各サブフォルダ名の最後の 1 文字「\*」に、A~Z、1~9 を設定し、測量細区分を補助的に区分します。

### (2) ファイル命名規則による区分

表 6-3 に示す「\*」に A~Z、1~9 を設定し、測量細区分を補助的に区分します。この記号は該当する測量細区分サブフォルダ名の末尾英数字と一致させます。

(例) : 撮影で 1/8,000 と 1/12,500 が同時発注になった場合 2 つの測量細区分サブフォルダに格納し、ファイル名もそれぞれ「.../SATU\_A/CSA nnn.XXX」、「.../SATU\_B/CSB nnn.XXX」とします。

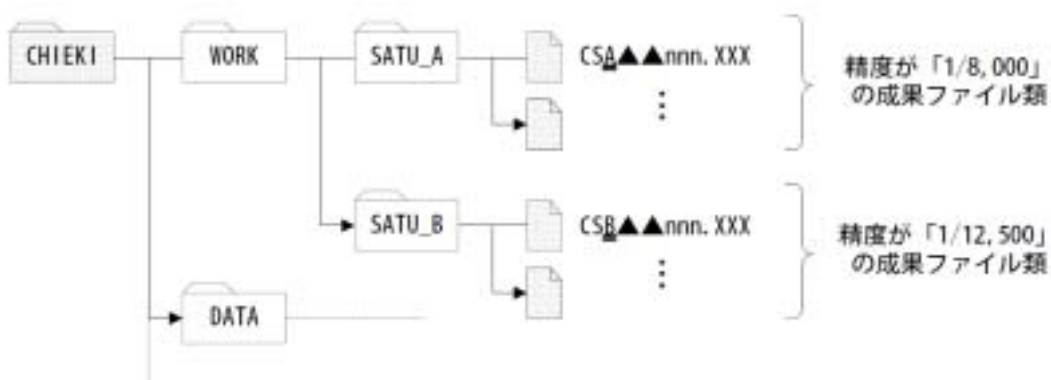


図 6-5 ファイル命名と格納フォルダの例

### (3) フォルダ構成の具体例

#### 1) 2段撮影業務

空中写真測量において、2段撮影（例：撮影縮尺 1/10,000 と 1/25,000）を行なった場合、図 6-6 に示すフォルダ構成となります。

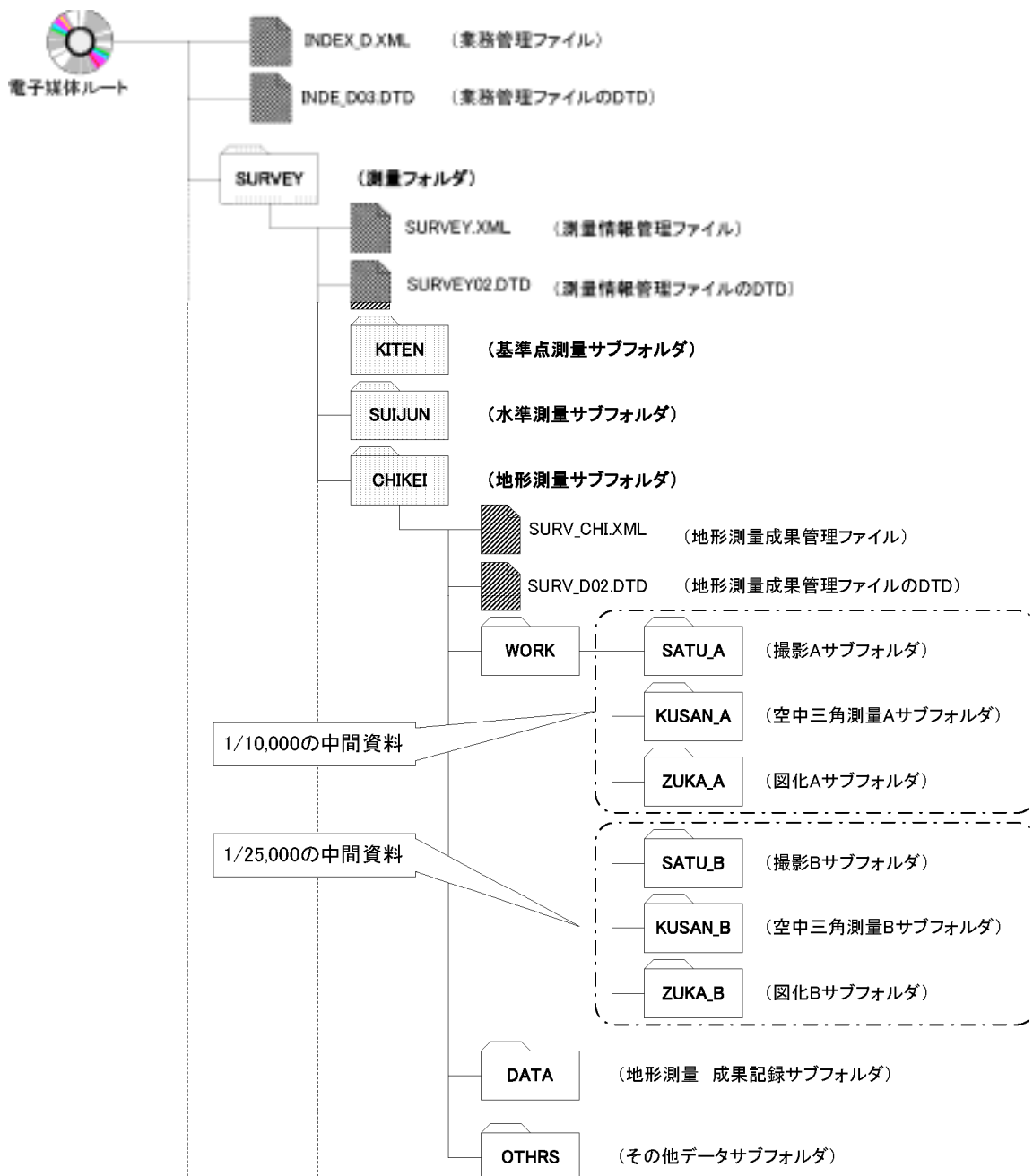


図 6-6 フォルダ構成の例(1)

## 2) 複数地区の測量作業の合併業務

複数地区（例： ○○地区と ▲▲地区）で測量作業（例：3級基準点測量）を行った場合、図 6-7 に示すフォルダ構成となります。

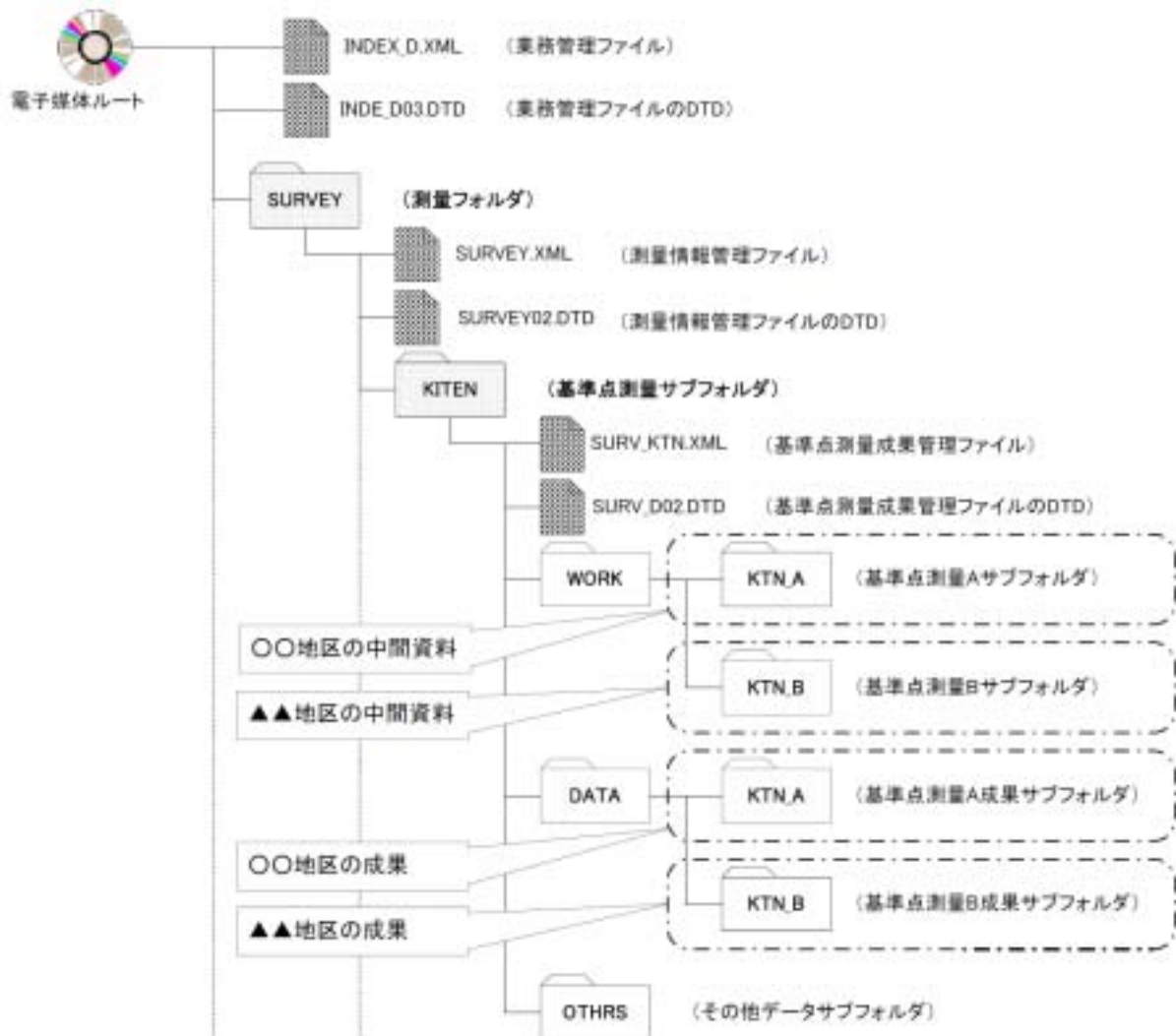


図 6-7 フォルダ構成の例(2)

### 3) 複数の異なる精度の図化作業

複数の異なる精度（例：1/5,000 と 1/10,000）で図化作業を行なった場合、  
図 6-8 に示すフォルダ構成となります。

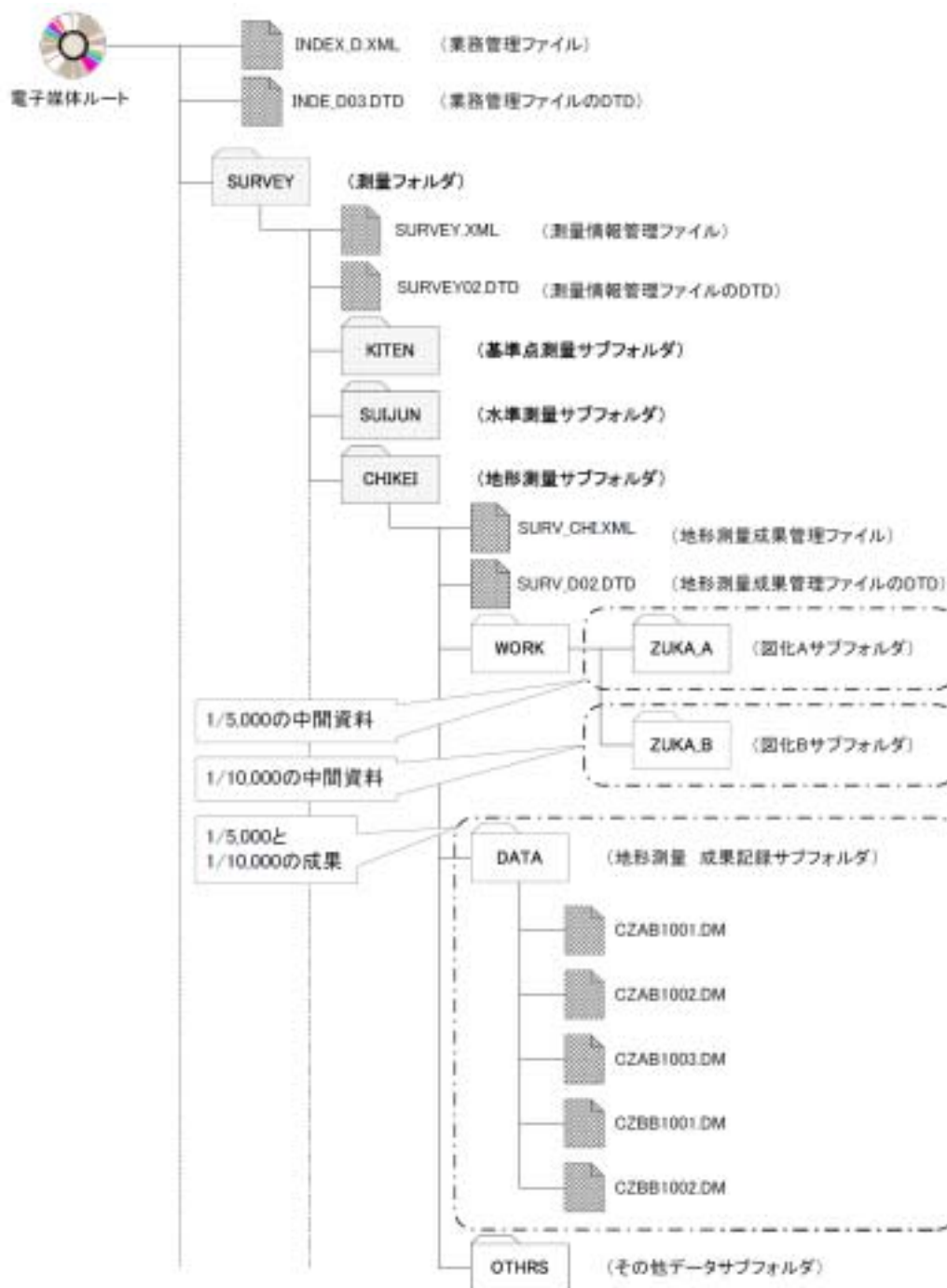


図 6-8 フォルダ構成の例(3)

#### 4) 複数の異なる等級の基準点測量、水準測量

複数の異なる等級の基準点測量、水準測量（例：2級基準点、3級基準点と3級水準）を行なった場合、図 6-9 に示すフォルダ構成となります。

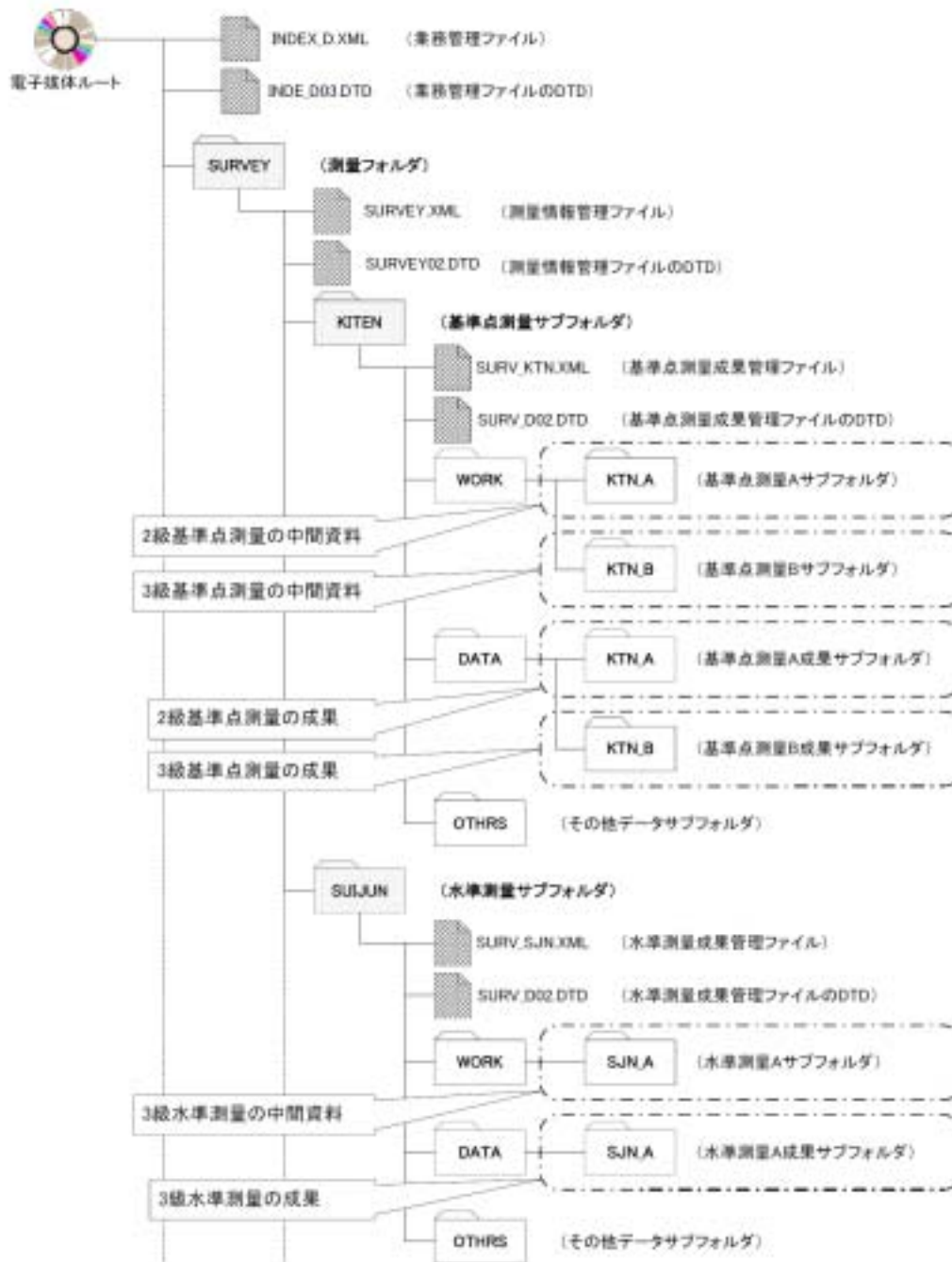


図 6-9 フォルダ構成の例(4)

### 6.2.6 図面成果の個別格納

図面に関する成果のうち、複数の図面成果を一つの図面成果にまとめて作成した場合、当該図面成果ファイルを必要数分複写して成果ごとに電子ファイルを作成し、各フォルダ内に格納します。

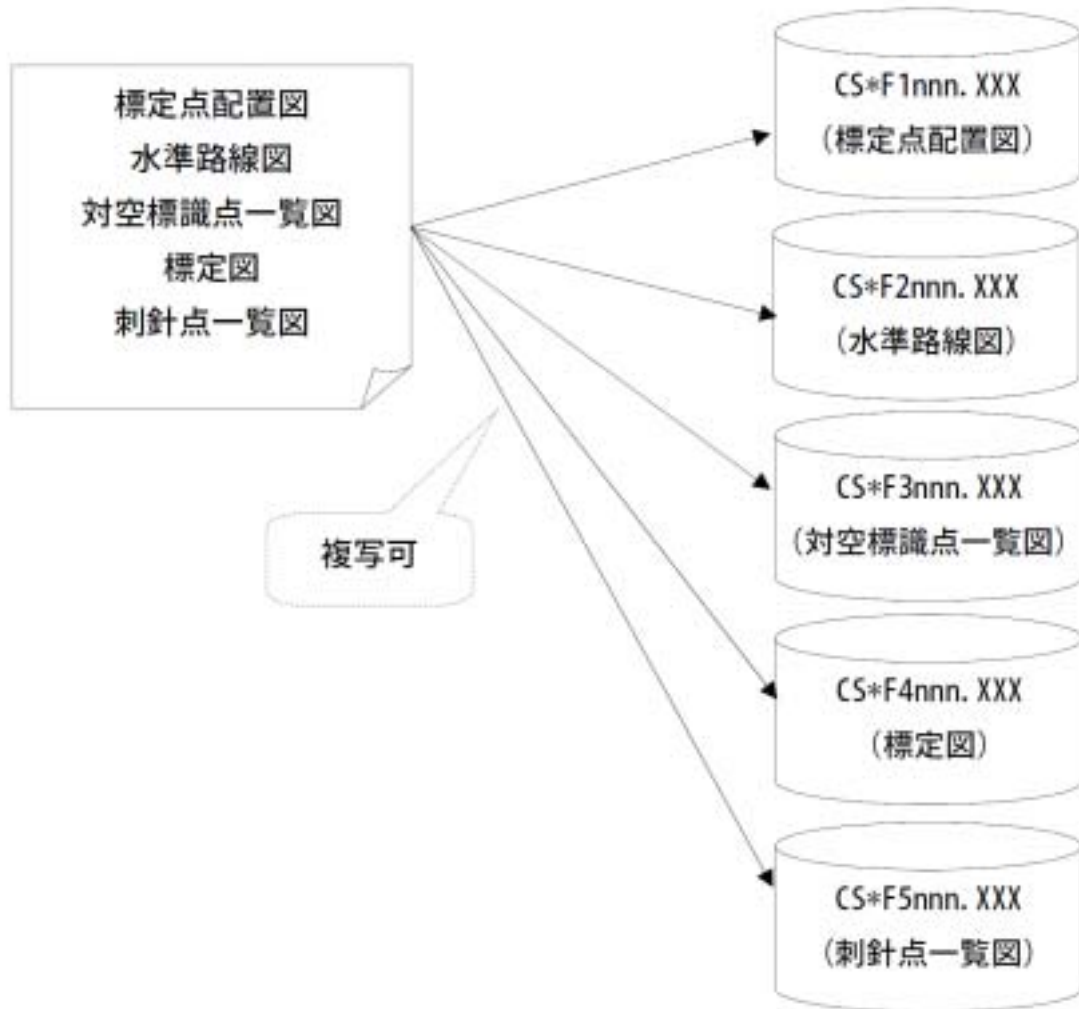


図 6-10 図面成果の個別格納



### 6.2.7 既存地図の利用

既存地図を測量成果に利用した場合、ファイル説明書に出所を明記します。

(例) : 「国土地理院発行の 1/25,000 地形図を標定点配置図に一部使用した。」

### 6.2.8 測地系

測量要領で扱う測地系は、世界測地系とします。

測量法改正(平成 13 年 6 月 20 日)によって、平成 14 年 4 月 1 日から測量法に従って行われる公共測量は、新しい測地系(世界測地系)に準拠して行うこととなりました。このため、公共測量業務の電子納品に適用される測量要領では、新しい測地系(世界測地系)に準拠した測量成果の納品が義務付けられています。

## 6.3 基準点測量成果作成【SURVEY/KITEN】

### 6.3.1 対象となる成果品

基準点測量の電子納品対象書類は、表 6-10 に示すとおり、多岐に分かれています。電子納品の対象となる各成果は、表 6-10 に示すファイル形式、ファイル名で作成し、所定のフォルダに格納します（図 6-11 参照）。

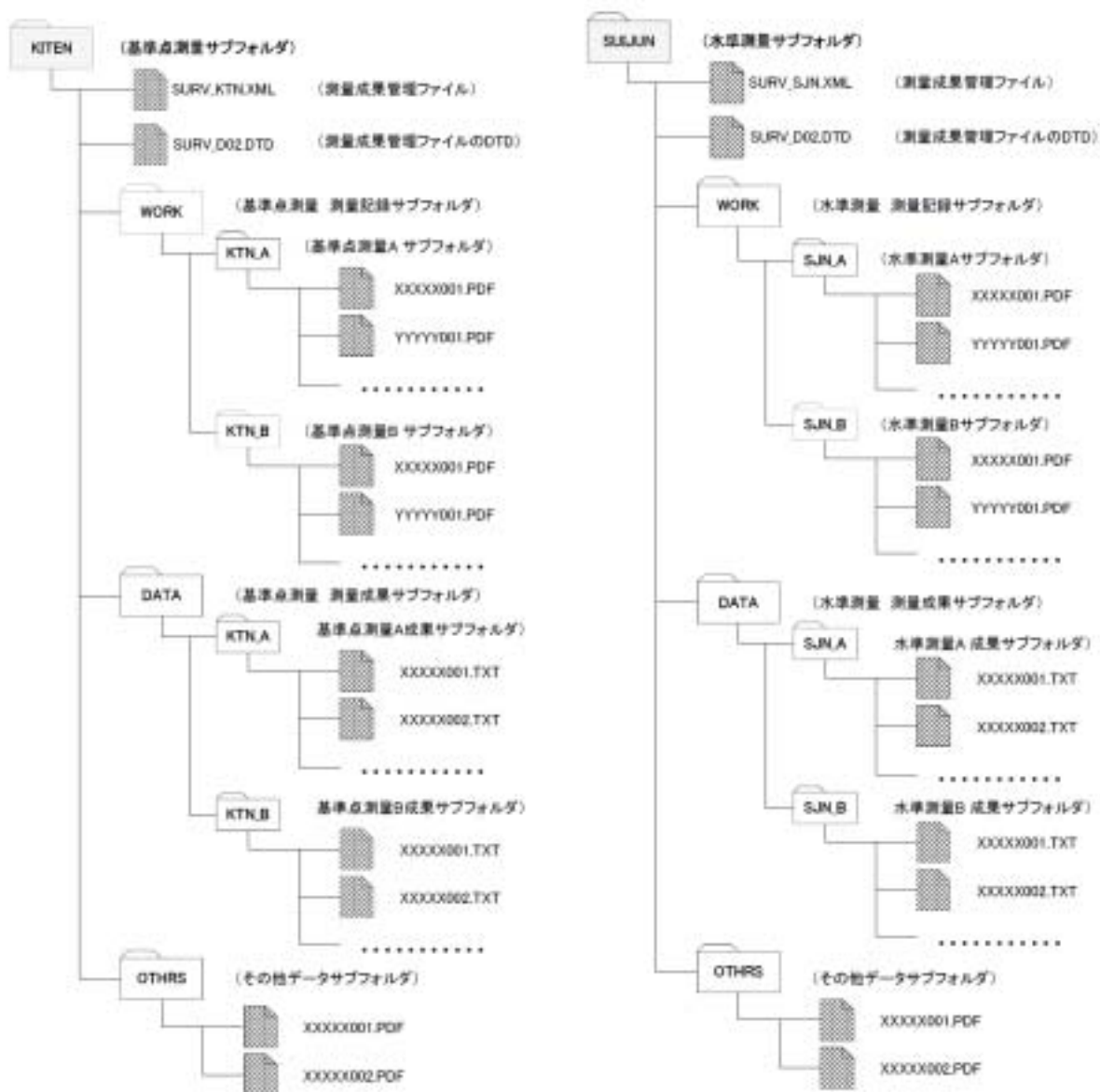


図 6-11 基準点測量、水準測量サブフォルダ構成

表 6-10 基準点測量の成果種類

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
基準点測量	成果表	PDF	KJ*A1nnn.PDF	/KITEN/DATA/KTN_*	
	成果表(数値データ)	TXT	KJ*A2nnn.TXT	/KITEN/DATA/KTN_*	
	基準点網図データインデックスファイル	拡張 DM	KJ*F4nnn.DMI	/KITEN/WORK/KTN_*	協議により PDF、CAD、オリジナル形式も可
	基準点網図	拡張 DM	KJ*F1nnn.DM	/KITEN/WORK/KTN_*	
	基準点網図データファイル説明書	PDF	KJ*F5nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
	平均図データインデックスファイル	拡張 DM	KJ*F6nnn.DMI	/KITEN/WORK/KTN_*	協議により PDF、CAD、オリジナル形式も可
	平均図	拡張 DM	KJ*F2nnn.DM	/KITEN/WORK/KTN_*	
	平均図データファイル説明書	PDF	KJ*F7nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
	観測図データインデックスファイル	拡張 DM	KJ*F8nnn.DMI	/KITEN/WORK/KTN_*	協議により PDF、CAD、オリジナル形式も可
	観測図	拡張 DM	KJ*F3nnn.DM	/KITEN/WORK/KTN_*	
	観測図データファイル説明書	PDF	KJ*F9nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
	観測手簿	PDF	KJ*D1nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	KJ*D2nnn.XXX	/KITEN/WORK/KTN_*	
	観測記簿	PDF	KJ*D3nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
	観測記簿(数値データ)	オリジナル	KJ*D6nnn.XXX	/KITEN/WORK/KTN_*	観測結果ファイルを格納
	計算簿	PDF	KJ*E1nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	KJ*E2nnn.XXX	/KITEN/WORK/KTN_*	平均計算データファイルを格納
	点の記	PDF	KJ*C1nnn.PDF	/KITEN/DATA/KTN_*	
	点の記(数値データ)	オリジナル	KJ*C2nnn.XXX	/KITEN/DATA/KTN_*	
	建標承諾書	(対象外)	-	-	
精度管理表	PDF	KJ*G1nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*		
点検測量簿	PDF	KJ*D4nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*		
埋標手簿	PDF	KJ*D5nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*		
測量標の地上写真	PDF	KJ*H2nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	協議によりオリジナル形式も可	

公共測量作業規程による分類		ファイル	ファイル	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称	形式	命名規則 <sup>19</sup>		
	測量標設置位置通知書	(対象外)	-	-	
	基準点現況調査報告書	PDF	KJ*H1nnn.PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	
その他	測量機器検定証明書	PDF	KOTJ1nnn.PDF	/KITEN/OTHR	
	GPS 観測スケジュール表	PDF	KOTJ2nnn.PDF	/KITEN/OTHR	
	衛星配置図	PDF	KOTJ4nnn.PDF	/KITEN/OTHR	
	GPS 基準局配置図	PDF	KOTJ5nnn.PDF	/KITEN/OTHR	
	ファイル説明書	PDF	KOTJ3nnn.PDF	/KITEN/OTHR	
水準測量	観測成果表	PDF	SJ*A1nnn.PDF	/SUIJUN/DATA/SJN_*	
	観測成果表(数値データ)	TXT	SJ*A2nnn.TXT	/SUIJUN/DATA/SJN_*	
	平均成果表	PDF	SJ*A3nnn.PDF	/SUIJUN/DATA/SJN_*	
	平均成果表(数値データ)	TXT	SJ*A4nnn.TXT	/SUIJUN/DATA/SJN_*	
	水準路線図データインデックスファイル	拡張 DM	SJ*F3nnn.DMI	/SUIJUN/WORK/SJN_*	協議により PDF、CAD、オリジナル形式も可
	水準路線図	拡張 DM	SJ*F1nnn.DM	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	水準路線図データファイル説明書	PDF	SJ*F4nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	平均図データインデックスファイル	拡張 DM	SJ*F5nnn.DMI	/SUIJUN/WORK/SJN_*	協議により PDF、CAD、オリジナル形式も可
	平均図	拡張 DM	SJ*F2nnn.DM	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	平均図データファイル説明書	PDF	SJ*F6nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	観測手簿	PDF	SJ*D1nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	SJ*D2nnn.XXX	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	計算簿	PDF	SJ*E1nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
	点の記	PDF	SJ*C1nnn.PDF	/SUIJUN/DATA/SJN_*	
	点の記(数値データ)	オリジナル	SJ*C2nnn.XXX	/SUIJUN/DATA/SJN_*	
	建標承諾書	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	SJ*G1nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
点検測量簿	PDF	SJ*D3nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*		
測量標の地上写真	PDF	SJ*H2nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	協議によりオリジナル形式も可	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	測量標設置位置通知書	(対象外)	-	-	
	基準点現況調査報告書	PDF	SJ*H1nnn.PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	
その他	測量機器検定証明書	PDF	S0TJ1nnn.PDF	/SUIJUN/OTHR	
	ファイル説明書	PDF	S0TJ2nnn.PDF	/SUIJUN/OTHR	

注) 網掛けは、測量要領【H16.6】では規定されていないが、測量ガイドラインで追加した成果項目

### 6.3.2 基準点測量成果ファイルの作成

基準点測量の電子ファイルの作成に当たっては、次項以降に示す成果ごとの運用基準に従います。

#### (1) 基準点測量

表 6-11 基準点測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/KITEN/DATA/KTN_*	KJ*A1nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/KITEN/DATA/KTN_*	KJ*A2nnn.TXT
基準点網図データインデックスファイル	拡張 DM	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F4nnn.DMI
基準点網図	拡張 DM	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F1nnn.DM
基準点網図データファイル説明書	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F5nnn.PDF
平均図データインデックスファイル	拡張 DM	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F6nnn.DMI
平均図	拡張 DM	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F2nnn.DM
平均図データファイル説明書	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F7nnn.PDF
観測図データインデックスファイル	拡張 DM	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F8nnn.DMI
観測図	拡張 DM	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F3nnn.DM
観測図データファイル説明書	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*F9nnn.PDF
観測手簿	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*D1nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*D2nnn.XXX
観測記簿	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*D3nnn.PDF
観測記簿(数値データ)	オリジナル	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*D6nnn.XXX
計算簿	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*E1nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*E2nnn.XXX
点の記	PDF	/KITEN/DATA/KTN_*	KJ*C1nnn.PDF
点の記(数値データ)	オリジナル	/KITEN/DATA/KTN_*	KJ*C2nnn.XXX
建標承諾書	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*G1nnn.PDF
点検測量簿	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*D4nnn.PDF
埋標手簿	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*D5nnn.PDF
測量標の地上写真	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*H2nnn.PDF
測量標設置位置通知書	(対象外)	-	-
基準点現況調査報告書	PDF	/KITEN/WORK/KTN_*	KJ*H1nnn.PDF
測量機器検定証明書	PDF	/KITEN/OTHR	KOTJ1nnn.PDF

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
GPS 観測スケジュール表	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ2nnn.PDF
衛星配置図	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ4nnn.PDF
GPS 基準局配置図	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ5nnn.PDF
ファイル説明書	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ3nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式で納品します。PDF 形式の成果表は、1 成果 1 ファイルの成果単位で作成します。TXT 形式のフォーマット仕様は、測量要領付属資料 3 成果表出力フォーマットに従います。TXT 形式の成果表は、等級種別等適当な単位にまとめてファイルを作成します。
- イ) 基準点網図・平均図・観測図は、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF、CAD 又はオリジナル形式で納品してもかまいません。
- ウ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合、利用の便を考慮し、100 枚程度に分割してファイルを作成します。
- エ) 観測記簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- オ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- カ) 点の記は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。PDF 形式の点の記は、1 成果 1 ファイルの成果単位で作成します。オリジナル形式の点の記は、受発注者間協議により適当な単位でまとめて作成します。
- キ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に作成します。
- ク) 点検測量簿、埋標手簿及び基準点現況調査報告書は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- ケ) 測量標の地上写真は、受発注者間協議により、PDF 形式又はオリジナル形式で納品します。
- コ) 表 6-11 に記載されていない測量記録、資料は、その他データサブフォルダ (/OTHR) に格納します。ファイル形式等は受発注者間協議により決定します。

サ) ネットワーク型 RTK-GPS 測量の成果の納品は次のとおりです。

- ネットワーク型 RTK-GPS 測量の成果は、国土地理院の「ネットワーク型 RTK-GPS を利用する公共測量作業マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。
- 各成果ファイルは、基準点測量成果の電子納品に従い作成します。
- 観測データファイルは、観測記簿(数値データ)としてオリジナル形式で納品します。
- 平均計算データファイルは、計算簿(数値データ)としてオリジナル形式で納品します。

#### 【解説・補足】

ア) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、測量要領付属資料 3 成果表出力フォーマットに示す仕様に従います。ファイルは後続作業での利用を考慮して、等級種別等適当な単位にまとめて作成します。

イ) 基準点網図、平均図、観測図は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- 平均図は、計画機関監督職員が「承認する」の記入及び押印等を要することから、従来通り紙による納品を加えることが望ましいです。紙による納品の要否は、受発注者間協議により決定します。

ウ) 観測手簿は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

エ) 観測記簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

オ) 点の記は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

カ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。



- キ) 点検測量簿、埋標手簿及び基準点現況調査報告書は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ファイル単位は種別ごとにまとめることを標準とし、受発注者間協議により適切なファイル単位を決定します。
- ク) 測量標の地上写真は、次の点に留意します。
- デジタルカメラで撮影する場合の有効画素数は100万画素(ピクセル)程度とします。
  - 35mmカメラで撮影し、写真をスキャナでイメージ化する場合も、100万画素(ピクセル)程度の解像度とします。フィルムスキャナも同程度の解像度とします。写真、35mmフィルムをスキャナ、フィルムスキャナでイメージ化する場合の解像度と有効画素数の関係は、表6-12、表6-13を参照してください。
  - 撮影対象物が容易に判別できない場合や黒板の文字が識別できない場合は、スキャナの解像度を適宜調整します。
  - オリジナル形式で納品する場合は、ワープロ又は表計算ソフトからファイルを作成することを標準とし、受発注者間協議により適切なフォーマットを決定します。
- ケ) 「対象外」とされている成果は、原則として従来通り紙による納品を行います。ただし、受発注者間協議によりこれら成果を電子納品する場合には、次の点に留意します。
- 受発注者間協議により、ファイル形式、ファイル名を決定します。
  - ファイル名は、「6.2.4 ファイル命名規則」に準拠します。
- コ) その他のデータは、「(3) その他」を参照します。

表 6-12 スキャナ解像度(dpi) と有効画素数の関係の例(写真の場合)

写真サイズ 名称	寸法 (mm)		寸法 (インチ)		スキャナ 解像度	有効画素数		
	縦	横	縦	横		縦	横	縦×横
E	82.5	117.0	3.25	4.61	150	487	691	336,632
					200	650	921	598,456
					250	812	1,152	935,088
					300	974	1,382	1,346,526
					350	1,137	1,612	1,832,772
					400	1,299	1,843	2,393,825
L	89.0	127.0	3.50	5.00	150	526	750	394,193
					200	701	1,000	700,787
					250	876	1,250	1,094,980
					300	1,051	1,500	1,576,772
					350	1,226	1,750	2,146,161
					400	1,402	2,000	2,803,150
KG	102.0	152.0	4.02	5.98	150	602	898	540,703
					200	803	1,197	961,250
					250	1,004	1,496	1,501,953
					300	1,205	1,795	2,162,812
					350	1,406	2,094	2,943,828
					400	1,606	2,394	3,845,000
2L	127.0	178.0	5.00	7.01	150	750	1,051	788,386
					200	1,000	1,402	1,401,575
					250	1,250	1,752	2,189,961
					300	1,500	2,102	3,153,543
					350	1,750	2,453	4,292,323
					400	2,000	2,803	5,606,299

注)プリントサイズの名称、寸法等はメーカー等により異なる可能性があるため、  
大体の目安としてください。

表 6-13 スキャナ解像度(dpi) と有効画素数の関係の例(35mm フィルムの場合)

フィルム 名称	寸法 (mm)		寸法 (インチ)		スキャナ 解像度	有効画素数		
	縦	横	縦	横		縦	横	縦×横
35m フィルム	24.0	36.0	0.94	1.42	600	567	850	482,113
					900	850	1,276	1,084,754
					1,200	1,134	1,701	1,928,452
					1,500	1,417	2,126	3,013,206
					1,800	1,701	2,551	4,339,017

## (2) 水準測量

表 6-14 水準測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
観測成果表	PDF	/SUIJUN/DATA/SJN_*	SJ*A1nnn.PDF
観測成果表(数値データ)	TXT	/SUIJUN/DATA/SJN_*	SJ*A2nnn.TXT
平均成果表	PDF	/SUIJUN/DATA/SJN_*	SJ*A3nnn.PDF
平均成果表(数値データ)	TXT	/SUIJUN/DATA/SJN_*	SJ*A4nnn.TXT
水準路線図データインデックスファイル	拡張 DM	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*F3nnn.DMI
水準路線図	拡張 DM	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*F1nnn.DM
水準路線図データファイル説明書	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*F4nnn.PDF
平均図データインデックスファイル	拡張 DM	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*F5nnn.DMI
平均図	拡張 DM	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*F2nnn.DM
平均図データファイル説明書	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*F6nnn.PDF
観測手簿	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*D1nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*D2nnn.XXX
計算簿	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*E1nnn.PDF
点の記	PDF	/SUIJUN/DATA/SJN_*	SJ*C1nnn.PDF
点の記(数値データ)	オリジナル	/SUIJUN/DATA/SJN_*	SJ*C2nnn.XXX
建標承諾書	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*G1nnn.PDF
点検測量簿	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*D3nnn.PDF
測量標の地上写真	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*H2nnn.PDF
測量標設置位置通知書	(対象外)	-	-
基準点現況調査報告書	PDF	/SUIJUN/WORK/SJN_*	SJ*H1nnn.PDF
測量機器検定証明書	PDF	/SUIJUN/OTHR	S0TJ1nnn.PDF
ファイル説明書	PDF	/SUIJUN/OTHR	S0TJ2nnn.PDF

## 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式で納品します。TXT 形式のフォーマット仕様は、測量要領付属資料 3 成果表出力フォーマットに従います。成果表及び成果表(数値データ)は、適当な単位にまとめてファイルを作成します。
- イ) 水準路線図、平均図は、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF、CAD 又はオリジナル形式で納品してもかまいません。
- ウ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成します。
- エ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成します。

- オ) 点の記は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。PDF 形式の点の記は、1 成果 1 ファイルの成果単位で作成します。オリジナル形式の点の記は、受発注者間協議により適当な単位でまとめて作成します。
- カ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に作成します。
- キ) 点検測量簿及び基準点現況調査報告書は、PDF 形式で納品します。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて作成します。
- ク) 測量標の地上写真は、受発注者間協議により、PDF 形式又はオリジナル形式で納品します。

#### 【解説・補足】

- ア) 成果表（数値データ）のフォーマット仕様は、測量要領付属資料 3 成果表出力フォーマットに示す仕様に従います。ファイルは後続作業での利用を考慮して、等級種別等適当な単位にまとめて作成します。
- イ) 水準路線図、観測図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ファイルは図単位又は図の種別単位で作成します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- ウ) 観測手簿は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- エ) 観測記簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- オ) 点の記は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- カ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- キ) 点検測量簿及び基準点現況調査報告書は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ファイル単位は種別ごとにまとめることを標準とし、受発注者間協議によ

り適切なファイル単位を決定します。

ク) 測量標の地上写真は、次の点に留意します。

- デジタルカメラで撮影する場合の有効画素数は 100 万画素 (ピクセル) 程度とします。
- 35 mmカメラで撮影し、写真をスキャナでイメージ化する場合も、100 万画素 (ピクセル) 程度の解像度とします。フィルムスキャナも同程度の解像度とします。  
写真、35mm フィルムをスキャナ、フィルムスキャナでイメージ化する場合の解像度と有効画素数の関係は、表 6-12、表 6-13 を参照してください。
- 撮影対象物が容易に判別できない場合や黒板の文字が識別できない場合は、スキャナの解像度を適宜調整します。
- オリジナル形式で納品する場合は、ワープロ又は表計算ソフトからファイルを作成することを標準とし、受発注者間協議により適切なフォーマットを決定します。

ケ) 「対象外」とされている成果は、原則として従来通り紙による納品を行います。ただし、受発注者間協議によりこれら成果を電子納品する場合には、次の点に留意します。

- 受発注者間協議により、ファイル形式、ファイル名を決定します。
- ファイル名は、「6.2.4 ファイル命名規則」に準拠します。

コ) その他のデータは、「(3) その他」を参照します。

(3) その他

表 6-15 その他成果一覧

測量細分類	対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名
基準点 測量 その他	測量機器検定証明書	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ1nnn.PDF
	GPS 観測スケジュール表	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ2nnn.PDF
	衛星配置図	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ4nnn.PDF
	GPS 基準局配置図	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ5nnn.PDF
	ファイル説明書	PDF	/KITEN/OTHR	K0TJ3nnn.PDF
水準 測量 その他	測量機器検定証明書	PDF	/SUIJUN/OTHR	S0TJ1nnn.PDF
	ファイル説明書	PDF	/SUIJUN/OTHR	S0TJ2nnn.PDF

【運用基準】

- ア) 測量機器検定証明書、ファイル説明書は、PDF 形式で納品します。
- イ) GPS 基準局配置図は、PDF 形式で納品します。GPS 基準局配置図は図形式ではなく、利用した基準局番号を示したドキュメントで納品してもかまいません。
- ウ) オリジナル又は拡張したファイル等については、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書を作成し、その他データサブフォルダ（/OTHR）に格納して納品します。
- エ) 表 6-10 に記載されていない測量記録、資料は、その他データサブフォルダ（/OTHR）に格納します。ファイル形式等は、受発注者間協議により決定します。

【解説・補足】

- ア) 測量機器検定証明書、ファイル説明書等をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式等で納品する場合は、レコードフォーマット、ファイル単位及び利用方法を説明したファイル説明書（PDF 形式）を作成し、その他データサブフォルダ（/OTHR）に格納します。
- ウ) 表 6-10 に記載されていない測量記録及び資料等を納品する場合、次の点に留意します。
- ファイル単位は、受発注者間協議により決定します。
  - 受発注者間協議により電子化しないものは、紙のまま納品します。

## 6.4 地形測量成果作成【SURVEY/CHIKEI】

### 6.4.1 対象となる成果品

地形測量の電子納品対象書類は、表 6-16 に示すとおり、多岐に分かれています。電子納品の対象となる各成果は、表 6-16 に示すファイル形式、ファイル名で作成し、所定のフォルダに格納します（図 6-12 参照）。



図 6-12 地形測量サブフォルダ構成

表 6-16 地形測量の成果種類

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考	
測量細分類	成果等の名称					
平板測量	地形図原図	(対象外)	-	-		
	複製用ポジ原図 (第二原図)	(対象外)	-	-		
	精度管理表	PDF	CH*G1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/HETS_*		
TS・GPS 地形測量	DM データインデックスファイル	拡張DM	CH*B2nnn.DMI	/CHIKEI/DATA	協議により拡張DM形式に加えて、CAD形式も可	
	DM データファイル	拡張DM	CH*B1nnn.DM	/CHIKEI/DATA		
	DM データファイル説明書	PDF	CH*B3nnn.PDF	/CHIKEI/DATA		
	地形図原図	(対象外)	-	-		
	複製用ポジ原図 (第二原図)	(対象外)	-	-		
	精度管理表	PDF	CH*G2nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/HETS_*		
	空中写真測量 (標定点の設置)	標定点成果表	TXT	CS*E1nnn.TXT	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
標定点配置図データインデックスファイル		拡張DM	CS*F6nnn.DMI	/CHIKEI/WORK/SATU_*	協議によりPDF、CAD形式も可	
標定点配置図		拡張DM	CS*F1nnn.DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*		
標定点配置図データファイル説明書		PDF	CS*F7nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*		
水準路線図データインデックスファイル		拡張DM	CS*F8nnn.DMI	/CHIKEI/WORK/SATU_*	協議によりPDF、CAD形式も可	
水準路線図		拡張DM	CS*F2nnn.DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*		
水準路線図データファイル説明書		PDF	CS*F9nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*		
標定点測量簿		PDF	CS*E2nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	基準点測量の様式に準拠	
標定点測量簿 (数値データ)		オリジナル	CS*E5nnn.XXX	CHIKEI/WORK/SATU_*		
同明細簿		PDF	CS*E3nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*		
標定点表示空中写真		(対象外)	-	-		
精度管理表		PDF	CS*G1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*		
空中写真測量 (対空標識の設置)		対空標識点明細票	PDF	CS*E4nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
		偏心要素測定簿	(対象外)	-	-	
	偏心計算簿	(対象外)	-	-		



公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	対空標識点表示密着空中写真	(対象外)	-	-	
	対空標識点一覧図 データインデックスファイル	拡張DM	CS*FAnnn.DMI	/CHIKEI/WORK/SATU_*	協議により PDF、CAD 形式も可
	対空標識点一覧図	拡張DM	CS*F3nnn.DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	対空標識点一覧図 データファイル説明書	PDF	CS*FBnnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	精度管理表	PDF	CS*G2nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
空中写真測量(撮影)	ネガフィルム	(対象外)	-	-	
	密着印画	(対象外)	-	-	
	標定図データインデックスファイル	拡張DM	CS*FCnnn.DMI	/CHIKEI/WORK/SATU_*	協議により PDF、CAD 形式も可
	標定図	拡張DM	CS*F4nnn.DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	標定図データファイル説明書	PDF	CS*FDnnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	縮小標定図ポジフィルム	(対象外)	-	-	
	撮影記録	PDF	CS*H1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	精度管理表(撮影コース別)	PDF	CS*G3nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	精度管理表(撮影ロール別)	PDF	CS*G4nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
空中写真測量(刺針)	刺針点明細票	(対象外)	-	-	
	偏心要素測定簿	(対象外)	-	-	
	偏心計算簿	(対象外)	-	-	
	刺針点表示密着空中写真	(対象外)	-	-	
	刺針点一覧図データインデックスファイル	拡張DM	CS*FEnnn.DMI	/CHIKEI/WORK/SATU_*	協議により PDF、CAD 形式も可
	刺針点一覧図	拡張DM	CS*F5nnn.DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	刺針点一覧図データファイル説明書	PDF	CS*FFnnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
	精度管理表	PDF	CS*G5nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	
空中写真測量(空中三角測量)	空中三角測量成果表	TXT	CK*E1nnn.TXT	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	空中三角測量実施一 覧図データインデッ クスファイル	拡張DM	CK*F2nnn.DMI	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	協議により PDF、CAD形式 も可
	空中三角測量実施一 覧図	拡張DM	CK*F1nnn.DM	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	
	空中三角測量実施一 覧図データファイル 説明書	PDF	CK*F3nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	
	パスポイント・タイポ ポイントの表示密着ポ ジフィルム	(対象外)	-	-	
	パスポイント・タイポ ポイントの表示密着空 中写真	(対象外)	-	-	
	基準点残差表	TXT	CK*E2nnn.TXT	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	
	座標測定簿	TXT	CK*E3nnn.TXT	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	
	計算簿	TXT	CK*E4nnn.TXT	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	
	精度管理表	PDF	CK*G1nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/KUSAN_*	
空中写真測量 (現地調査)	現地調査空中写真	(対象外)	CZ*J1nnn.XXX	/CHIKAI/OTHR	
	精度管理表	PDF	CZ*G1nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
空中写真測量 (図化)	図化素図	(対象外)	-	-	
	基準点資料図	(対象外)	-	-	
	標定記録簿	PDF	CZ*D1nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
	精度管理表	PDF	CZ*G2nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
空中写真測量 (地形補備測 量)	地形補備測量図	(対象外)	CZ*J2nnn.XXX	/CHIKAI/OTHR	
	精度管理表	PDF	CZ*G3nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
空中写真測量 (編集)	編集素図	(対象外)	-	-	
	注記資料図	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	CZ*G4nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
空中写真測量 (現地補測)	現地補測の結果を整 理した藍焼図及び編 集素図	(対象外)	-	-	
	精度管理表(現地補 測)	PDF	CZ*G5nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
	精度管理表(補測編 集)	PDF	CZ*G6nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
空中写真測量	地形図原図	(対象外)	-	-	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
(地形図原図作成)	複製用ボジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-	
	地形図原図の藍焼図	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	CZ*G7nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
デジタルマッピング	DM データインデックスファイル	拡張 DM	CZ*B2nnn.DMI	/CHIKAI/DATA/	協議により拡張DM形式に加えて、CAD形式も可
	DM データファイル	拡張 DM	CZ*B1nnn.DM	/CHIKAI/DATA/	
	DM データファイル説明書	PDF	CZ*B3nnn.PDF	/CHIKAI/DATA/	
	地形図原図	(対象外)	-	-	
	複製用ボジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	CZ*G8nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
写真図作成	複写ネガフィルム	(対象外)	-	-	
	複写網ボジフィルム	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	CZ*G9nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	
修正測量	地形図修正原図	(対象外)	-	-	
	複製用ボジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-	
	地形図修正原図の藍焼図等	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	CH*G3nnn.PDF CZ*GAnnn.PDF	/CHIKAI/WORK/HETS_* /CHIKAI/WORK/ZUKA_*	平板測量の場合 図化の場合
地図編集	編集原図	(対象外)	-	-	
	注記資料図	(対象外)	-	-	
	精度管理表	PDF	CU*G1nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/ZUHEN_*	
既成図数値化	DM データインデックスファイル	拡張 DM	CM*B2nnn.DMI	/CHIKAI/DATA/	協議により拡張DM形式に加えて、CAD形式も可
	DM データファイル	拡張 DM	CM*B1nnn.DM	/CHIKAI/DATA/	
	DM データファイル説明書	PDF	CM*B3nnn.PDF	/CHIKAI/DATA/	
	精度管理表	PDF	CM*G1nnn.PDF	/CHIKAI/WORK/MPDG_*	
デジタルオルソ	数値写真	(対象外)	-	-	
	数値地形モデルデータインデックスファイル	拡張 DM	CD*B4nnn.DMI	/CHIKAI/DATA/	
	数値地形モデルファイル	拡張 DM	CD*B3nnn.DM	/CHIKAI/DATA/	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	数値地形モデルデータファイル説明書	PDF	CD*B5nnn.PDF	/CHIKEI/DATA/	
	正射投影画像	(対象外)	-	-	
	モザイク画像	(対象外)	-	-	
	デジタルオルソデータファイル	TIF	CD*B1nnn.TIF	/CHIKEI/DATA/	
	位置情報ファイル	TXT	CD*B2nnn.TFW	/CHIKEI/DATA/	ワールドファイル仕様
	精度管理表	PDF	CD*G1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/ORTH_*	
航空レーザ測量(キャリブレーション記録)	航空レーザ測量システム点検記録	PDF	CL*D1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
航空レーザ測量(レーザ計測)	飛行・計測諸元計画表	PDF	CL*H1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	航空レーザ計測記録	PDF	CL*H2nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	航跡図	PDF	CL*H3nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	計測漏れ点検図	PDF	CL*H4nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	欠測率調査表	PDF	CL*D2nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	レーザ計測点点検表	PDF	CL*D3nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	GPS 基準局明細表	PDF	CL*D4nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	GPS 手簿、記録簿、基線解析結果	PDF	CL*D5nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	基準点測量の様式に準拠
航空レーザ測量(標高点検)	調整用基準点調査表	PDF	CL*D6nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	調整用基準点明細表	PDF	CL*D7nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	コース間点検ポイント残差表	PDF	CL*D8nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	調整用基準点・コース間点検ポイント配点図	PDF	CL*F1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	調整用基準点残差表	PDF	CL*E1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	地区間検証結果表	PDF	CL*D9nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	PDF	CL*DAnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	基準点測量の様式に準拠
	水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	PDF	CL*DBnnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	水準測量の様式に準拠
航空レーザー測量(フィルタリング)	数値標高モデル作成作業記録	PDF	CL*H5nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	グラウンドデータ作成作業精度管理表	PDF	CL*G1nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
	検定機関の様式	PDF	CL*H6nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
航空レーザー測量(メッシュデータ作成)	メッシュデータ作成作業精度管理表	PDF	CL*G2nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
航空レーザー測量(数値データファイル作成)	数値データファイル作成作業精度管理表	PDF	CL*G3nnn.PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*	
航空レーザー測量(オリジナルデータ)	オリジナルデータ(数値データ)	TXT	CL*B1nnn.TXT	/CHIKEI/DATA/	
航空レーザー測量(グラウンドデータ)	グラウンドデータ(数値データ)	TXT	CL*B2nnn.TXT	/CHIKEI/DATA/	
航空レーザー測量(水部ポリゴン)	水部ポリゴンデータ(数値データ)	TXT	CL*B3nnn.TXT	/CHIKEI/DATA/	
航空レーザー測量(メッシュデータ)	メッシュデータインデックスファイル	拡張 DM	CL*B5nnn.DMI	/CHIKEI/DATA/	協議により他のフォーマットも可
	メッシュデータファイル(数値データ)	拡張 DM	CL*B4nnn.DM	/CHIKEI/DATA/	
	メッシュデータファイル説明書	PDF	CL*B6nnn.PDF	/CHIKEI/DATA/	
航空レーザー測量(等高線データ)	等高線データインデックスファイル	拡張 DM	CL*B8nnn.DMI	/CHIKEI/DATA/	協議により他のフォーマットも可
	等高線データファイル(数値データ)	拡張 DM	CL*B7nnn.DM	/CHIKEI/DATA/	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	等高線データファイル説明書	PDF	CL*B9nnn.PDF	/CHIKEI/DATA/	
その他地形測量		-	CO***nnn.XXX	/CHIKEI/WORK/OCHK_*	
その他	測量機器検定証明書	PDF	ZOTJ1nnn.PDF	/CHIKEI/OTHR	
	ファイル説明書	PDF	ZOTJ2nnn.PDF	/CHIKEI/OTHR	
	GPS 基準局配置図	PDF	ZOTJ3nnn.PDF	/CHIKEI/OTHR/	
	航空レーザ計測作業日誌	PDF	ZOTJ4nnn.PDF	/CHIKEI/OTHR/	

注) 網掛けは、測量要領【H16.6】では規定されていないが、測量ガイドラインで追加した成果項目

#### 6.4.2 地形測量成果ファイルの作成

地形測量の電子ファイルの作成に当たっては、次項以降に示す成果ごとの運用基準に従います。

##### (1) 平板測量

表 6-17 平板測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
地形図原図	(対象外)	-	-
複製用ポジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/HETS_*	CH*G1nnn.PDF

##### 【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

##### 【解説・補足】

ア) 平板測量は、アナログ手法により地形図原図を作成する測量手法であり、地形図原図及び複製用ポジ原図(第二原図)は電子納品の対象外となっています。

イ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。

##### (2) TS・GPS 地形測量

表 6-18 TS・GPS 地形測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
DM データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CH*B2nnn.DMI
DM データファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CH*B1nnn.DM
DM データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/DATA/	CH*B3nnn.PDF
地形図原図	(対象外)	-	-
複製用ポジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/HETS_*	CH*G2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) DM データファイルは、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により拡張 DM 形式に加えて、CAD データを納品してもかまいません。
- イ) DM データファイル説明書及び精度管理表は、PDF 形式で納品します。
- ウ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルの拡張子は、受発注者間協議により決定します。特に定めがない場合、DM データインデックスファイルは「DMI」、DM データファイルは「DM」とします。

#### 【解説・補足】

- ア) DM データインデックスファイル及び DM データファイルの納品は必須であり、CAD データはそれらを補足するものです。
- イ) 受発注者間協議により、DM データを CAD 形式で納品する場合は、次の点に留意します。
  - 「6.2.3(4) CAD 形式」に留意します。
  - CAD データは、幾何構造の変換は可能ですが情報の伝達は不十分です。そのため、CAD データ内でどのように地図データが分類されているか、注記や記号がどのような形式で記録されているかを、ファイル説明書に明記します。
- ウ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルは、公共測量作業規程においてデジタルマッピングデータファイル仕様として定義されており、共に DM 形式として捉えられています。ただし、物理的なファイルの単位は異なるため、拡張子は「DMI」、「DM」として区別します。
- エ) DM データファイルは、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)で定められた仕様で作成します。



(3) 空中写真測量  
(標定点の設置)

表 6-19 標定点の設置成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
標定点成果表	TXT	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*E1nnn.TXT
標定点配置図データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F6nnn.DMI
標定点配置図	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F1nnn.DM
標定点配置図データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F7nnn.PDF
水準路線図データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F8nnn.DMI
水準路線図	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F2nnn.DM
水準路線図データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F9nnn.PDF
標定点測量簿	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*E2nnn.PDF
標定点測量簿(数値データ)	オリジナル	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*E5nnn.XXX
同明細簿	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*E3nnn.PDF
標定点表示空中写真	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*G1nnn.PDF

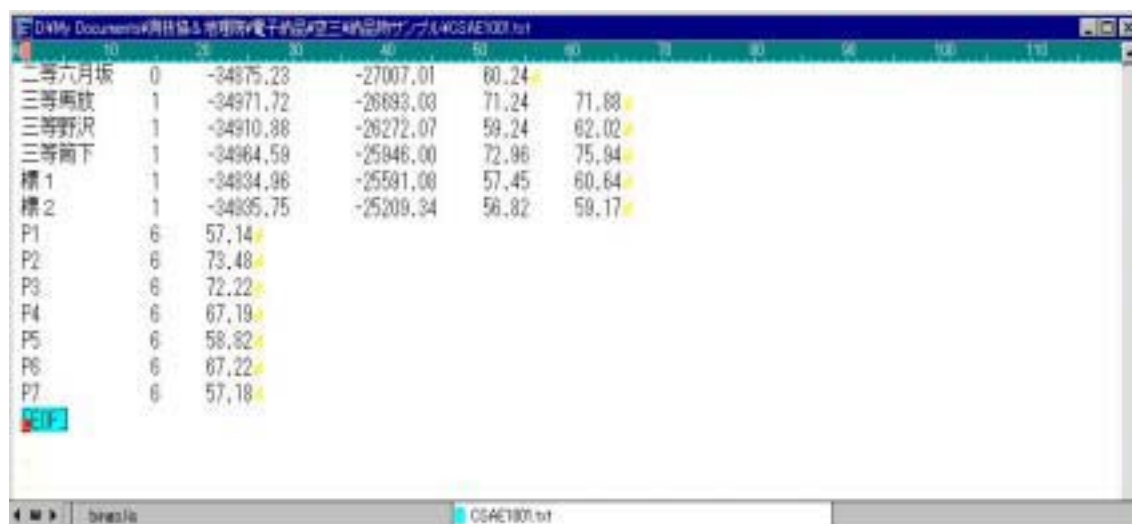
【運用基準】

- ア) 標定点成果表は、TXT 形式で納品します。標定点成果表は、基準点測量、水準測量等の測量種別単位で 1 ファイルにまとめて作成します。
- イ) 標定点配置図、水準路線図は、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 又は CAD 形式で納品してもかまいません。
- ウ) 標定点配置図及び水準路線図は、それぞれ図単位でファイルを作成します。ただし、標定点配置図、水準路線図及び対空標識点一覧図等を一図葉に併記した場合は、該当するフォルダに複製を作成して指定された命名規則でそれぞれのファイルを格納します。
- エ) 標定点測量簿及び同明細簿は、PDF 形式で納品します。ファイルは、それぞれ当該成果の一式を 1 ファイルとして取りまとめます。標定点測量簿は、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。
- オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

### 【解説・補足】

- ア) 標定点成果表は、簡易水準成果を含めて1ファイルにまとめて作成します。  
ただし、ファイル内の整理は、基準点測量、水準測量等の測量種別単位で行います。
- イ) 標定点成果表のファイル仕様は、次のとおりです。
- ・出力する座標系は数学座標系を標準とします。
  - ・標定点成果表/簡易水準成果のファイル仕様は、1行1レコードのテキストファイルとします。
  - ・文字コードはASCIIコード、漢字コードはシフトJISコードとします。
  - ・各データの項目はスペース又はタブによって区切るものとします。
  - ・レコード記述方法は、次のとおりです。

情報の順番	:	点名、分類、X、Y、H、対標高
点名	:	日本語(Shift JIS)
分類	:	本点のみ(0)、本点对標(1)、対標点(2)、刺針点(3~5)、 簡易水準点(6)
X	:	実数(m単位)、平面直角座標系
Y	:	実数(m単位)、平面直角座標系
H	:	実数(m単位)、平面直角座標系
対標高	:	実数(m単位)、本点のみ場合は空白とする



二等六月坂	0	-34875.23	-27007.01	60.24	
三等馬放	1	-34971.72	-26693.03	71.24	71.88
三等野沢	1	-34910.98	-26272.07	59.24	62.02
三等前下	1	-34964.59	-25846.00	72.96	75.94
標1	1	-34834.96	-25591.00	57.45	60.64
標2	1	-34935.75	-25209.34	56.82	59.17
P1	6	57.14			
P2	6	73.48			
P3	6	72.22			
P4	6	67.19			
P5	6	58.82			
P6	6	67.22			
P7	6	57.18			

- ウ) 標定点配置図、水準路線図の拡張 DM ファイル仕様は、次のとおりです。
- ・出力する座標系は数学座標系を標準とします。
  - ・図郭座標には全て 0 を与えます。
  - ・座標は平面直角座標系とします (通常は左下を原点とする相対座標)。
  - ・座標の単位は、m とします。
  - ・図郭レコード(a)の「図郭識別番号」、「図郭名称」、「タイトル」で、地図データとの区別を行います。
- 図郭識別番号には該当する成果品のファイル名を入力します。  
 図郭名称には該当する成果品名を入力します。
- 例：標定点配置図  
 タイトルには「測量成果電子納品」を入力します。
- ・背景には作成した DM データファイルを用いてもかまいません。
  - ・表現分類コードは次のとおりです。

分類	表現分類コード	項目	データタイプ	備考
標定点配置図	8181	基準点(既知点)名称	注記	説明注記
	7801	標定点	点	
	8181	標定点名称	注記	説明注記
水準路線図	8181	水準点(既知点)名称	注記	説明注記
	7704	水準路線	線	
	8181	路線番号	注記	説明注記
	8181	交点名	注記	説明注記

注)三角点、水準点等の既知基準点は、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)の大縮尺地形図図式を用います。

エ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。出力する座標系は数学座標系を標準とします。

オ) 標定点配置図、水準路線図を PDF 形式で納品する場合は、次の点に留意します。

- ・スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- ・背景となる地形図には、国土地理院発行の地図画像を用いてもかまいません。

表 6-20 対空標識の設置成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
対空標識点明細票	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*E4nnn.PDF
偏心要素測定簿	(対象外)	-	-
偏心計算簿	(対象外)	-	-
対空標識点表示密着空中写真	(対象外)	-	-
対空標識点一覧図データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*FAnnn.DMI
対空標識点一覧図	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F3nnn.DM
対空標識点一覧図データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*FBnnn.PDF
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*G2nnn.PDF

【運用基準】

- ア) 対空標識点明細票、精度管理表は、PDF 形式で納品します。
- イ) 対空標識点明細票の解像度は、地図、空中写真及び記載事項等が明瞭にわかるように 200dpi 以上とします。なお、受発注者間協議により、その他の解像度を用いてもかまいません。
- ウ) 対空標識点一覧図は、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 又は CAD データで納品してもかまいません。対空標識点一覧図は、標定点配置図や水準路線図等と同一の図葉に併記してもかまいませんが、その場合、複製を作成して、対空標識点一覧図として該当するフォルダに指定されたファイル名でファイルを格納します。

【解説・補足】

- ア) 対空標識点一覧図の拡張 DM ファイル仕様は、次のとおりです。
- ・ 図郭座標には全て 0 を与えます。
  - ・ 座標は平面直角座標系とします（通常は左下を原点とする相対座標）。
  - ・ 座標の単位は、m とします。
  - ・ 図郭レコード(a)の「図郭識別番号」、「図郭名称」、「タイトル」で、地図データとの区別を行います。
- 図郭識別番号には該当する成果品のファイル名を入力します。
- 図郭名称には該当する成果品名を入力します。
- 例：対空標識点一覧図

タイトルには「測量成果電子納品」を入力します。

- ・背景には作成した DM データファイルを用いてもかまいません。
- ・表現分類コードは次のとおりです。

分類	表現分類コード	項目	データタイプ	備考
対空標識点一覧図	7802	対空標識	点	

注)三角点、水準点等の既知基準点は、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)の大縮尺地形図図式を用います。

- イ) 対空標識点一覧図を PDF 形式で作成する場合は、次の点に留意します。
- ・スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ・ファイルは、測量区域単位で作成します。
  - ・背景となる地形図には、国土地理院発行の地図画像を用いてもかまいません。

(撮影)

表 6-21 撮影成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
ネガフィルム	(対象外)	-	-
密着印画	(対象外)	-	-
標定図データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*FCnnn.DMI
標定図	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F4nnn.DM
標定図データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*FDnnn.PDF
縮小標定図ポジフィルム	(対象外)	-	-
撮影記録	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*H1nnn.PDF
精度管理表(撮影コース別)	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*G3nnn.PDF
精度管理表(撮影ロール別)	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*G4nnn.PDF

【運用基準】

- ア) 標定図は、拡張 DM で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 又は CAD データで納品してもかまいません。
- イ) 撮影記録は、PDF 形式で納品します。ファイルは、撮影地区単位で 1 ファイ

ルにまとめます。

ウ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

【解説・補足】

ア) ネガフィルム、密着印画を劣化なしで電子化することは困難であり、原本性が確保できません。また、データ量が膨大になり、発注者の管理も不可能と思われます。そのため、電子納品の対象外となっています。

イ) 標定図の拡張 DM ファイル仕様は、次のとおりです。

- ・ 図郭座標には全て 0 を与えます。
- ・ 座標は平面直角座標系とします（通常は左下を原点とする相対座標）。
- ・ 座標の単位は、m とします。
- ・ 図郭レコード(a)の「図郭識別番号」、「図郭名称」、「タイトル」で、地図データとの区別を行います。  
図郭識別番号には該当する成果品のファイル名を入力します。  
図郭名称には該当する成果品名を入力します。例：標定図  
タイトルには「測量成果電子納品」を入力します。
- ・ 背景には作成した DM データファイルを用いてもかまいません。
- ・ 表現分類コードは次のとおりです。

分類	表現分類コード	項目	データタイプ	備考
標定図	7811	撮影コース	線	
	7812	撮影主点	点	
	7813	写真枠	面	
	8181	コース番号	注記	説明注記
	8181	写真番号	注記	説明注記
	7814	撮影区域	線	
	8181	使用カメラ	注記	説明注記
	8181	画面距離	注記	説明注記
	8181	撮影高度	注記	説明注記

注) 三角点、水準点等の既知基準点は、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)の大縮尺地形図図式を用います。

ウ) 標定図を PDF 形式で納品する場合は、次の点に留意します。

- ・ スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキヤニング」に留意します。
- ・ 標定図のファイルは、測量区域単位で作成します。

- ・背景となる地形図には、国土地理院発行の地図画像を用いてもかまいません。
- エ) 縮小標定図ポジフィルムは、標定図の複製品であり、標定図が電子納品されるため対象外となっています。
- オ) カメラキャリブレーションデータは、必ず、PDF 形式でその他データサブフォルダ(/OTHR)に格納します。

(刺針)

表 6-22 刺針成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
刺針点明細票	(対象外)	-	-
偏心要素測定簿	(対象外)	-	-
偏心計算簿	(対象外)	-	-
刺針点表示密着空中写真	(対象外)	-	-
刺針点一覧図データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*FEnnn.DMI
刺針点一覧図	拡張 DM	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*F5nnn.DM
刺針点一覧図データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*FFnnn.PDF
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/SATU_*	CS*G5nnn.PDF

【運用基準】

- ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。
- イ) 刺針点一覧図は、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 又は CAD 形式で納品してもかまいません。
- ウ) 刺針点一覧図は、標定点配置図や水準路線図等と同一の図葉に併記してもかまいませんが、その場合、複製を作成して、刺針点一覧図として該当するフォルダに指定されたファイル名でファイルを格納します。

【解説・補足】

- ア) 刺針点明細票、刺針点表示密着空中写真等は、引き伸ばし写真に刺針するため、電子化によりその刺針の形跡が欠落してしまう可能性があります。このため、電子納品の対象外となっています。
- イ) 刺針点一覧図の拡張 DM ファイル仕様は、次のとおりです。
  - ・ 図郭座標には全て 0 を与えます。
  - ・ 座標は平面直角座標系とします（通常は左下を原点とする相対座標）。

- ・座標の単位は、m とします。
- ・図郭レコード(a)の「図郭識別番号」、「図郭名称」、「タイトル」で、地図データとの区別を行います。  
図郭識別番号には該当する成果品のファイル名を入力します。  
図郭名称には該当する成果品名を入力します。例：刺針点一覧図  
タイトルには「測量成果電子納品」を入力します。
- ・背景には作成した DM データファイルを用いてもかまいません。
- ・表現分類コードは次のとおりです。

分類	表現分類コード	項目	データタイプ	備考
刺針点一覧図	7803	刺針点	点	

注)三角点、水準点等の既知基準点は、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)の大縮尺地形図図式を用います。

ウ) 刺針点一覧図を PDF 形式で納品する場合は、次の点に留意します。

- ・スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- ・刺針点一覧図は、測量区域単位で作成します。
- ・背景となる地形図には、国土地理院発行の地図画像を用いてもかまいません。

(空中三角測量)

表 6-23 空中三角測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
空中三角測量成果表	TXT	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*E1nnn.TXT
空中三角測量実施一覧図データ インデックスファイル	拡張DM	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*F2nnn.DMI
空中三角測量実施一覧図	拡張DM	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*F1nnn.DM
空中三角測量実施一覧図データ ファイル説明書	PDF	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*F3nnn.PDF
パスポイント・タイポイントの 表示密着ポジフィルム	(対象外)	-	-
パスポイント・タイポイントの 表示密着空中写真	(対象外)	-	-
基準点残差表	TXT	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*E2nnn.TXT



対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
座標測定簿	TXT	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*E3nnn.TXT
計算簿	TXT	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*E4nnn.TXT
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/KUSAN_*	CK*G1nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 空中三角測量成果表、基準点残差表、座標測定簿及び計算簿は、TXT 形式で納品します。ファイルは、それぞれ 1 ファイルとします。
- イ) 空中三角測量実施一覧図は、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 又は CAD 形式で納品してもかまいません。
- ウ) 空中三角測量実施一覧図は、標定点配置図や水準路線図等と同一の図葉に併記してもかまいませんが、その場合、複製を作成して、空中三角測量実施一覧図として該当するフォルダに指定されたファイル名でファイルを格納します。
- エ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

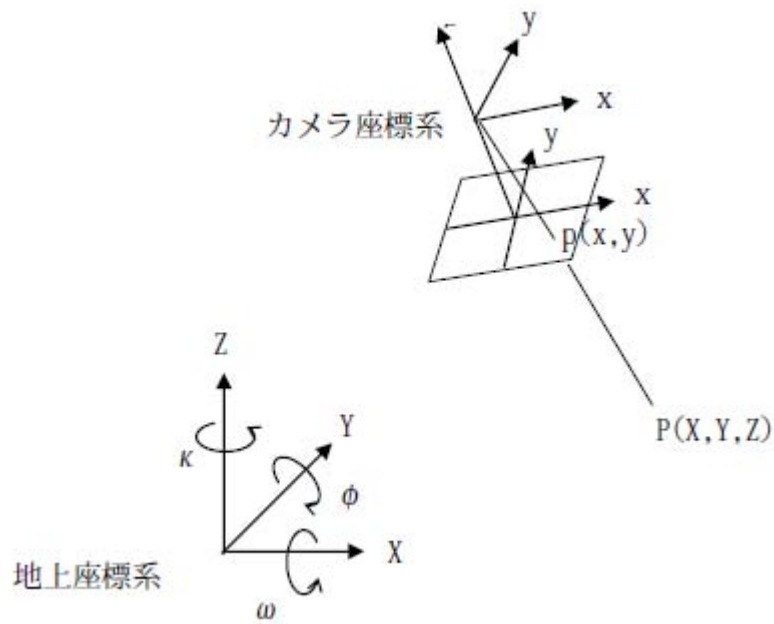
#### 【解説・補足】

- ア) 空中三角測量成果表のファイル仕様は、次のとおりです。
- 空中三角測量成果表フォーマットは、1 行 1 レコードのテキストファイルとします。
  - 文字コードは、ASCII コードとします。
  - データの項目はスペース又はタブによって区切るものとします。
  - レコード記述方法は、データ区分を用いて、地上座標 (POINT) と外部標定要素 (PHOTO) をひとつのファイルに記述します。データの範囲は、別のデータ区分が出現するか、ファイルが終了するまでとします。なお、外部標定要素はオプションとします。
  - 空中三角測量成果表は、必須項目を含む関連データをフリーフォーマットで記述します。必須項目は、次のとおりです。
    - POINT : 点番号、調整後の座標 X, Y, Z
    - PHOTO : 写真番号、主点位置 X0, Y0, Z0、 、 、
  - 位置の単位は m を標準とします。
  - 出力する座標系は数学座標系を標準とします。
  - 角度 ( , , ) は次に示す座標軸の回転順で、単位は度として、小数点以下 5 桁とします。

a) 回転順番と座標系との関係式

$$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \cos \kappa & \sin \kappa & 0 \\ -\sin \kappa & \cos \kappa & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} \cos \varphi & 0 & -\sin \varphi \\ 0 & 1 & 0 \\ \sin \varphi & 0 & \cos \varphi \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & \cos \omega & \sin \omega \\ 0 & -\sin \omega & \cos \omega \end{pmatrix} \begin{pmatrix} X - X_0 \\ Y - Y_0 \\ Z - Z_0 \end{pmatrix}$$

b) カメラ座標系と地上座標系の関係図



POINT 必須項目									
POINT	1010002	-23967.019384	-34675.233829	60.248231	4	0.041	0.009	0.007	#
	1020002	-28885.034367	-34971.726194	71.248014	4	0.032	0.032	0.075	#
	1030002	-26272.076239	-34910.906772	59.248450	4	0.028	0.029	0.070	#
	1040002	-25948.004037	-34964.596882	72.965854	4	0.027	0.027	0.071	#
	1050002	-25591.083929	-34834.961127	57.457268	4	0.027	0.028	0.074	#
	1060002	-25289.342442	-34865.793746	56.023886	4	0.028	0.027	0.079	#
	1070002	-24844.712941	-34824.348846	57.149940	4	0.028	0.029	0.079	#
	1080002	-24484.698934	-34960.299961	73.494800	4	0.028	0.029	0.090	#
	1090002	-24101.873002	-34880.798852	72.223067	4	0.032	0.033	0.079	#
	1100002	-23701.909522	-34852.159910	67.199889	4	0.030	0.041	0.097	#
	2010002	-20988.662881	-35404.938950	58.923724	4	0.031	0.033	0.048	#
	2020002	-26702.617597	-35579.208389	67.228761	4	0.026	0.027	0.041	#
PHOTO 必須項目									
PHOTO	6604	-24584.372	-34995.240	671.840	-0.56218	1.29678	-0.38864	#	
	6605	-24948.298	-34904.920	673.563	0.53172	-0.72137	0.06061	#	
	6606	-25329.754	-34904.900	673.461	0.00307	0.19391	0.00022	#	
	6607	-25685.039	-34995.840	674.329	-0.26990	0.48384	-0.35503	#	
	6608	-26000.803	-34901.600	675.195	-1.00000	0.04330	-0.59004	#	
	6609	-26423.336	-34995.484	673.000	-0.42375	-1.02954	-0.34823	#	
	6610	-26809.171	-34932.370	670.888	-0.77434	-0.12508	0.82504	#	
	6611	-27142.598	-34991.676	689.299	-0.36058	-0.08455	-0.15523	#	
	6612	-27144.814	-35217.888	688.524	0.42976	0.90215	179.96888	#	
	6613	-26774.825	-35218.461	678.979	0.71389	-0.44482	179.37331	#	
	6614	-26407.240	-35228.817	675.232	0.38332	0.43221	177.34606	#	

イ) 基準点残差表のファイル仕様は、次のとおりです。

- 基準点残差表フォーマットは 1 行 1 レコードのテキストファイルとします。
- 文字コードは、ASCII コードとします。
- レコード記述方法は、データ区分を用いて基準点残差表 (GCPRES)、空中三角測量タイポイント較差表 (TIERES1)、パスポイント及びタイポイント残差一覧表 (独立モデル法) (TIERES2)、交会残差一覧表 (バンドル法、セルフキャリブレーション付きバンドル法) (TIERES3) をひとつのファイルに記述します。データの範囲は、別のデータ区分が出現するか、ファイルが終了するまでとします。なお、空中三角測量タイポイント較差表 (TIERES1)、パスポイント及びタイポイント残差一覧表 (独立モデル法) (TIERES2)、交会残差一覧表 (バンドル法、セルフキャリブレーション付きバンドル法) (TIERES3) は、採用した調整法によって選択します。
- 基準点残差実データは、必須項目を含む関連データをフリーフォーマットで記述します。必須項目は、次のとおりです。
  - 点番号、基準点残差 dx、基準点残差 dy
- タイポイント較差実データ (多項式法) は、必須項目を含む関連デー

タをフリーフォーマットで記述します。必須項目は、次のとおりです。

点番号タイポイント較差 dx, dy, dh

- パスポイント及びタイポイント残差実データ（独立モデル法）は、必須項目を含む関連データをフリーフォーマットで記述します。必須項目は、次のとおりです。

点番号パスポイント・タイポイント残差 dx, dy, dh

- 交会残差一覧表（バンドル法、セルフキャリブレーション付きバンドル法）のタイポイント残差実データは、必須項目を含む関連データをフリーフォーマットで記述します。必須項目は、次のとおりです。

点番号パスポイント・タイポイント交会残差 dx, dy

- 単位は地上座標系の値又は  $\mu\text{m}$  を標準とします。
- 出力する座標系は数学座標系を標準とします。

The screenshot shows a software window with a list of data points. The window title is 'D:\My Documents\測技協&地理院\電子納品\空三\内品物サンプル\OK\AE2001.txt'. The status bar shows '916行 80桁 916x17 DOH,DAH 74.050/74.051A 併'. The data is organized into sections: TIERES3, GCPRES, and another GCPRES section. Callouts point to specific columns in the TIERES3 and GCPRES sections, indicating required items.

Point No.	dx	dy	dh
<b>TIERES3#</b>			
2786	153450.000000	0	
3100002	-4.147372	-2.423001	
27880101	0.001771	-0.149946	
27880201	-0.032680	2.252400	
.	.	.	
.	.	.	
40050003	0.634667	-0.878015	
40060003	0.312878	2.245577	
-99	0.000000	0.000000	
0	0.000000	0	
<b>GCPRES#</b>			
40010003	0.014255	0.116423	
40020003	0.032089	0.097449	
40030003	-0.017443	0.030565	
.	.	.	
.	.	.	
47040003	-0.034699	0.035655	
47060003	-0.002426	0.055195	
-99	0.000000	0.000000	
0	0.000000	0	
<b>GCPRES#</b>			
40010003		-0.022336	
40020003		-0.045819	
40030003		-0.069528	
.		.	
.		.	
47040003		-0.013236	
47060003		0.008413	
-99		0.000000	

**TIERES3 必須項目**  
この例では写真毎に表示。

**GCPRES 必須項目**  
この例では平面の残差を表示。

**GCPRES 必須項目**  
この例では標高の残差を表示。

TIERES3

COORDINATES OF IMAGE POINTS AND RESIDUALS  
in units of image system

point no.      x      y      code of point  
input -> used      rx      ryc      rzc      rxc      ryc      rzc

photo no.      2753      f1. = 153450.000

1010002	-30577.3	78990.5	TP 4	-4.8	-3.0	0	+	+	+
27530101	-3010.7	-93489.4	TP 2	0.0	-0.4	0	+	+	+
27530201	1350.0	6396.1	TP 2	0.0	-0.3	0	+	+	+
27530301	4105.4	85601.7	TP 2	0.0	0.1	0	+	+	+
27530501	4334.8	-53345.5	TP 2	0.1	1.2	0	+	+	+
27530601	6231.5	38196.7	TP 2	0.1	1.2	0	+	+	+
27540101	-99642.0	-87148.7	TP 3	-2.5	-1.8	0	+	+	+
27540201	-107523.9	9175.6	TP 3	0.6	-2.7	0	+	+	+
27540301	-99414.0	101308.6	TP 3	1.9	6.1	0	+	+	+
27540501	-103150.2	-37459.1	TP 3	1.9	5.4	0	+	+	+
27540601	-94602.5	50321.9	TP 3	0.6	-5.1	0	+	+	+
40190003	-6504.8	-48055.5	HV 2	2.1	-0.7	0	+	+	+

photo no.      2774      f1. = 153450.000

1010002	32277.5	91817.6	TP 4	-2.5	1.9	0	+	+	+
---------	---------	---------	------	------	-----	---	---	---	---

TIERES3の異なった書式例。写真毎に交会残差を表示。

ウ) 座標測定簿のファイル仕様は、次のとおりです。

- 座標測定簿フォーマットは1行1レコードのテキストファイルとします。
- 文字コードは、ASCIIコードとします。
- データの項目はスペース又はタブによって区切るものとします。
- レコード記述方法は、基本情報、指標観測座標、観測座標、終了番号を写真枚数分、繰り返し記載します。
- 焦点距離及び座標の単位は、mmもしくは $\mu\text{m}$ とし、同一とします。
- 出力する座標系は数学座標系を標準とします。

写真番号と焦点距離	指標座標	各点の座標	写真のデリミッタ
2753153450.000	0#		
1	-111811.0	97470.0#	}
2	100206.0	96606.0#	
3	99344.0	-115400.0#	
4	-112660.0	-114566.0#	
27530101	-2946.0	84510.0#	}
27530501	-10354.0	44392.0#	
27530201	-7610.0	-15368.0#	
27530801	-12620.0	-47152.0#	
27530301	-10685.0	-94570.0#	
27540101	93763.0	77777.0#	
27540501	97073.0	28073.0#	
27540201	101259.0	-16583.0#	
27540601	88171.0	-59681.0#	
27540301	92775.0	-110689.0#	
1010002	24027.0	-88097.0#	}
40190003	457.0	37058.0#	
-99#			
2754153450.000	0#		
1	-113676.0	97308.0#	}
2	96331.0	97065.0#	
3	98119.0	-114940.0#	
4	-113888.0	-114729.0#	
27530101	-96775.0	96965.0#	}
27530501	-106103.0	56506.0#	
27530201	-107626.0	-4703.0#	
27530601	-114209.0	-37338.0#	
27530301	-115534.0	-96330.0#	

エ) 計算簿のファイル仕様は、次のとおりです。

- 計算簿フォーマットは1行1レコードのテキストファイルとします。
- 文字コードは、ASCIIコードとします。
- レコード記述方法はフリーフォーマットとし、使用した空中三角測量プログラムの出力形式でかまいません。
- 計算後の内容は、採用した調整法、空中三角測量タイポイント較差表、パスポイント及びタイポイント残差一覧表(独立モデル法)、交会残差一覧表(バンドル法、セルフキャリブレーション付きバンドル法)によって異なります。
- 座標の単位は、使用したソフトウェアの仕様に準じます。
- 出力する座標系は数学座標系を標準とします。

```

PATB-NT :          COPYRIGHT : H.KLEINF.ADKERMANN 1993-1999#
BLOCK ADJUSTMENT WITH BUNDLES          REVISION Jan-99#
PROJECT : SAMPLE
USER-ID : PASCO CORP.
START OF EXECUTION : 20-01-2001 17:44:44#

*****#
** PROGRAM VERSION PATB-NT          **#
** INPUT FILES:                    **#
** PROJECT PARAMETERS:             D:\PATCATAN\POS\POS.PRO **#
** PHOTOGRAPHS:                   d:\pat\data\SAMPLE\SAMPLE.stb **#
** CONTROL POINTS:                 d:\pat\data\SAMPLE\SAMPLE.grd **#
** INITIAL VALUES FOR EXTERIOR ORIENTATION PARAMETERS ARE CALCULATED **#
** OPTIONAL FEATURES:              **#
** WITHOUT AUTOMATIC GROSS ERROR DETECTION **#
** WITH CORRECTION OF EARTH CURVATURE AND REFRACTION **#
** NO CORRECTION OF SYSTEMATIC ERRORS **#
** ADJUSTMENT WITHOUT GPS-OBSERVATIONS **#
** WITH INVERSION OF NORMAL EQUATIONS **#
** REGISTRATION UNITS:              **#

```

```

BINGO-F - VERS. 4.0 Mar2001#
FREE NETWORK BUNDLE ADJUSTMENT FOR ENGINEERING APPLICATIONS#
10:15:17 Friday, 8 February 2002#

SAMPLE PRINT OUT#
-----#
Names of connected files:#
-----#
Image coordinates : image.dat#
Geo input file : geo.in.dat#
Itera file : itera.dat#
Bingo list file : bingo.list#
Bingo save file : bgsave.tsp#
A matrix file : bgsmat.tsp#
N matrix file : bgnmat.tsp#
C matrix file : bgsnet.tsp#
I matrix file : baint.tsp#

DATA FROM IMAGE COORDINATE FILE#
-----#

```

オ) 空中三角測量実施一覧図の拡張 DM ファイル仕様は、次のとおりです。

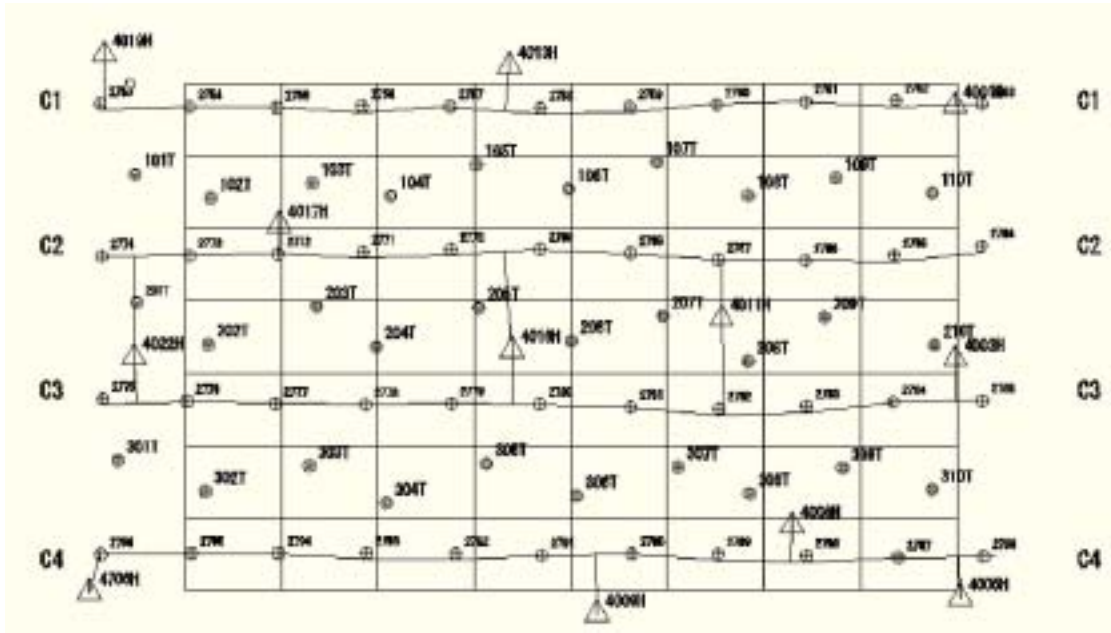
- 図郭座標には全て 0 を与えます。
- 座標は平面直角座標系とします（通常は左下を原点とする相対座標）。
- 座標の単位は、m とします。
- 図郭レコード(a)の「図郭識別番号」、「図郭名称」、「タイトル」で、地図データとの区別を行います。

図郭識別番号には該当する成果品のファイル名を入力します。

図郭名称には該当する成果品名を入力します。

タイトルには「測量成果電子納品」を入力します。

- 背景には作成したDMデータファイルを用いてもかまいません。
- 表現分類コードは次のとおりです。



分類	表現分類コード	項目	データタイプ	備考
空中三角測量 実施一覧図	7806	連結	線	
	7804	主点	点	
	8181	主点名称	注記	
	7805	タイポイント	点	
	8181	タイポイント名称	注記	説明注記

注) 三角点、水準点等の既知基準点は、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)の大縮尺地形図図式を用います。

注) 標定点配置図、水準路線図、対空標識点一覧図、標定図、刺針点一覧図のうち、空中三角測量実施一覧図に必要なもので、それらが別途存在しない場合は、空中三角測量実施一覧図に併記します。

カ) 空中三角測量実施一覧図を PDF 形式で作成する場合は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。



- 空中三角測量実施一覧図は、測量区域単位で作成します
- 背景となる地形図には、国土地理院発行の地図画像を用いてもかまいません。

キ) カメラキャリブレーションデータは、必ず、PDF 形式でその他データサブフォルダ(/OTHR)へ格納します。

### (現地調査)

表 6-24 現地調査成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
現地調査空中写真	(対象外)	/CHIKEI/OTHR	CZ*J1nnn.XXX
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUKA_*	CZ*G1nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 現地調査空中写真の納品方法は、受発注者間協議により決定します。  
 イ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

#### 【解説・補足】

- ア) 現状では電子処理での生産は当面見込めないため、現地調査写真は、電子納品の対象外となっています。  
 イ) 現地調査空中写真の納品方法は、従来通りの納品が望ましいです。  
 ウ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

### (図化)

表 6-25 図化成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
図化素図	(対象外)	-	-
基準点資料図	(対象外)	-	-
標定記録簿	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUKA_*	CZ*D1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUKA_*	CZ*G2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 標定記録簿及び精度管理表は、PDF 形式で納品します。

【解説・補足】

- ア) 図化には、数値図化が含まれます。
- イ) 図化における図化素図及び基準点資料図は、図化自体がアナログの成果を求める作業であるため、電子納品の対象外となっています。また、数値図化におけるモニタリングデータは、その成果を基に数値編集され、DM データファイルとなることから、電子納品の対象外となっています。
- ウ) 図化標定記録簿は、必須項目が満たされていれば図化機から出力されたフォーマットで納品してもかまいません。必須項目は、次のとおりです。

- 地区名
- 作業機関
- 点検者
- 図名
- 作業年月日
- 作業員
- コース番号
- 写真番号 右 左
- 使用機械
- 図化縮尺又は地図情報レベル
- カメラ
- 標定要素左            f
- 標定要素 右            f
- 座標点検点名座標 XY 観測値 XY    x    y    xy
- 標高点検 点名 標高観測値    h

図化機によって必須項目となる項目は、次のとおりです。

- 機械縮尺
  - 標定要素左 by bz
  - 標定要素右 by bz bx
- エ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

(地形補備測量)

表 6-26 地形補備測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
地形補備測量図	(対象外)	/CHIKEI/OTHR	CZ*J2nnn.XXX
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUKA_*	CZ*G3nnn.PDF

【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

【解説・補足】

ア) 地形補備測量は、アナログ手法（4 級基準点測量又は簡易水準測量に準じた測量から等高線を描画、又は平板測量）による地形補備測量図を作成する手法です。したがって、この手法が採用されること自体、電子納品が不要であることを示しており、電子納品の対象外となっています。また、TS を用いる地形補備測量を採用した場合でも、その成果を元に数値編集され、DM データファイルとなることから、電子納品の対象外となっています。

イ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

(編集)

表 6-27 編集成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
編集素図	(対象外)	-	-
注記資料図	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUKA_*	CZ*G4nnn.PDF

【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

【解説・補足】

ア) 編集には、数値編集が含まれます。

イ) 編集における編集素図及び注記資料図は、編集自体がアナログの成果を求める作業であるため、電子納品の対象外となっています。また、数値編集済みデータは、その成果を元に補測数値編集され、DM データファイルとなることから、電子納品の対象外となっています。

ウ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (現地補測)

表 6-28 現地補測成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
現地補測の結果を整理した藍焼図及び編集素図	(対象外)	-	-
精度管理表(現地補測)	PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	CZ*G5nnn.PDF
精度管理表(補測編集)	PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	CZ*G6nnn.PDF

### 【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

### 【解説・補足】

ア) 現地補測には、補測数値編集が含まれます。

イ) 現地補測は、現状では電子処理の生産は当面見込めないため、現地補測の結果を整理した藍焼図及び編集素図は電子納品の対象外となっています。また、補測数値編集済みデータについても、DM データファイルに取り込まれることから、電子納品の対象外となっています。

ウ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (地形図原図作成)

表 6-29 地形図原図作成成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
地形図原図	(対象外)	-	-
複製用ポジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-
地形図原図の藍焼図	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	CZ*G7nnn.PDF

### 【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

### 【解説・補足】

ア) 空中写真測量による地形図原図作成は、アナログ手法により地形図原図を作成する測量手法です。したがって、この手法が採用されること自体、電子納品が不要であることを示しており、地形図原図及び複製用ポジ原図(第二原図)は、電子納品の対象外となっています。

- イ) DM による地形図原図は、アナログの成果を求められていること、別途 DM データファイルが電子納品されることにより、電子納品の対象外となっています。
- ウ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

#### (4) デジタルマッピング

表 6-30 デジタルマッピング成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
DM データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CZ*B2nnn.DMI
DM データファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CZ*B1nnn.DM
DM データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/DATA/	CZ*B3nnn.PDF
地形図原図	(対象外)	-	-
複製用ポジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUKA_*	CZ*G8nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) DM データファイルは、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により拡張 DM 形式に加えて、CAD データを納品してもかまいません。
- イ) DM データファイル説明書及び精度管理表は、PDF 形式で納品します。
- ウ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルの拡張子は、受発注者間協議により決定します。特に定めがない場合、DM データインデックスファイルは「DMI」、DM データファイルは「DM」とします。

#### 【解説・補足】

- ア) DM データインデックスファイル及び DM データファイルの納品は必須であり、CAD データはそれらを補足するものです。
- イ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルは、公共測量作業規程においてデジタルマッピングデータファイル仕様として定義されており、共に DM 形式として捉えられています。ただし、物理的なファイルの単位は異なるため、拡張子は「DMI」、「DM」として区別します。
- ウ) DM データファイルは、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)で定められた仕様で作成します。

エ) DM による地形図原図は、アナログの成果を求められていること、別途 DM データファイルが電子納品されることにより、電子納品の対象外となっています。

オ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (5) 写真図作成

表 6-31 写真図作成成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
複写ネガフィルム	(対象外)	-	-
複写網ポジフィルム	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	CZ*G9nnn.PDF

### 【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

### 【解説・補足】

ア) 写真図作成は、アナログ手法により写真図を作成する測量手法であるため、複写ネガフィルム及び複写ポジフィルムは電子納品の対象外となっています。

## (6) 修正測量

表 6-32 修正測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
地形図修正原図	(対象外)	-	-
複製用ポジ原図(第二原図)	(対象外)	-	-
地形図修正原図の藍焼図等	(対象外)	-	-
精度管理表(平板測量)	PDF	/CHIKAI/WORK/HETS_*	CH*G3nnn.PDF
精度管理表(図化)	PDF	/CHIKAI/WORK/ZUKA_*	CZ*GAnnn.PDF

### 【運用基準】

ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

【解説・補足】

- ア) 修正測量には、数値地形図修正が含まれます。
- イ) 修正測量による地形図原図等は、アナログ手法により地形図原図を作成する測量手法であるため、地形図原図等は電子納品の対象外となっています。
- ウ) 数値地形図修正による地形図原図は、アナログの成果を求められていること、別途 DM データファイルが電子納品されることにより、電子納品の対象外となっています。
- エ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

(7) 地図編集

表 6-33 地図編集成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
編集原図	(対象外)	-	-
注記資料図	(対象外)	-	-
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ZUHEN_*	CU*G1nnn.PDF

【運用基準】

- ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

【解説・補足】

- ア) 地図編集は、アナログ手法により写真図を作成する測量手法であるため、編集原図及び注記資料図は電子納品の対象外となっています。
- イ) 数値編集が行われた場合には、DM データファイル及び DM データインデックスファイルを電子納品します。

(8) 既成図数値化

表 6-34 既成図数値化成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
DM データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CM*B2nnn.DMI
DM データファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CM*B1nnn.DM
DM データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/DATA/	CM*B3nnn.PDF
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/MPDG_*	CM*G1nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) DM データファイルは、拡張 DM 形式で納品します。また、受発注者間協議により拡張 DM 形式に加えて、CAD データを納品してもかまいません。
- イ) DM データファイル説明書及び精度管理表は、PDF 形式で納品します。
- ウ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルの拡張子は、受発注者間協議により決定します。特に定めがない場合、DM データインデックスファイルは「DMI」、DM データファイルは「DM」とします。

#### 【解説・補足】

- ア) DM データインデックスファイル及び DM データファイルの納品は必須であり、CAD データはそれらを補足するものです。
- イ) DM データインデックスファイル及び DM データファイルは、公共測量作業規程においてデジタルマッピングデータファイル仕様として定義されており、共に DM 形式として捉えられています。ただし、物理的なファイルの単位は異なるため、拡張子は「DMI」、「DM」として区別します。
- ウ) DM データファイルは、「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(国土地理院技術資料)で定められた仕様で作成します。
- エ) DM による地形図原図は、アナログの成果を求められていること、別途 DM データファイルが電子納品されることにより、電子納品の対象外となっています。
- オ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。



## (9) デジタルオルソ

表 6-35 デジタルオルソ成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
数値写真	(対象外)	-	-
数値地形モデルデータインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CD*B4nnn.DMI
数値地形モデルファイル	拡張 DM	/CHIKEI/DATA/	CD*B3nnn.DM
数値地形モデルデータファイル説明書	PDF	/CHIKEI/DATA/	CD*B5nnn.PDF
正射投影画像	(対象外)	-	-
モザイク画像	(対象外)	-	-
デジタルオルソデータファイル	TIF	/CHIKEI/DATA/	CD*B1nnn.TIF
位置情報ファイル	TXT	/CHIKEI/DATA/	CD*B2nnn.TFW
精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/ORTH_*	CD*G1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) デジタルオルソは、「デジタルオルソ作成の公共測量作業マニュアル(案)」(国土地理院技術資料)で定められた仕様で作成します。
- イ) 数値地形モデルは、拡張 DM 形式で納品します。
- ウ) デジタルオルソデータファイルは、TIFF 形式で納品します。画像圧縮を行う場合にはロスレス圧縮を行います。
- エ) 位置情報ファイルは、ワールドファイル仕様<sup>21</sup>の TXT 形式で納品します。拡張子は「TIFFW」を省略した「TFW」とします。オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。

### 【解説・補足】

- ア) 数値写真等はデータ量が膨大となるため、電子納品の対象外となっています。
- イ) 撮影又は空中三角測量の作業が行われた場合は、必ずカメラキャリブレーションデータを PDF 形式でその他データサブフォルダ(/OTHERS)へ格納します。
- ウ) 数値地形モデルの表現分類コードは次のとおりです。

<sup>21</sup> ワールドファイル仕様は、「デジタルオルソ作成の公共測量作業マニュアル(案)」を参照します。

分類	表現分類コード	項目	データタイプ	備考
数値地形モデル	7501	グリッドデータ	グリッド	
	7511	ランダムポイント	点	
	7521	ブレイクライン	線	
	7531	不整三角網	不整三角網	

(10) 航空レーザ測量  
(キャリブレーション記録)

表 6-36 キャリブレーション記録成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
航空レーザ測量システム点検記録	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*D1nnn.PDF

【運用基準】

ア) 航空レーザ測量システム点検記録は、PDF 形式で納品します。

(レーザ計測)

表 6-37 レーザ計測成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
飛行・計測諸元計画表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*H1nnn.PDF
航空レーザ計測記録	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*H2nnn.PDF
航跡図	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*H3nnn.PDF
計測漏れ点検図	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*H4nnn.PDF
欠測率調査表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*D2nnn.PDF
レーザ計測点点検表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*D3nnn.PDF
GPS 基準局明細表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*D4nnn.PDF
GPS 手簿、記簿、基線解析結果	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*D5nnn.PDF

【運用基準】

ア) 飛行・計測諸元計画表は、PDF 形式で納品します。

イ) 航空レーザ計測記録は、PDF 形式で納品します。ファイルは、1 フライトごとに 1 ページとし、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。

ウ) 航跡図は、PDF 形式で納品します。ファイルは、1 フライトごとに 1 ページとし、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。

- エ) 計測漏れ点検図は、PDF 形式で納品します。ファイルは、複数ブロック存在する場合はブロック番号ごとに作成し、1 ファイルとしてまとめます。解像度は、データの取得範囲が明瞭に良く分かるように 200dpi 以上とします。
- オ) 欠測率調査表は、PDF 形式で納品します。欠測率調査表が複数ページにわたる場合は、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。
- カ) レーザ計測点点検表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、調整用基準点数ごとに作成し、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。
- キ) GPS 基準局明細表は、PDF 形式で納品します。GPS を設置する場合は設置箇所ごとに作成し、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。
- ク) GPS 手簿、記簿、基線解析結果は、PDF 形式で納品します。新規設置の場合のみ、GPS 測量の様式に準拠し作成します。

**(標高点検)**

表 6-38 標高点検成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
調整用基準点調査表	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*D6nnn.PDF
調整用基準点明細表	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*D7nnn.PDF
コース間点検ポイント残差表	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*D8nnn.PDF
調整用基準点・コース間点検ポイント配点図	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*F1nnn.PDF
調整用基準点残差表	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*E1nnn.PDF
地区間検証結果表	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*D9nnn.PDF
基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*DAnnn.PDF
水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)	PDF	/CHIKAI/WORK/LASE_*/	CL*DBnnn.PDF

**【運用基準】**

- ア) 調整用基準点調査表は、PDF 形式で納品します。
- イ) 調整用基準点明細表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、調整用基準点数ごとに作成し、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。
- ウ) コース間点検ポイント残差表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、コース間ごとに作成し、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。
- エ) 調整用基準点・コース間点検ポイント配点図は、PDF 形式で納品します。背景となる地形図には、1/25,000 又は 1/50,000 の地形図を用います。解像度は地形図が明瞭に良く分かるように 200dpi 以上とします。

- オ) 調整用基準点残差表は、PDF 形式で納品します。
- カ) 地区間検証結果表は、PDF 形式で納品します。
- キ) 基準点測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)は、PDF 形式で納品します。
- ク) 水準測量に準ずる測量記録(手簿・記簿など)は、PDF 形式で納品します。

### (フィルタリング)

表 6-39 フィルタリング成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
数値標高モデル作成作業記録	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*H5nnn.PDF
グラウンドデータ作成作業精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*G1nnn.PDF
検定機関の様式	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*H6nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 数値標高モデル作成作業記録は、PDF 形式で納品します。
- イ) グラウンドデータ作成作業精度管理表は、PDF 形式で納品します。精度管理表が複数ページにわたる場合は、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。
- ウ) 検定機関の様式は、PDF 形式で納品します。ファイルは、図葉ごとの検定機関の様式をスキャニングし、1 ファイルとしてまとめます。

### (メッシュデータ作成)

表 6-40 メッシュデータ作成成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
メッシュデータ作成作業精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*G2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) メッシュデータ作成作業精度管理表は、PDF 形式で納品します。精度管理表が複数ページにわたる場合は、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。

### (数値データファイル作成)

表 6-41 数値データファイル作成成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
数値データファイル作成作業精度管理表	PDF	/CHIKEI/WORK/LASE_*/	CL*G3nnn.PDF

#### 【運用基準】

ア) 数値データファイル作成作業精度管理表は、PDF 形式で納品します。精度管理表が複数ページにわたる場合は、当該成果の一式を 1 ファイルとしてまとめます。

### (オリジナルデータ)

表 6-42 オリジナルデータ成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名 <sup>19</sup>
オリジナルデータ(数値データ)	TXT	/CHIKEI/DATA/	CL*B1nnn.TXT

#### 【運用基準】

ア) オリジナルデータ(数値データ)は、TXT 形式で納品します。ファイル形式は、受発注者間協議により、別途定めてもかまいません。ファイルは、データ管理図葉ごとに 1 ファイルとします。

### (グラウンドデータ)

表 6-43 グラウンドデータ成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名 <sup>19</sup>
グラウンドデータ(数値データ)	TXT	/CHIKEI/DATA/	CL*B2nnn.TXT

#### 【運用基準】

ア) グラウンドデータ(数値データ)は、TXT 形式で納品します。ファイル形式は、受発注者間協議により、別途定めてもかまいません。ファイルは、データ管理図葉ごとに 1 ファイルとします。

## (水部ポリゴン)

表 6-44 水部ポリゴン成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名 <sup>19</sup>
水部ポリゴンデータ(数値データ)	TXT	/CHIKEI/ DATA/	CL*B3nnn.TXT

### 【運用基準】

ア) 水部ポリゴンデータ(数値データ)は、TXT 形式で納品します。ファイル形式は、受発注者間協議により、別途定めてもかまいません。ファイルは、データ管理図葉ごとに1ファイルとします。

## (メッシュデータ)

表 6-45 メッシュデータ成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名 <sup>19</sup>
メッシュデータインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/ DATA/	CL*B5nnn.DMI
メッシュデータファイル(数値データ)	拡張 DM	/CHIKEI/ DATA/	CL*B4nnn.DM
メッシュデータファイル説明書	PDF	/CHIKEI/ DATA/	CL*B6nnn.PDF

### 【運用基準】

ア) メッシュデータファイルは、拡張 DM 形式で納品します。ファイル形式は、受発注者間協議により、別途定めてもかまいません。ファイルは、データ管理図葉ごとに1ファイルとします。

## (等高線データ)

表 6-46 等高線データ成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名 <sup>19</sup>
等高線データインデックスファイル	拡張 DM	/CHIKEI/ DATA/	CL*B8nnn.DMI
等高線データファイル(数値データ)	拡張 DM	/CHIKEI/ DATA/	CL*B7nnn.DM
等高線データファイル説明書	PDF	/CHIKEI/ DATA/	CL*B9nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 等高線データファイルは、拡張 DM 形式で納品します。ファイル形式は、受発注者間協議により、別途定めてもかまいません。ファイルは、データ管理図葉ごとに1ファイルとします。

#### (共通事項)

##### 【運用基準】

- ア) 航空レーザ測量の成果は、「航空レーザ測量による数値標高モデル (DEM) 作成マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。
- イ) オルソフォト画像は、「デジタルオルソ作成の公共測量作業マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。また、格納フォルダ、ファイル命名等については「(9) デジタルオルソ」に従います。
- ウ) オリジナルファイル、拡張したファイル等について、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等について説明したファイル説明書 (PDF 形式) を作成し、「その他データ」サブフォルダに格納します。

#### (11) その他地形測量

##### 【解説・補足】

- ア) その他地形測量は、受発注者間協議により電子納品対象成果を決定します。
- イ) ファイル名は、ファイル命名規則 (地形測量成果) に準拠して決定します。
- ウ) ファイル形式は、汎用性の高いもの、再利用が高いものを採用します。
- エ) 製品仕様に基づく地形測量の場合は、データセット、品質評価報告書、メタデータを電子納品します。
- オ) 新しい地形測量 (地上レーザ測量、直接定位など) は、主要工程ごとの資料、精度管理表を併せて納品します。
- カ) 撮影又は空中三角測量の作業が行われた場合は、必ずカメラキャリブレーションデータを PDF 形式でその他データサブフォルダ (/OTHERS) へ格納します。

#### (12) ネットワーク型 RTK-GPS 測量

##### 【運用基準】

- ア) ネットワーク型 RTK-GPS 測量の成果は、「ネットワーク型 RTK-GPS を利用する公共測量作業マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。
- イ) 各成果ファイルは、地形測量成果の電子納品に従い作成します。

(13) その他

表 6-47 その他成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名
測量機器検定証明書	PDF	/CHIKAI/OTHR	Z0TJ1nnn.PDF
ファイル説明書	PDF	/CHIKAI/OTHR	Z0TJ2nnn.PDF
GPS 基準局配置図	PDF	/CHIKAI/OTHR	Z0TJ3nnn.PDF
航空レーザ計測作業日誌	PDF	/CHIKAI/OTHR	Z0TJ4nnn.PDF

【解説・補足】

- ア) 機器検定証明書、ファイル説明書は、PDF 形式で納品します。
- イ) GPS 基準局配置図は、PDF 形式で納品します。GPS 基準局配置図は図形式ではなく、利用した基準局番号を示したドキュメントを納品しても構いません。
- ウ) 航空レーザ計測作業日誌は、PDF 形式で納品します。ファイルは、1 フライトごとに1ページとし、当該成果の一式を1ファイルとして取りまとめます。
- エ) 表 6-16 に記載されていない測量記録、資料は、その他データサブフォルダ (/OTHR) に格納します。ファイル形式等は、受発注者間協議により決定します。
- オ) オリジナルファイル、拡張したファイル等については、必要に応じてファイル形式、レコードフォーマット等を説明したファイル説明書 (PDF 形式) を作成し、その他データサブフォルダ (/OTHR) に格納します。



## 6.5 路線測量成果作成【SURVEY/ROSEN】

### 6.5.1 対象となる成果品

路線測量の電子納品対象書類は、表 6-48 に示すとおり、多岐に分かれています。電子納品の対象となる各成果は、表 6-48 に示すファイル形式、ファイル名で作成し、所定のフォルダに格納します（図 6-13 参照）。

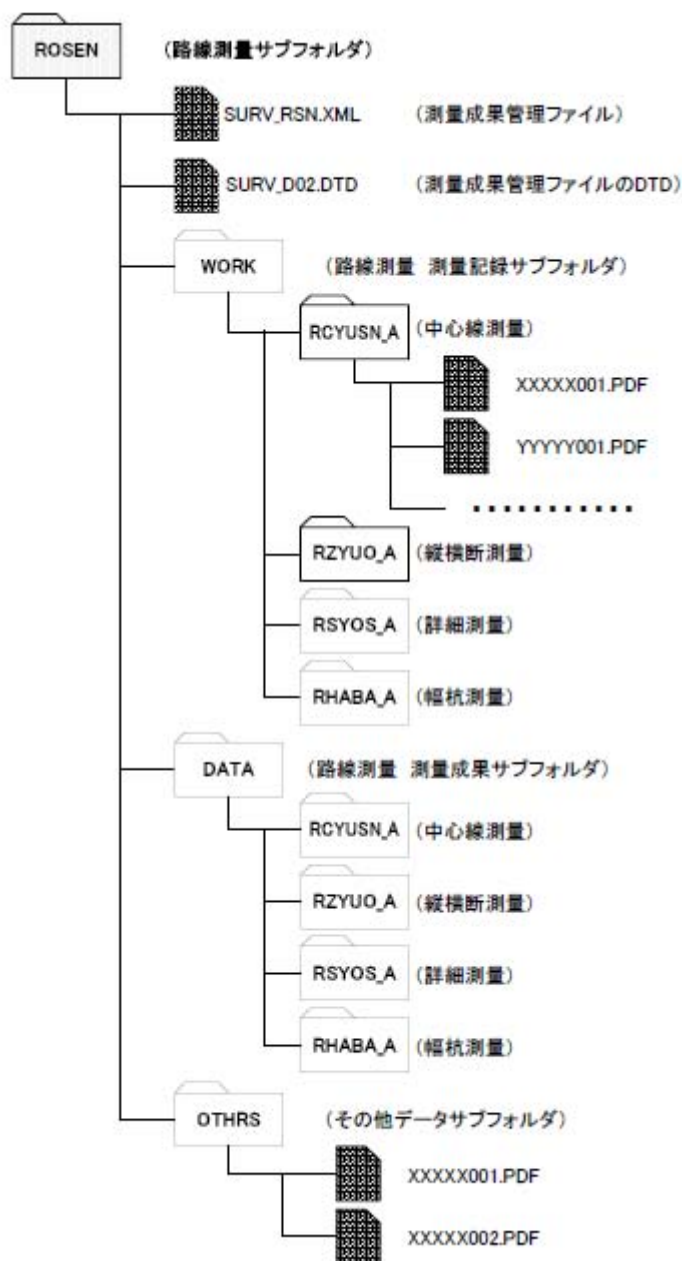


図 6-13 路線測量サブフォルダ構成

表 6-48 路線測量の成果種類

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
線形決定	線形図データインデックスファイル	拡張 DM	RC*B4nnn.DMI	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	協議によりCAD データも可
	線形図	拡張 DM	RC*B1nnn.DM	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	線形図データファイル説明書	PDF	RC*B5nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	計算簿	PDF	RC*E1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
条件点の観測	成果表	PDF	RC*A1nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	協議によりその他の形式も可
	成果表(数値データ)	TXT	RC*A2nnn.TXT	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	観測手簿	PDF	RC*D1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
	計算簿	PDF	RC*E2nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	RC*E6nnn.XXX	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
	精度管理表	PDF	RC*G1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
IP 設置測量	計算簿	PDF	RC*E3nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	RC*E7nnn.XXX	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
	点の記	PDF	RC*C1nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	精度管理表	PDF	RC*G2nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	
中心線測量	線形地形図データインデックスファイル	拡張 DM	RC*B6nnn.DMI	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	協議によりCAD データも可
	線形地形図	拡張 DM	RC*B2nnn.DM	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	線形地形図データファイル説明書	PDF	RC*B7nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	引照点図	PDF	RC*B3nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	
	計算簿	PDF	RC*E4nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	計算簿(数値データ)	TXT	RC*E5nnn.TXT	/ROSEN/WORK/RZYUSN_*	協議によりその他の形式も可
	点の記	PDF	RC*C2nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RZYUSN_*	主要点のみ
	精度管理表	PDF	RC*G3nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUSN_*	
仮BM 設置測量	成果表	PDF	RZ*A1nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	
	成果表(数値データ)	TXT	RZ*A2nnn.TXT	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	協議によりその他の形式も可
	水準路線図	PDF	RZ*F1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	協議により CAD、オリジナル形式も可
	平均図	PDF	RZ*F2nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	協議により CAD、オリジナル形式も可
	観測手簿	PDF	RZ*D1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	
	点の記	PDF	RZ*C1nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	
	精度管理表	PDF	RZ*G1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	
縦断測量	成果表	PDF	RZ*A3nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	
	成果表(数値データ)	TXT	RZ*A4nnn.TXT	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	協議によりその他の形式も可
	縦断面図	(協議)	RZ*B1nnn.XXX	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	協議により CAD データ
	観測手簿	PDF	RZ*D2nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	
	精度管理表	PDF	RZ*G2nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	
横断測量	横断面図	(協議)	RZ*B2nnn.XXX	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	協議により CAD データ
	観測手簿	PDF	RZ*D3nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	RZ*D4nnn.XXX	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	精度管理表	PDF	RZ*G3nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RZUO_*	
詳細測量	成果表	PDF	RS*A1nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	
	成果表(数値データ)	TXT	RS*A2nnn.TXT	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	協議によりその他の形式も可
	詳細平面図データインデックスファイル	拡張 DM	RS*B3nnn.DMI	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	協議により CAD データも可
	詳細平面図	拡張 DM	RS*B1nnn.DM	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	
	詳細平面図データファイル説明書	PDF	RS*B4nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	
	縦横断面図	(協議)	RS*B2nnn.XXX	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	協議により CAD データ
	観測手簿	PDF	RS*D1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RSYOS_*	
	精度管理表	PDF	RS*G1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RSYOS_*	
用地幅杭設置測量	杭打図データインデックスファイル	拡張 DM	RH*B2nnn.DMI	/ROSEN/DATA/RHABA_*	協議により CAD データも可
	杭打図	拡張 DM	RH*B1nnn.DM	/ROSEN/DATA/RHABA_*	
	杭打図データファイル説明書	PDF	RH*B3nnn.PDF	/ROSEN/DATA/RHABA_*	
	計算簿	PDF	RH*E1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RHABA_*	
	計算簿(数値データ)	TXT	RH*E2nnn.TXT	/ROSEN/WORK/RHABA_*	協議によりその他の形式も可
	精度管理表	PDF	RH*G1nnn.PDF	/ROSEN/WORK/RHABA_*	
その他	測量機器検定証明書	PDF	ROTJ1nnn.PDF	/ROSEN/OTHR	
	点検測量簿	PDF	ROTJ2nnn.PDF	/ROSEN/OTHR	
	ファイル説明書	PDF	ROTJ3nnn.PDF	/ROSEN/OTHR	
	GPS 基準局配置図	PDF	ROTJ4nnn.PDF	/ROSEN/OTHR	

注) 網掛けは、測量要領【H16.6】では規定されていないが、測量ガイドラインで追加した成果項目

## 6.5.2 路線測量成果ファイルの作成

路線測量の電子ファイルの作成に当たっては、次項以降に示す成果ごとの運用基準に従ってください。

### (1) 線形決定

表 6-49 線形決定成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
線形図データインデックスファイル	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B4nnn.DMI
線形図	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B1nnn.DM
線形図データファイル説明書	PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B5nnn.PDF
計算簿	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E1nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 線形図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。イ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。

#### 【解説・補足】

- ア) 受発注者間協議により、線形図を CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 計算簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (2) 条件点の観測

表 6-50 条件点の観測成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*A1nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*A2nnn.TXT
観測手簿	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*D1nnn.PDF
計算簿	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E2nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E6nnn.XXX
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*G1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。エ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは種別単位に作成します。

### 【解説・補足】

- ア) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。
- ウ) 観測手簿、計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

### (3) IP 設置測量

表 6-51 IP 設置測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
計算簿	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E3nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E7nnn.XXX
点の記	PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*C1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*G2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- イ) 点の記は、PDF 形式で納品します。PDF 形式の点の記は、1 成果 1 ファイルの成果単位で作成します。
- ウ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは種別単位に作成します。

#### 【解説・補足】

- ア) 計算簿、点の記、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

### (4) 中心線測量

表 6-52 中心線測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
線形地形図データインデックスファイル	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B6nnn.DMI
線形地形図	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B2nnn.DM
線形地形図データファイル説明書	PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B7nnn.PDF
引照点図	PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*B3nnn.PDF
計算簿	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E4nnn.PDF
計算簿(数値データ)	TXT	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*E5nnn.TXT
点の記	PDF	/ROSEN/DATA/RCYUSN_*	RC*C2nnn.PDF
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RCYUSN_*	RC*G3nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 線形地形図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 引照点図は、PDF 形式で納品します。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品してもかまいません。ファイルは、受発注者間協議により、適当な単位でまとめて整理します。
- エ) 点の記(主要点のみ)は、PDF 形式で納品します。ファイルは、1 成果 1 ファイルの成果単位で作成します。
- オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。

#### 【解説・補足】

- ア) 受発注者間協議により、線形図を CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 計算簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。また、受発注者間協議により、数値データを納品する場合は、次の点に留意します。
  - ・数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - ・その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6) その他の形式」を参照します。
- ウ) 点の記、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。



## (5) 仮 B M 設置測量

表 6-53 仮 B M 設置測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*A1nnn.PDF
成果表 ( 数値データ )	TXT	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*A2nnn.TXT
水準路線図	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*F1nnn.PDF
平均図	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*F2nnn.PDF
観測手簿	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*D1nnn.PDF
点の記	PDF	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*C1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*G1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 水準路線図、平均図は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品してもかまいません。その場合、PDF 形式の納品の有無は、受発注者間協議により決定します。ファイルは、図単位で作成します。
- ウ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。ファイルは、受発注者間協議により適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- エ) 点の記は、PDF 形式で納品します。PDF 形式の点の記は、1 成果 1 ファイルの成果単位で作成します。オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。

### 【解説・補足】

- ア) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 成果表 ( 数値データ ) のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6) その他の形式」を参照します。
- ウ) 水準路線図、平均図は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ファイルは図単位又は図の種別単位で作成します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- エ) 観測手簿、計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (6) 縦断測量

表 6-54 縦断測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*A3nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*A4nnn.TXT
縦断面図	(協議)	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*B1nnn.XXX
観測手簿	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*D2nnn.PDF
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*G2nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 縦断面図を CAD データで納品する場合、フォーマット形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。
- ウ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- エ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。

### 【解説・補足】

- ア) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。

- その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。
- ウ) 縦断面図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- エ) 観測手簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (7) 横断測量

表 6-55 横断測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
横断面図	(協議)	/ROSEN/DATA/RZYUO_*	RZ*B2nnn.XXX
観測手簿	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*D3nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*D4nnn.XXX
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RZYUO_*	RZ*G3nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 横断面図を CAD データで納品する場合、フォーマット形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。
- イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- ウ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは種別単位に作成します。

### 【解説・補足】

- ア) 横断面図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 観測手簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (8) 詳細測量

表 6-56 詳細測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	RS*A1nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	RS*A2nnn.TXT
詳細平面図データインデックスファイル	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	RS*B3nnn.DMI
詳細平面図	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	RS*B1nnn.DM
詳細平面図データファイル説明書	PDF	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	RS*B4nnn.PDF
縦横断面図	(協議)	/ROSEN/DATA/RSYOS_*	RS*B2nnn.XXX
観測手簿	PDF	/ROSEN/WORK/RSYOS_*	RS*D1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RSYOS_*	RS*G1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 詳細平面図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- ウ) 縦横断面図を CAD データで納品する場合、フォーマット形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。
- エ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは種別単位に作成します。

### 【解説・補足】

- ア) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
  - 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。

- ウ) 詳細平面図、縦横断面図をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- エ) 受発注者間協議により、詳細平面図を CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- オ) 観測手簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

**(9) 用地幅杭設置測量**

表 6-57 用地幅杭設置測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
杭打図データインデックスファイル	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RHABA_*	RH*B2nnn.DMI
杭打図	拡張 DM	/ROSEN/DATA/RHABA_*	RH*B1nnn.DM
杭打図データファイル 説明書	PDF	/ROSEN/DATA/RHABA_*	RH*B3nnn.PDF
計算簿	PDF	/ROSEN/WORK/RHABA_*	RH*E1nnn.PDF
計算簿(数値データ)	TXT	/ROSEN/WORK/RHABA_*	RH*E2nnn.TXT
精度管理表	PDF	/ROSEN/WORK/RHABA_*	RH*G1nnn.PDF

**【運用基準】**

- ア) 杭打図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- ウ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは種別単位に作成します。

**【解説・補足】**

- ア) 受発注者間協議により、杭打図を CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

イ) 計算簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。また、受発注者間協議により、数値データを納品する場合は、次の点に留意します。

- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。
- その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。

ウ) 点の記、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

#### (10) ネットワーク型 RTK-GPS 測量

##### 【運用基準】

- ア) ネットワーク型 RTK-GPS 測量の成果は、「ネットワーク型 RTK-GPS を利用する公共測量作業マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。
- イ) 各成果ファイルは、路線測量成果の電子納品に従い作成します。

#### (11) その他

表 6-58 その他成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名
測量機器検定証明書	PDF	/ROSEN/OTHR	R0TJ1nnn.PDF
点検測量簿	PDF	/ROSEN/OTHR	R0TJ2nnn.PDF
ファイル説明書	PDF	/ROSEN/OTHR	R0TJ3nnn.PDF
GPS 基準局配置図	PDF	/ROSEN/OTHR	R0TJ4nnn.PDF

##### 【運用基準】

- ア) 機器検定証明書、ファイル説明書は、PDF形式で納品します。
- イ) 点検測量簿は、PDF形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- ウ) GPS 基準局配置図は、PDF形式で納品します。GPS 基準局配置図は図形式ではなく、利用した基準局番号を示したドキュメントを納品してもかまいません。
- エ) 表 6-48 に記載されていない測量記録、資料は、その他データサブフォルダに格納します。ファイル形式等は、受発注者間協議により決定します。

**【解説・補足】**

- ア) 機器検定証明書、ファイル説明書をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3 (1)1) アナログ資料のスキャンニング」に留意します。
- イ) 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式等で納品する場合は、レコードフォーマット、ファイル単位及び利用方法等を説明したファイル説明書（PDF 形式）を作成し、その他データサブフォルダ(/OTHERS)に格納します。

## 6.6 河川測量成果作成【SURVEY/KASEN】

### 6.6.1 対象となる成果品

河川測量の電子納品対象書類は、表 6-59 に示すとおり、多岐に分かれています。電子納品の対象となる各成果は、表 6-59 に示すファイル形式、ファイル名で作成し、所定のフォルダに格納します（図 6-14 参照）。

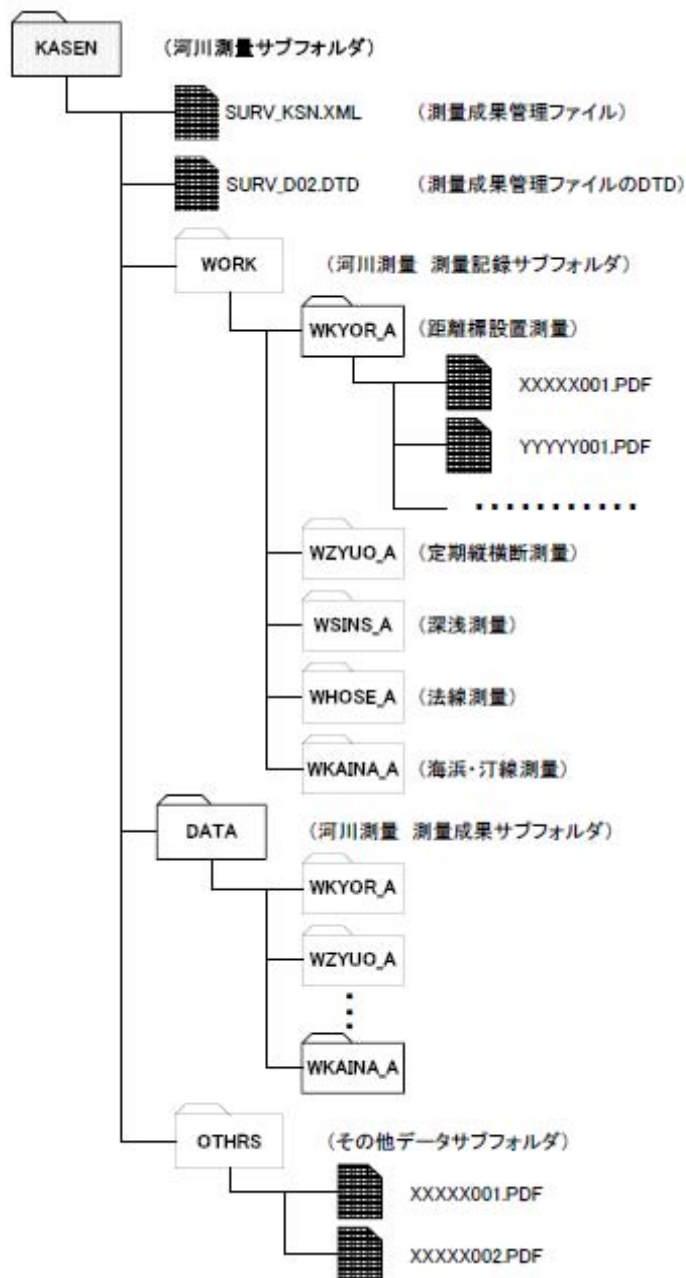


図 6-14 河川測量サブフォルダ構成



表 6-59 河川測量の成果種類

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
距離標設置測量	成果表	PDF	WK*A1nnn.PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	
	成果表(数値データ)	TXT	WK*A2nnn.TXT	/KASEN/DATA/WKYOR_*	協議によりその他の形式も可
	点の記	PDF	WK*C1nnn.PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	協議によりオリジナル形式も可
	距離標位置情報整理表	PDF	WK*A3nnn.PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	協議によりオリジナル形式も可
	観測手簿	PDF	WK*D1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	WK*D2nnn.XXX	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	計算簿	PDF	WK*E1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	精度管理表	PDF	WK*G1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
水準基標測量	成果表	PDF	WK*A4nnn.PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	
	成果表(数値データ)	TXT	WK*A5nnn.TXT	/KASEN/DATA/WKYOR_*	協議によりその他の形式も可
	水準路線図	PDF	WK*F1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	平均図	PDF	WK*F2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	点の記	PDF	WK*C2nnn.PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	協議によりオリジナル形式も可
	観測手簿	PDF	WK*D3nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	WK*D4nnn.XXX	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	計算簿	PDF	WK*E2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
	精度管理表	PDF	WK*G2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	
定期縦断測量	測量成果整理表	PDF	WZ*A1nnn.PDF	/KASEN/DATA/WZYUO_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	測量成果(数値データ)	TXT	WZ*A2nnn.TXT	/KASEN/DATA/WZYUO_*	
	水準路線図	PDF	WZ*F1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	平均図	PDF	WZ*F2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	縦断面図	(協議)	WZ*B1nnn.XXX	/KASEN/DATA/WZYUO_*	協議によりCADデータ
	観測手簿	PDF	WZ*D1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	計算簿	PDF	WZ*E1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	精度管理表	PDF	WZ*G1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	業務報告書	PDF	WZ*H1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
定期横断測量	測量成果整理表	PDF	WZ*A3nnn.PDF	/KASEN/DATA/WZYUO_*	
	測量成果(数値データ)	TXT	WZ*A4nnn.TXT	/KASEN/DATA/WZYUO_*	
	横断面図	(協議)	WZ*B2nnn.XXX	/KASEN/DATA/WZYUO_*	協議によりCADデータ
	観測手簿	PDF	WZ*D2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	WZ*D3nnn.XXX	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	精度管理表	PDF	WZ*G2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
	業務報告書	PDF	WZ*H2nnn.PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	
深浅測量	横断面図	(協議)	WS*B1nnn.XXX	/KASEN/DATA/WSINS_*	協議によりCADデータ
	記録紙	対象外)	-	-	
	観測手簿	PDF	WS*D1nnn.PDF	/KASEN/WORK/WSINS_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	WS*D2nnn.XXX	/KASEN/WORK/WSINS_*	
	縦断面図	(協議)	WS*B2nnn.XXX	/KASEN/DATA/WSINS_*	
	等高・等深線図 データインデックスファイル	拡張 DM	WS*B4nnn.DMI	/KASEN/DATA/WSINS_*	協議によりCADデータも可
	等高・等深線図	拡張 DM	WS*B3nnn.DM	/KASEN/DATA/WSINS_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	等高・等深線図データ ファイル説明書	PDF	WS*B5nnn.PDF	/KASEN/DATA/ WSINS_*	
法線測量	線形図データインデックスファイル	拡張 DM	WH*B2nnn.DMI	/KASEN/DATA/ WHOSE_*	協議により CAD データも可
	線形図	拡張 DM	WH*B1nnn.DM	/KASEN/DATA/ WHOSE_*	
	線形図データファイル 説明書	PDF	WH*B3nnn.PDF	/KASEN/DATA/ WHOSE_*	
	観測手簿	PDF	WH*D1nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WHOSE_*	
	計算簿	PDF	WH*E1nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WHOSE_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	WH*E2nnn.XXX	/KASEN/WORK/ WHOSE_*	
	精度管理表	PDF	WH*G1nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WHOSE_*	
	海浜測量	等高・等深線図データ インデックスファイル	拡張 DM	WT*B3nnn.DMI	/KASEN/DATA/ WKA1NA_*
等高・等深線図		拡張 DM	WT*B1nnn.DM	/KASEN/DATA/ WKA1NA_*	
等高・等深線図データ ファイル説明書		PDF	WT*B4nnn.PDF	/KASEN/DATA/ WKA1NA_*	
観測手簿		PDF	WT*D1nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
観測手簿(数値データ)		オリジナル	WT*D2nnn.XXX	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
計算簿		PDF	WT*E1nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
計算簿(数値データ)		オリジナル	WT*E3nnn.XXX	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
精度管理表		PDF	WT*G1nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
汀線測量	汀線図	(協議)	WT*B2nnn.XXX	/KASEN/DATA/ WKA1NA_*	協議により CAD データ
	観測手簿	PDF	WT*D3nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	WT*D4nnn.XXX	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	
	計算簿	PDF	WT*E2nnn.PDF	/KASEN/WORK/ WKA1NA_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	計算簿(数値データ)	オリジナル	WT*E4nnn.XXX	/KASEN/WORK/WKAINA_*	
その他	測量機器検定証明書	PDF	WOTJ1nnn.PDF	/KASEN/OTHR	
	点検測量簿	PDF	WOTJ2nnn.PDF	/KASEN/OTHR	
	ファイル説明書	PDF	WOTJ3nnn.PDF	/KASEN/OTHR	
	GPS基準局配置図	PDF	WOTJ4nnn.PDF	/KASEN/OTHR	

注) 網掛けは、測量要領【H16.6】では規定されていないが、測量ガイドラインで追加した成果項目

## 6.6.2 河川測量成果ファイルの作成

河川測量の電子ファイルの作成に当たっては、次項以降に示す成果ごとの運用基準に従ってください。

### (1) 距離標設置測量

表 6-60 距離標設置測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*A1nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*A2nnn.TXT
点の記	PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*C1nnn.PDF
距離標位置情報整理表	PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*A3nnn.PDF
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*D1nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*D2nnn.XXX
計算簿	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*E1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*G1nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 点の記は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナルデータ形式で納品してもかまいません。
- ウ) 距離標位置情報整理表は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、オリジナルデータを納品してもかまいません。ファイルは、種別単位にまとめます。
- エ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- オ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- カ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に作成します。

#### 【解説・補足】

- ア) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

- イ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。
- ウ) 点の記は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3(5)オリジナル形式」に留意します。
- エ) 距離標位置情報整理表は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」参考資料様式(様式例3-1・3-2・3-3)を参照します。スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合には、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3(5)オリジナル形式」に留意します。
- オ) 観測手簿は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3(5)オリジナル形式」に留意します。
- カ) 計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (2) 水準基標測量

表 6-61 水準基標測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*A4nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*A5nnn.TXT
水準路線図	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*F1nnn.PDF
平均図	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*F2nnn.PDF
点の記	PDF	/KASEN/DATA/WKYOR_*	WK*C2nnn.PDF
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*D3nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*D4nnn.XXX
計算簿	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*E2nnn.PDF
精度管理表	PDF	/KASEN/WORK/WKYOR_*	WK*G2nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 水準路線図、平均図は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品してもかまいません。その場合、PDF 形式の納品の有無は、受発注者間協議により決定します。ファイルは、図単位で作成します。
- ウ) 点の記は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。
- エ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは種別単位に作成します。

### 【解説・補足】

- ア) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- ・数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - ・その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。
- イ) 水準路線図、平均図は、次の点に留意します。
- ・スキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1)アナログ資料のスキャニング」に留意します。

- ファイルは図単位又は図の種別単位で作成します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3 (4) CAD 形式」、「6.2.3 (5) オリジナル形式」に留意します。
- ウ) 点の記は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3 (1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3 (5) オリジナル形式」に留意します。
- エ) 観測手簿は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3 (1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3 (5) オリジナル形式」に留意します。
- オ) 計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3 (1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

### (3) 定期縦断測量

表 6-62 定期縦断測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
測量成果整理表	PDF	/KASEN/DATA/WZYUO_*	WZ*A1nnn.PDF
測量成果(数値データ)	TXT	/KASEN/DATA/WZYUO_*	WZ*A2nnn.TXT
水準路線図	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*F1nnn.PDF
平均図	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*F2nnn.PDF
縦断面図	(協議)	/KASEN/DATA/WZYUO_*	WZ*B1nnn.XXX
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*D1nnn.PDF



対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
計算簿	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*E1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*G1nnn.PDF
業務報告書	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*H1nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 縦断測量成果整理表は、PDF 形式で納品するとともに、数値データをオリジナル形式で納品します。成果整理表は、種別単位にまとめて作成します。枚数の多い場合は、100 枚程度ごとにファイルを分割して整理します。
- イ) 縦断測量成果(数値データ)は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」で定められた仕様で作成し、TXT 形式で納品します。縦断測量成果(数値データ)は、測線ごとに1ファイルとして整理します。
- ウ) 水準路線図、平均図は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、CAD データで納品してもかまいません。その場合、PDF 形式の納品の有無を、受発注者間協議により決定します。ファイルは、図単位で作成します。
- エ) 縦断面図を CAD データで納品する場合、ファイル形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。
- オ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- カ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。
- キ) 業務報告書(業務概要)は、PDF 形式で納品します。

#### 【解説・補足】

- ア) 河川縦断測量の業務報告書をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 縦断測量成果整理表は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」参考資料様式(様式例 1-1・1-2)を参照します。スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- ウ) 受発注者間協議により、縦断測量成果整理表の数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

エ) 縦断測量成果(数値データ)は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」  
「7. 縦横断成果」のFD入力要領を参照し、TXT形式で納品します。

オ) 縦断面図は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

カ) 観測手簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

#### (4) 定期横断測量

表 6-63 定期横断測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
測量成果整理表	PDF	/KASEN/DATA/WZYUO_*	WZ*A3nnn.PDF
測量成果(数値データ)	TXT	/KASEN/DATA/WZYUO_*	WZ*A4nnn.TXT
横断面図	(協議)	/KASEN/DATA/WZYUO_*	WZ*B2nnn.XXX
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*D2nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*D3nnn.XXX
精度管理表	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*G2nnn.PDF
業務報告書	PDF	/KASEN/WORK/WZYUO_*	WZ*H2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 横断測量成果整理表は、PDF形式で納品するとともに、数値データをオリジナル形式で納品します。成果整理表は、種別単位にまとめて作成します。枚数の多い場合は、100枚程度毎にファイルを分割して整理します。
- イ) 横断測量成果(数値データ)は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」で定められた仕様で作成し、TXT形式で納品します。横断測量成果(数値データ)は、測線毎に1ファイルとして整理します。
- ウ) 横断面図をCADデータで納品する場合、ファイル形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。
- エ) 観測手簿は、PDF形式で納品します。また、受発注者間協議によりPDF形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者

間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1ファイルが100枚程度になるように分割して整理します。

- オ) 精度管理表は、PDF形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。
- カ) このほか、構造物周辺の縦横断測量を行った場合、定期縦断測量及び定期横断測量に準じて電子納品を行います。測線位置平面図を作成する場合は、PDF形式で納品します。構造物周辺の縦横断測量の成果は、これ以外の定期縦横断測量と区別しやすいファイル名を付け(定期縦横断測量での同種の成果がA3及びA4であればA5を付与するなど)、ファイル副題に明示するなど、その納品方法を受発注者間協議により決定します。
- キ) 業務報告書(業務概要)は、PDF形式で納品します。定期縦横断測量として縦断測量及び横断測量が一体として行われた場合は、1つにまとめて整理します。

#### 【解説・補足】

- ア) 河川横断測量の業務報告書をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 横断測量成果整理表は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」参考資料様式(様式例2-1・2-2)を参照します。スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
  - ・数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - ・「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- ウ) 横断測量成果(数値データ)は、「河川定期縦横断測量実施要領・同解説」 「7. 縦横断成果」のFD入力要領を参照し、TXT形式で納品します。
- エ) 横断図は、次の点に留意します。
  - ・スキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ・受発注者間協議により、CAD又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

- オ) 観測手簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- カ) その他構造物周辺の縦横断測量の電子納品は、定期縦横断測量に準じて行います。また、測線位置平面図をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (5) 深浅測量

表 6-64 深浅測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19)</sup>	ファイル名 <sup>19)</sup>
横断面図	(協議)	/KASEN/DATA/WSINS_*	WS*B1nnn.XXX
記録紙	(対象外)	-	-
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WSINS_*	WS*D1nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WSINS_*	WS*D2nnn.XXX
縦断面図	(協議)	/KASEN/DATA/WSINS_*	WS*B2nnn.XXX
等高・等深線図データ インデックスファイル	拡張 DM	/KASEN/DATA/WSINS_*	WS*B4nnn.DMI
等高・等深線図	拡張 DM	/KASEN/DATA/WSINS_*	WS*B3nnn.DM
等高・等深線図データ ファイル説明書	PDF	/KASEN/DATA/WSINS_*	WS*B5nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 横断面図、縦断面図を CAD データで納品する場合、ファイル形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。
- イ) 等高・等深線図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- ウ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- エ) ダム湖の深浅測量成果は、測量ガイドラインの仕様に準じて、電子納品を行います。

### 【解説・補足】

- ア) 横断面図、縦断面図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャ

ニング」に留意します。

- ダムに関わる業務では、深淺測量の横断面図、縦断面図を CAD 又はオリジナル形式で納品します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3 (4) CAD 形式」、「6.2.3 (5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 観測手簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3 (1) 1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (6) 法線測量

表 6-65 法線測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
線形図データインデックスファイル	拡張 DM	/KASEN/DATA/WHOSE_*	WH*B4nnn.DMI
線形図	拡張 DM	/KASEN/DATA/WHOSE_*	WH*B1nnn.DM
線形図データファイル説明書	PDF	/KASEN/DATA/WHOSE_*	WH*B5nnn.PDF
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WHOSE_*	WH*D1nnn.PDF
計算簿	PDF	/KASEN/WORK/WHOSE_*	WH*E1nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WHOSE_*	WH*E2nnn.XXX
精度管理表	PDF	/KASEN/WORK/WHOSE_*	WH*G1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 線形図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- エ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に作成します。

【解説・補足】

ア) 線形図は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

イ) 観測手簿、計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

(7) 海浜測量

表 6-66 海浜測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
等高・等深線図データインデックスファイル	拡張 DM	/KASEN/DATA/WKAINA_*	WT*B3nnn.DMI
等高・等深線図	拡張 DM	/KASEN/DATA/WKAINA_*	WT*B1nnn.DM
等高・等深線図データファイル説明書	PDF	/KASEN/DATA/WKAINA_*	WT*B4nnn.PDF
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WKAINA_*	WT*D1nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WKAINA_*	WT*D2nnn.XXX
計算簿	PDF	/KASEN/WORK/WKAINA_*	WT*E1nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WKAINA_*	WT*E3nnn.XXX
精度管理表	PDF	/KASEN/WORK/WKAINA_*	WT*G1nnn.PDF

【運用基準】

ア) 等高・等深線図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。

イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。

ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間

協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。

エ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に作成します。

#### 【解説・補足】

ア) 等高・等深線図は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

イ) 観測手簿は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。

- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
- 「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

ウ) 計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

### (8) 汀線測量

表 6-67 汀線測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
汀線図	(協議)	/KASEN/DATA/WKA INA_*	WT*B2nnn.XXX
観測手簿	PDF	/KASEN/WORK/WKA INA_*	WT*D3nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WKA INA_*	WT*D4nnn.XXX
計算簿	PDF	/KASEN/WORK/WKA INA_*	WT*E2nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/KASEN/WORK/WKA INA_*	WT*E4nnn.XXX

#### 【運用基準】

ア) 汀線図を CAD データで納品する場合、ファイル形式やファイル作成単位を受発注者間協議により決定します。

- イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。

#### 【解説・補足】

- ア) 汀線図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 観測手簿は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。また、ワープロ又は表計算ソフト等のオリジナル形式で納品してもかまいません。
  - 「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- ウ) 計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

### (9) ネットワーク型 RTK-GPS 測量

#### 【運用基準】

- ア) ネットワーク型 RTK-GPS 測量の成果は、「ネットワーク型 RTK-GPS を利用する公共測量作業マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。
- イ) 各成果ファイルは、河川測量成果の電子納品に従い作成します。



(10) その他

表 6-68 その他成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名
測量機器検定証明書	PDF	/KASEN/OTHR	WOTJ1nnn.PDF
点検測量簿	PDF	/KASEN/OTHR	WOTJ2nnn.PDF
ファイル説明書	PDF	/KASEN/OTHR	WOTJ3nnn.PDF
GPS 基準局配置図	PDF	/KASEN/OTHR	WOTJ4nnn.PDF

【運用基準】

- ア) 測量機器検定証明書、ファイル説明書は、PDF 形式で納品します。
- イ) 点検測量簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- ウ) GPS 基準局配置図は、PDF 形式で納品します。GPS 基準局配置図は図形式ではなく、利用した基準局番号を示したドキュメントを納品してもかまいません。
- エ) 表 6-59 に記載されていない測量記録、資料は、その他データサブフォルダに格納します。ファイル形式等は、受発注者間協議により決定します。

【解説・補足】

- ア) 測量機器検定証明書、点検測量簿、ファイル説明書等をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 表 6-59 に記載されていない測量記録及び資料等をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ファイル単位は、受発注者間協議により決定します。
  - 受発注者間協議により、電子化しない成果は紙で納品します。
- ウ) 受発注者間協議により、オリジナルファイル、拡張したファイル等を納品する場合は、レコードフォーマット、ファイル単位及び利用方法を説明したファイル説明書 (PDF 形式) を作成し、その他データサブフォルダ (/OTHR) に格納します。

## 6.7 用地測量成果作成【SURVEY/YOUCHI】

### 6.7.1 対象となる成果品

用地測量の電子納品対象書類は、表 6-69 に示すとおり、多岐に分かれています。電子納品の対象となる各成果は、表 6-69 に示すファイル形式、ファイル名で作成し、所定のフォルダに格納します（図 6-15 参照）。

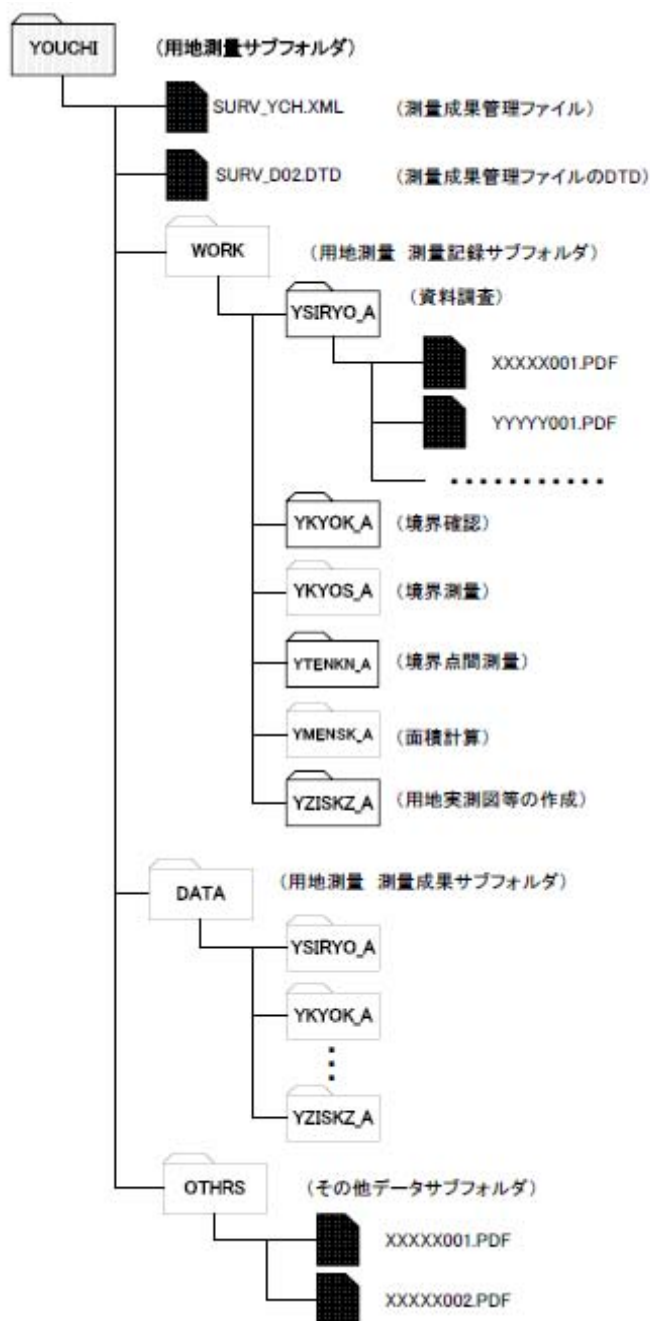


図 6-15 用地測量サブフォルダ構成

表 6-69 用地測量の成果種類

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
資料調査	公図等転写図	(対象外)			
	公図等転写連続図データインデックスファイル	拡張 DM	YS*F3nnn.DMI	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	協議によりCAD データも可
	公図等転写連続図	拡張 DM	YS*F1nnn.DM	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	
	公図等転写連続図データファイル説明書	PDF	YS*F4nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	
	土地調査表	PDF	YS*H1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	協議によりオリジナル形式も可
	建物登記簿等調査表	PDF	YS*H3nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	協議によりオリジナル形式も可
	地積測量図転写図	PDF	YS*F2nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	
	権利者調査表	PDF	YS*H2nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	協議によりオリジナル形式も可
復元測量	復元箇所位置図データインデックスファイル	拡張 DM	YK*B2nnn.DMI	/YOUCHI/DATA/YKYOK_*	協議によりCAD データも可
	復元箇所位置図	拡張 DM	YK*B1nnn.DM	/YOUCHI/DATA/YKYOK_*	
	復元箇所位置図データファイル説明書	PDF	YK*B3nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOK_*	
	観測手簿	PDF	YK*D1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOK_*	
境界確認	土地境界立会確認書	PDF	YK*H1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOK_*	
	公共用地境界確定協議の申請書・確定図	PDF	YK*H2nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOK_*	
境界測量	成果表	PDF	YY*A1nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	成果表(数値データ)	TXT	YY*A2nnn.TXT	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	協議によりその他の形式も可
	観測手簿	PDF	YY*D1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	YY*D2nnn.XXX	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	

6.7 用地測量成果作成【SURVEY/YOUCHI】

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	測量計算簿等	PDF	YY*E1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	測量計算簿等 (数値データ)	オリジナル	YY*E5nnn.XXX	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
補助基準点 の設置	成果表	PDF	YY*A3nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	成果表(数値データ)	TXT	YY*A4nnn.TXT	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	協議により その他の形式も可
	基準点網図データインデックスファイル	拡張 DM	YY*F2nnn.DMI	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	協議により CAD データも可
	基準点網図	拡張 DM	YY*F1nnn.DM	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	基準点網図データファイル説明書	PDF	YY*F3nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	観測手簿	PDF	YY*D3nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	観測手簿(数値データ)	オリジナル	YY*D4nnn.XXX	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	計算簿	PDF	YY*E2nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	YY*E6nnn.XXX	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	精度管理表	PDF	YY*G1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
用地境界仮 杭設置	設置箇所位置図データインデックスファイル	拡張 DM	YY*B3nnn.DMI	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	協議により CAD データも可
	設置箇所位置図	拡張 DM	YY*B1nnn.DM	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	設置箇所位置図データファイル説明書	PDF	YY*B4nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	成果表	PDF	YY*A5nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	成果表(数値データ)	TXT	YY*A6nnn.TXT	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	協議により その他の形式も可
	計算簿	PDF	YY*E3nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	YY*E7nnn.XXX	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
精度管理表	PDF	YY*G2nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*		

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 19	格納フォルダ名 19	備考
測量細分類	成果等の名称				
用地境界杭設置	設置箇所位置図データインデックスファイル	拡張 DM	YY*B5nnn.DMI	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	協議によりCAD データも可
	設置箇所位置図	拡張 DM	YY*B2nnn.DM	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	設置箇所位置図データファイル説明書	PDF	YY*B6nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	成果表	PDF	YY*A7nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	
	成果表(数値データ)	TXT	YY*A8nnn.TXT	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	協議によりその他の形式も可
	計算簿	PDF	YY*E4nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
	計算簿(数値データ)	オリジナル	YY*E8nnn.XXX	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	
境界点間測量	点間測量観測手簿	PDF	YT*D1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YTENKN_*	
	精度管理表	PDF	YT*G1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YTENKN_*	
	精度管理図	PDF	YT*G2nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YTENKN_*	協議によりCAD、オリジナル形式も可
面積計算	面積計算書	PDF	YM*A1nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YMENS*_*	
	面積計算書(数値データ)	TXT	YM*A2nnn.TXT	/YOUCHI/DATA/YMENS*_*	協議によりその他の形式も可
用地実測図等の作成	用地実測図原図	(対象外)			
	用地実測データインデックスファイル	拡張 DM	YZ*B3nnn.DMI	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	協議によりCAD データも可
	用地実測データ	拡張 DM	YZ*B1nnn.DM	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	
	用地実測データファイル説明書	PDF	YZ*B4nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	
	用地平面図	(対象外)			
	用地平面データインデックスファイル	拡張 DM	YZ*B5nnn.DMI	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	協議によりCAD データも可
	用地平面データ	拡張 DM	YZ*B2nnn.DM	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	
	用地平面データファイル説明書	PDF	YZ*B6nnn.PDF	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	

公共測量作業規程による分類		ファイル形式	ファイル命名規則 <sup>19</sup>	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	備考
測量細分類	成果等の名称				
	精度管理表	PDF	YZ*G1nnn.PDF	/YOUCHI/WORK/YZISKZ_*	
その他	測量機器検定証明書	PDF	Y0TJ1nnn.PDF	/YOUCHI/OTHR	
	点検測量簿	PDF	Y0TJ2nnn.PDF	/YOUCHI/OTHR	
	ファイル説明書	PDF	Y0TJ3nnn.PDF	/YOUCHI/OTHR	
	GPS 基準局配置図	PDF	Y0TJ4nnn.PDF	/YOUCHI/OTHR	
	既知点検測の観測手簿・計算書・検測図	PDF	Y0TJ5nnn.PDF	/YOUCHI/OTHR	

注) 網掛けは、測量要領【H16.6】では規定されていないが、測量ガイドラインで追加した成果項目

## 6.7.2 用地測量成果ファイルの作成

用地測量の電子ファイルの作成に当たっては、次項以降に示す成果ごとの運用基準に従ってください。

### (1) 資料調査

表 6-70 資料調査成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
公図等転写図	(対象外)	-	-
公図等転写連続図データインデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*F3nnn.DMI
公図等転写連続図	拡張 DM	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*F1nnn.DM
公図等転写連続図データファイル説明書	PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*F4nnn.PDF
土地調査表	PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*H1nnn.PDF
建物登記簿等調査票	PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*H3nnn.PDF
地積測量図転写図	PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*F2nnn.PDF
権利者調査票	PDF	/YOUCHI/WORK/YSIRYO_*	YS*H2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 公図等転写連続図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 土地調査表は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 形式に加えてオリジナルデータを納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- ウ) 建物登記簿等調査表は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 形式に加えてオリジナルデータを納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- エ) 地積測量図転写図は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- オ) 権利者調査表は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、PDF 形式に加えてオリジナルデータを納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。

### 【解説・補足】

- ア) 公図等転写図は、法務局において公図等を透写又は複写したものであり、電子処理による生産は当面見込めないため、電子納品の対象外としています。
- イ) 公図等転写連続図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- ウ) 土地調査表、建物登記簿調査表、権利者調査表は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - 「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- エ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (2) 復元測量

表 6-71 復元測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
復元箇所位置図データ インデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/ DATA/YKYOK_*	YK*B2nnn.DMI
復元箇所位置図	拡張 DM	/YOUCHI/ DATA/YKYOK_*	YK*B1nnn.DM
復元箇所位置図データ ファイル説明書	PDF	/YOUCHI/ DATA/YKYOK_*	YK*B3nnn.PDF
観測手簿	PDF	/YOUCHI/ WORK/YKYOK_*	YK*D1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 復元箇所位置図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。



イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。

**【解説・補足】**

ア) 復元箇所位置図は、次の点に留意します。

- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

イ) 観測手簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

**(3) 境界確認**

表 6-72 境界確認成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
土地境界立会確認書	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOK_*	YK*H1nnn.PDF
公共用地境界確定協議の申請書・確定図	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOK_*	YK*H2nnn.PDF

**【運用基準】**

ア) 土地境界立会確認書は、PDF 形式で納品します。ファイルは、受発注者間協議により適当な単位でまとめて作成します。イ) 公共用地境界確定協議の申請書・確定図は、PDF 形式で納品します。

**【解説・補足】**

ア) 土地境界立会確認書、公共用地境界確定協議の申請書・確定図をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

#### (4) 境界測量

表 6-73 境界測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/YOUCHI/ DATA/YKYOS_*	YY*A1nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/YOUCHI/ DATA/YKYOS_*	YY*A2nnn.TXT
観測手簿	PDF	/YOUCHI/ WORK/YKYOS_*	YY*D1nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/YOUCHI/ WORK/YKYOS_*	YY*D2nnn.XXX
測量計算簿等	PDF	/YOUCHI/ WORK/YKYOS_*	YY*E1nnn.PDF
測量計算簿等(数値データ)	オリジナル	/YOUCHI/ WORK/YKYOS_*	YY*E5nnn.XXX

##### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- ウ) 測量計算簿等は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。ファイルは、受発注者間協議により適当な単位でまとめて作成します。

##### 【解説・補足】

- ア) 成果表、測量計算簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。
- ウ) 観測手簿は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- また、受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合は、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - 「6.2.3(5)オリジナル形式」に留意します。

## (5) 補助基準点の設置

表 6-74 補助基準点の設置

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表	PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	YY*A3nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	YY*A4nnn.TXT
基準点網図データインデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*F2nnn.DMI
基準点網図	拡張 DM	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*F1nnn.DM
基準点網図データファイル説明書	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*F3nnn.PDF
観測手簿	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*D3nnn.PDF
観測手簿(数値データ)	オリジナル	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*D4nnn.XXX
計算簿	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*E2nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*E6nnn.XXX
精度管理表	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*G1nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- イ) 基準点網図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイルは、図単位又は図の種別単位で作成します。
- ウ) 観測手簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。枚数が多い場合は、1 ファイルが 100 枚程度になるように分割して整理します。
- エ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- オ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。

### 【解説・補足】

- ア) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキヤニング」に留意します。
- イ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。
- ウ) 基準点網図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキヤニング」に留意します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4)CAD形式」、「6.2.3(5)オリジナル形式」に留意します。
- エ) 観測手簿は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキヤニング」に留意します。
- また、受発注者間協議により、数値データをオリジナル形式で納品する場合には、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT形式で納品します。
  - 「6.2.3(5)オリジナル形式」に留意します。
- オ) 計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキヤニング」に留意します。

## (6) 用地境界仮杭設置

表 6-75 用地境界仮杭設置成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
設置箇所位置図データインデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	YY*B3nnn.DMI
設置箇所位置図	拡張 DM	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	YY*B1nnn.DM
設置箇所位置図データファイル説明書	PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	YY*B4nnn.PDF
成果表	PDF	/YOUCHI/DATA/YKYOS_*	YY*A5nnn.PDF

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
成果表(数値データ)	TXT	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*A6nnn.TXT
計算簿	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*E3nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*E7nnn.XXX
精度管理表	PDF	/YOUCHI/WORK/YKYOS_*	YY*G2nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 設置箇所位置図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。ファイルは、受発注者間協議により適当な単位でまとめて作成します。
- エ) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。

#### 【解説・補足】

- ア) 設置箇所位置図は、次の点に留意します。
- ・スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ・受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。ウ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- ・数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - ・その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6) その他の形式」を参照します。
- エ) 計算簿、精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (7) 用地境界杭設置

表 6-76 用地境界杭設置成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
設置箇所位置図データ インデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/ DATA/ YKYOS_*	YY*B5nnn.DMI
設置箇所位置図	拡張 DM	/YOUCHI/ DATA/ YKYOS_*	YY*B2nnn.DM
設置箇所位置図データ ファイル説明書	PDF	/YOUCHI/ DATA/ YKYOS_*	YY*B6nnn.PDF
成果表	PDF	/YOUCHI/ DATA/ YKYOS_*	YY*A7nnn.PDF
成果表(数値データ)	TXT	/YOUCHI/ DATA/ YKYOS_*	YY*A8nnn.TXT
計算簿	PDF	/YOUCHI/ WORK/ YKYOS_*	YY*E4nnn.PDF
計算簿(数値データ)	オリジナル	/YOUCHI/ WORK/ YKYOS_*	YY*E8nnn.XXX

### 【運用基準】

- ア) 設置箇所位置図は、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 成果表は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。
- ウ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により PDF 形式に加えて、数値データをオリジナル形式で納品してもかまいません。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて整理します。

### 【解説・補足】

- ア) 設置箇所位置図は、次の点に留意します。
- スキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - 受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 成果表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- ウ) 成果表(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。
- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
  - その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6) その他の形式」を参照します。

エ) 計算簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。

## (8) 境界点間測量

表 6-77 境界点間測量成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
点間測量観測手簿	PDF	/YOUCHI/WORK/YTENKN_*	YT*D1nnn.PDF
精度管理表	PDF	/YOUCHI/WORK/YTENKN_*	YT*G1nnn.PDF
精度管理図	PDF	/YOUCHI/WORK/YTENKN_*	YT*G2nnn.PDF

### 【運用基準】

- ア) 精度管理表は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に整理します。
- イ) 精度管理図は、PDF 形式で納品します。また、受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品してもかまいません。その場合、PDF 形式の納品の有無を、受発注者間協議により決定します。ファイルは、図単位又は図の種別単位で作成します。
- ウ) 点間測量観測手簿は、PDF 形式で納品します。

### 【解説・補足】

- ア) 精度管理表、点間測量観測手簿をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 精度管理図は、次の点に留意します。
  - ・スキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ・受発注者間協議により、CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。

(9) 面積計算書

表 6-78 面積計算書成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
面積計算書	PDF	/YOUCHI/DATA/YMENS*_*	YM*A1nnn.PDF
面積計算書(数値データ)	TXT	/YOUCHI/DATA/YMENS*_*	YM*A2nnn.TXT

【運用基準】

ア) 面積計算書は、PDF 形式で納品するほか、数値データを TXT 形式又はその他の形式で納品します。

【解説・補足】

ア) 面積計算書をスキャナでイメージ化する場合には、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。イ) 面積計算書(数値データ)のフォーマット仕様は、受発注者間協議によるものとし、次の点に留意します。

- 数値データの互換性を考慮して、TXT 形式で納品します。
- その他の形式で納品する場合は、「6.2.3(6)その他の形式」を参照します。

(10) 用地実測図等の作成

表 6-79 用地実測図等の作成成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名 <sup>19</sup>	ファイル名 <sup>19</sup>
用地実測図原図	(対象外)	-	-
用地実測データインデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	YZ*B3nnn.DMI
用地実測データ	拡張 DM	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	YZ*B1nnn.DM
用地実測データファイル説明書	PDF	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	YZ*B4nnn.PDF
用地平面図	(対象外)	-	-
用地平面データインデックスファイル	拡張 DM	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	YZ*B5nnn.DMI
用地平面データ	拡張 DM	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	YZ*B2nnn.DM
用地平面データファイル説明書	PDF	/YOUCHI/DATA/YZISKZ_*	YZ*B6nnn.PDF
精度管理表	PDF	/YOUCHI/WORK/YZISKZ_*	YZ*G1nnn.PDF



### 【運用基準】

- ア) 用地実測データ、用地平面データは、拡張 DM 形式で納品することを原則とします。ただし、設計段階において拡張 DM 形式による測量成果の利用が困難な場合は、CAD データで納品してもかまいません。ファイル作成単位は、受発注者間協議により決定します。
- イ) 計算簿は、PDF 形式で納品します。ファイルは、種別単位に作成します。

### 【解説・補足】

- ア) 用地実測データ、用地平面データを CAD 又はオリジナル形式で納品する場合は、「6.2.3(4) CAD 形式」、「6.2.3(5) オリジナル形式」に留意します。
- イ) 精度管理表をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- ウ) 「対象外」とされている成果は、原則として従来通り紙による納品を行います。ただし、受発注者間協議によりこれらの成果を電子納品する場合には、次の点に留意します。
- ・受発注者間協議により、ファイル形式、ファイル名を決定します。
  - ・ファイル名は、「6.2.4 ファイル命名規則」に準拠します。

## (11) ネットワーク型 RTK-GPS 測量

### 【運用基準】

- ア) ネットワーク型 RTK-GPS 測量の成果は、「ネットワーク型 RTK-GPS を利用する公共測量作業マニュアル(案)」で定められた仕様で作成します。
- イ) 各成果ファイルは、用地測量成果の電子納品に従い作成します。

## (12) その他

表 6-80 その他成果一覧

対象書類	ファイル形式	格納フォルダ名	ファイル名
測量機械検定証明書	PDF	/YOUCHI/OTHR	Y0TJ1nnn.PDF
点検測量簿	PDF	/YOUCHI/OTHR	Y0TJ2nnn.PDF
ファイル説明書	PDF	/YOUCHI/OTHR	Y0TJ3nnn.PDF
GPS 基準局配置図	PDF	/YOUCHI/OTHR	Y0TJ4nnn.PDF
既知点検測の観測手簿・計算書・検測図	PDF	/YOUCHI/OTHR	Y0TJ5nnn.PDF

#### 【運用基準】

- ア) 測量機器検定証明書、ファイル説明書、既知点検測の観測手簿・計算書・検測図は、PDF形式で納品します。
- イ) 点検測量簿は、PDF形式で納品します。受発注者間協議により、ファイルは適当な単位でまとめて作成します。
- ウ) GPS 基準局配置図は、PDF形式で納品します。GPS 基準局配置図は図形式ではなく、利用した基準局番号を示したドキュメントを納品してもかまいません。
- エ) 表 6-69 に記載されていない測量記録、資料は、その他データサブフォルダに格納します。ファイル形式等は受発注者間協議により決定します。

#### 【解説・補足】

- ア) 測量機器検定証明書、点検測量簿、ファイル説明書、既知点検測の観測手簿・計算書・検測図等をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
- イ) 表 6-69 に記載されていない測量記録及び資料等をスキャナでイメージ化する場合は、「6.2.3(1)1) アナログ資料のスキャニング」に留意します。
  - ・ファイル単位は、受発注者間協議により決定します。
  - ・受発注者間協議により、電子化しないものは紙のまま納品します。
- ウ) 受発注者間協議により、オリジナルファイル、拡張したファイル等を納品する場合は、レコードフォーマット、ファイル単位及び利用方法等を説明したファイル説明書(PDF形式)を作成し、その他データサブフォルダ(/OTHERS)に格納します。

## 6.8 その他のドキュメント作成【SURVEY/DOC】

「DOC」サブフォルダに格納するドキュメントファイルは、当該測量業務の特記仕様書や、業務期間中にやりとりされた協議書の電子ファイルなどが相当します。これらのファイル形式及びファイル名は、表 6-81 に従ってください。

表 6-81 DOC サブフォルダ内の成果

納品物の名称	ファイル形式	ファイル名称	備考
特記仕様書	PDF	SPECS	受発注者間協議によりオリジナルファイルも可。
協議書	PDF	MEETS	複数協議書ファイルが存在する場合、連番(3桁)をファイル名称の後に付加。
実施報告等	オリジナル	SUVRP	

(例) : 協議書が全部で 10 回分ある場合、

MEETS001.PDF、MEETS002.PDF、MEETS003.PDF、.....MEETS010.PDF

## 6.9 管理ファイル作成

### 6.9.1 管理ファイルの種類

測量成果を電子納品する際は、当該業務の概要、諸元、成果項目を記述した次の管理ファイルを併せて納品します。

ア) 業務管理ファイル	( INDEX_D.XML )
イ) 測量情報管理ファイル	( SURVEY.XML )
ウ) 測量成果管理ファイル	
• 基準点測量成果管理ファイル	( SURV_KTN.XML )
• 水準測量成果管理ファイル	( SURV_SJN.XML )
• 地形測量成果管理ファイル	( SURV_CHI.XML )
• 路線測量成果管理ファイル	( SURV_RSN.XML )
• 河川測量成果管理ファイル	( SURV_KSN.XML )
• 用地測量成果管理ファイル	( SURV_YCH.XML )

#### (1) 管理ファイルの概要

業務管理ファイルは「土木設計業務等の電子納品要領(案)」により規定されたものであり、業務関連の電子納品に共通する管理項目として記録するものです。

測量情報管理ファイルは測量作業に固有の管理項目を記録するものであり、実施した測量作業の諸元等が管理されます。

測量成果管理ファイルは電子媒体に格納された個々の電子ファイルの管理項目を記録するものであり、ファイル名、内容、格納場所(フォルダ)等が管理されます。

なお、測量成果管理ファイルは、基準点測量、水準点測量、地形測量、路線測量、河川測量、用地測量の測量区分ごとに作成されるものですが、参照するDTDは共通(SURV\_D02.DTD)です。

#### (2) 管理ファイルの格納場所

• 業務管理ファイル	: / (ルート)
• 測量情報管理ファイル	: /SURVEY
• 基準点測量成果管理ファイル	: /SURVEY/KITEN
• 水準測量成果管理ファイル	: /SURVEY/SUIJUN
• 地形測量成果管理ファイル	: /SURVEY/CHIKEI
• 路線測量成果管理ファイル	: /SURVEY/ROSEN
• 河川測量成果管理ファイル	: /SURVEY/SUIJUN
• 用地測量成果管理ファイル	: /SURVEY/YOUCHI

## 6.9.2 業務管理ファイルの作成

業務管理ファイル INDEX\_D.XML を作成する際には、INDE\_D03.DTD を国土交通省国土技術政策総合研究所「CALIS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイトから取得します。

なお、業務管理ファイルは、市販の電子納品作成支援ツールを利用することによって、容易に作成できます。

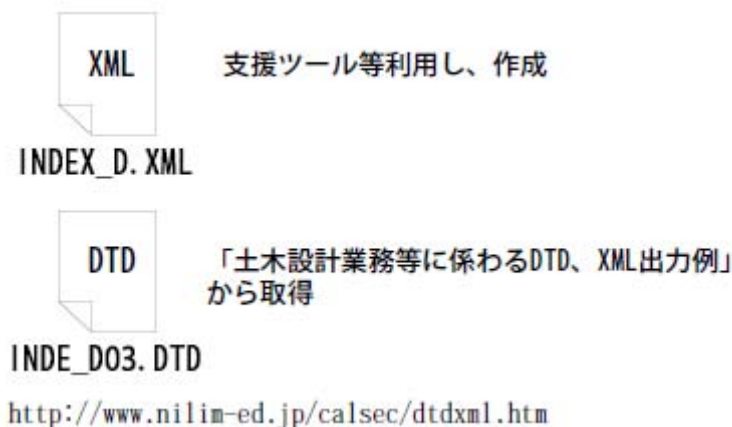


図 6-16 業務管理ファイル及び DTD

業務管理ファイル作成に当たっての留意点は次のとおりです。

### (1) TECRIS と共通する項目の記入について

業務管理ファイルの TECRIS に関する項目の記入については、国土交通省国土技術政策総合研究所「CALIS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイトの「TECRIS 資料」を参照し記入します。

<http://www.nilim-ed.jp/calsec/tecris.htm>

なお、TECRIS 入力システムのバージョンは、「TECRIS (テクリス) / 測量調査設計業務実績情報サービス」Web サイトの「入力システムについて」を参照してください。

<http://www.ct.jacic.or.jp/tecris/input01.html>

例えば、「TECRIS 入力システム Ver.4.0」の場合は、「業務実績システムバージョン番号」に「4.0」と記入します。

なお、電子納品作成支援ツールには、TECRIS から出力される CSV ファイル (TECRIS 提出用ディスクのファイルフォーマット) を利用した入力支援機能を備えたものもあります。

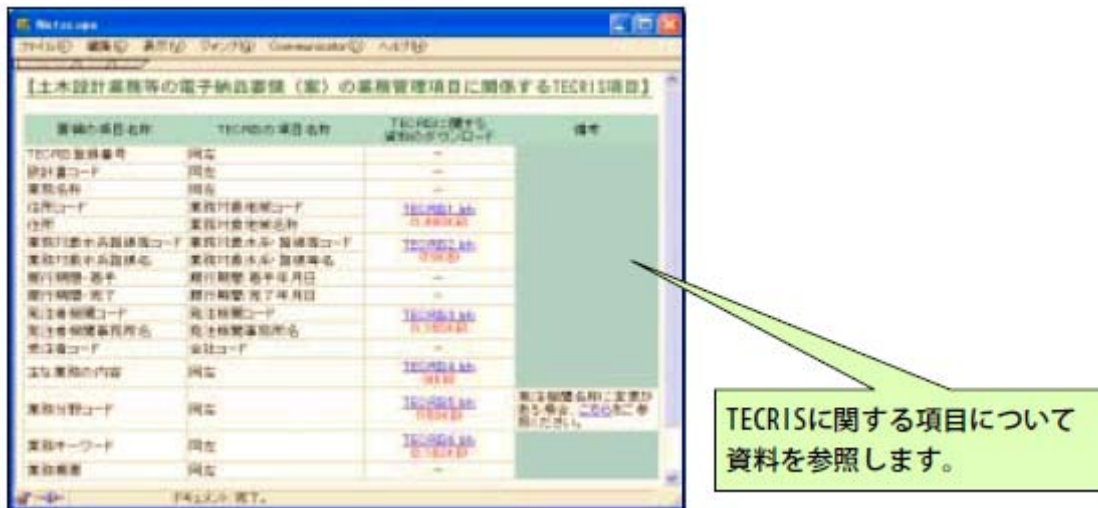


図 6-17 TECRIS 資料のページ

## (2) 受注者コードの取り扱い

業務管理項目の「受注者コード」には、TECRIS センターから通知されたコードを記入します。

## (3) 境界座標の記入について

「境界座標」の測地系は、世界測地系（日本測地系 2000）とします。境界座標を入手する方法としては、国土地理院 Web サイトのサービスを利用する方法があります。

「測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス」

ホームページ <http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index.html> を利用して、境界座標を取得する方法は次のとおりです。



図 6-18 測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス

業務管理ファイルにおける境界座標情報は、電子地図上での検索を目的として規定しています。

業務対象が離れた地点に数箇所点在する場合又は広域の場合は、受発注者間で協議し、[場所情報]を業務範囲全体とするか代表地点とするか決定します。

一般的には、業務範囲を包括する外側境界で境界座標をとることが望ましいです。

### 6.9.3 測量情報管理ファイルの作成

測量情報管理ファイル ( SURVEY.XML ) を作成する際には、SURVEY02.DTD を国土交通省国土技術政策総合研究所「CALIS/EC 電子納品に関する要領・基準」Web サイトから取得します。

なお、測量情報管理ファイルは、市販の電子納品作成支援ツールを利用することによって、容易に作成できます。測量情報管理ファイル作成に当たっての留意点は次のとおりです。

#### (1) 適用要領基準

本ガイドラインに従い、測量の電子成果品を作成した場合は、「土木 200406-02」を記入します。なお、業務管理ファイルにおける適用要領基準には、「土木 200406-01」を記入します。<sup>22</sup>

#### (2) 「助言番号」

公共測量の届出を行い、国土地理院、地方測量部等からの文章番号「助言番号」を記入します。ただし、該当しない場合は「99999999(8桁)」を記入します。

(例) : 助言番号

「H13D0003」、「H13C0052」等

文書番号から助言番号への記入方法は次のとおりです。

(例) : 国地道公発第 226 号

平成 13 年 月 日

平成 13 年度の北海道地方測量部の助言番号

H13A0226

---

<sup>22</sup> 適用要領基準には、電子成果品の作成で適用した要領の版を記入します。「土木 200406-01」は、分野：土木、西暦年：2004、月：06、版：01 を表します。土木設計業務等の電子納品要領(案)【H16.6】、測量要領【H16.6】を適用した場合の適用要領基準はともに「土木 200406-01」となります。測量ガイドラインでは、測量要領【H16.6】から航空レーザ測量の追加などの変更を実施しているため、版情報を 02 として測量要領【H16.6】と明確に区分することになっています。



表 6-82 略称記号と助言番号の対象表

略称記号	文書番号	名称	略称記号	文書番号	名称
A	国地道公	北海道地方測量部	G	国地中公	中国地方測量部
B	国地東公	東北地方測量部	H	国地四公	四国地方測量部
C	国地関公	関東地方測量部	I	国地九公	九州地方測量部
D	国地北公	北陸地方測量部	J	国地沖公	沖 縄 支 所
E	国地部公	中部地方測量部	K	企指公	企画部測量指導課
F	国地近公	近畿地方測量部			

**(3) 製品仕様書名または作業規程名**

当該測量作業の基となった製品仕様書名又は作業規程名を記入します。

(例) : 国土交通省公共測量作業規程(平成 14 年 4 月 1 日)

**(4) 測量区域番号・測量区域名称**

測量区域が複数にわたる場合、実際に測量を行った区域ごとに区域番号を割当てます。区域番号は「1」より開始します。

割当てられた測量区域ごとに、測量区域番号・測量区域名称及び「区域情報」を記入します。なお、測量区域名称には、地名(行政名：市町村名、地区名等、測量区域を特定できるもの)を記入します。

**(5) 区域情報**

区域情報は、「境界座標」、「平面直角座標」のいずれかを用いて記入します。業務内容によって、場所情報を記入できない場合は記入の必要はありません。区域情報の記入にあたっては、上記 2 項目のうち「平面直角座標」による記入が最も望ましいです。

(例) : 西側境界座標経度が「138 度 37 分 30 秒」の場合

1383730

**(6) 測量区分**

測量区分の名称は、表 6-83 より選択して記入します。公共測量作業規程に規定する測量区分の分類とは異なるので注意を要します。

表 6-83 測量区分とサブフォルダ名の対応表

測量区分名称	測量サブフォルダ名
基準点測量	KITEN
水準測量	SUIJUN
地形測量	CHIKEI
路線測量	ROSEN
河川測量	KASEN
用地測量	YOUCHI

### (7) 測量細区分

測量細区分の名称は、下記の名称に細区分を示す英数字を付した名称を記入します。公共測量作業規程に規定する測量分類とは異なるので注意を要します。

測量細区分は、測量区域及び等級・精度で区分するもので、末尾の英数字は A~Z, 1~9 の順に使用し、該当する測量細区分サブフォルダ名の末尾英数字と一致させます。

(例 1): 基準点測量で単独の測量細区分サブフォルダに成果を格納する場合

「基準点測量」と記入します。

(測量細区分サブフォルダ名: KTN\_A)

(例 2): 基準点測量で複数の測量細区分サブフォルダに成果を格納する場合

「基準点測量 A」、「基準点測量 B」と記入します。

(測量細区分サブフォルダ名: KTN\_A、KTN\_B)

(例 3): 複数区域 (A、B、C) 及び複数等級・精度 (1、2 級) が混在する場合、地区を優先します。

KTN\_A A 地区の 1 級

KTN\_B A 地区の 2 級

KTN\_C B 地区の 1 級

KTN\_D B 地区の 2 級

KTN\_E C 地区の 1 級

KTN\_F C 地区の 2 級

### (8) 測量記録フォルダパス名・測量成果フォルダパス名・その他フォルダパス名

測量成果を格納する測量記録フォルダ、測量成果フォルダ、その他データフォルダ以下のフォルダのパス名を記入します。記入方法は次のとおりです。

- フォルダ階層表示は「/」で区切ります。
- パスの書出しは「SURVEY」とします。
- 成果区分のサブフォルダのパス名は「DATA」、「WORK」、「OTHS」とします。

(例 1) : 水準測量の場合

SURVEY/SUIJUN/WORK/SJN\_A

(例 2) : 地形測量の一連の測量作業によって最終的に DM データを作成し測量成果サブフォルダに格納した場合

SURVEY/CHIKEI/DATA

(例 3) : 河川測量の定期縦断測量を行い、縦断図を測量成果サブフォルダに格納した場合

SURVEY/KASEN/DATA/RZYUO\_A

(例 4) : 用地測量で測量機器検定証明書をその他の各種証明書、説明書等サブフォルダに格納した場合

SURVEY/YOUCHI/OTHR

### (9) 「等級」

基準点測量、水準測量において表される等級は、表 6-84 より数値(2桁)を選択し、記入します。

表 6-84 記入数値一覧表

基準点測量 <sup>23</sup>				水準測量 <sup>24</sup>			
測量レベル (基本測量)	記入 数値	測量レベル (公共測量)	記入 数値	測量レベル (基本測量)	記入 数値	測量レベル (公共測量)	記入 数値
電子基準点	10	-	-	1等水準	11	1級水準	21
1等基準点	11	1級基準点	21	2等水準	12	2級水準	22
2等基準点	12	2級基準点	22	3等水準	13	3級水準	23
3等基準点	13	3級基準点	23	-	-	4級水準	24
4等基準点	14	4級基準点	24	-	-	簡易水準	25

### (10) 「地図情報レベル」

測量成果の地図情報レベルを記入します。

(例 1) : 1/2,500 地形図の場合、「2500」と記入します。

(例 2) : 1/12,500 空中写真撮影の場合、「12500」と記入します。

<sup>23</sup> 基本測量：基本測量とは、すべての測量の基礎となる測量で、国土地理院の行うものをいいます。

<sup>24</sup> 公共測量：公共測量とは、基本測量以外の測量のうち、小道路若しくは建物のため等の局地的測量又は高度の精度を必要としない測量で、政令で定めるものを除き、測量に要する費用の全部若しくは一部を国又は公共団体が負担し、若しくは補助して実施するものをいいます。

(例 3) : 地図情報レベルが混在 (地形図 1/500、1/1,000) の場合、「測量情報」の単位で管理項目を 2 回繰り返し、「地図情報レベル」に「500」及び「1000」をそれぞれ別々に記入します。

(例 4) : 「等級」、「地図情報レベル」のどちらも未確定である場合、「等級」又は「地図情報レベル」のいずれかに「99」を記入します。

#### (11) 画像種別

空中写真撮影について、白黒、カラーの別を下記の数字(半角)で記入します。

白黒	1	カラー	2
----	---	-----	---

#### (12) 解像度

デジタルオルソ等、測量成果の解像度を記入します。

- デジタルオルソ 25 cm は 0.25 ( m 単位で記入)
- DEM 25 m は 25 ( m 単位で記入)

#### (13) アナログデジタル区分

測量の方法について、アナログ(従来の測量方法)/デジタル(デジタル機器の利用)の区分を下記の記号(半角)で記入します。

アナログ	1	デジタル	2
------	---	------	---

#### (14) 新規修正区分

対象測量について、新規測量、修正測量、定期測量の区分を下記の記号(半角)で記入します。

新規測量	1	修正測量	2	定期測量	3
------	---	------	---	------	---

(例 1) : 測量作業規程における「修正測量」の場合は、「2」を記入します。

(例 2) : 測量作業規程における「定期縦断測量」、「定期横断測量」の場合は、「3」を記入します。

#### (15) 面積

平板測量、撮影、図化について、対象となった範囲の概略面積(実施数量)を記入します。単位は $\text{km}^2$ とします。

#### (16) 距離

水準測量について、測量延長距離の概数を記入します。単位は km とします。

**(17) 点数**

基準点測量について、当該基準点の点数を記入します(与点の数は除く)。

**(18) モデル数**

空中三角測量におけるモデルの数を記入します。

#### 6.9.4 測量成果管理ファイルの作成

測量成果管理ファイル（SURV\_KTN.XML、SURV\_SJN.XML、SURV\_CHI.XML、SURV\_RSN.XML、SURV\_KSN.XML、SURV\_YCH.XML）を作成する際には、SURV\_D02.DTDを国土交通省国土技術政策総合研究所「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」Webサイトから取得します。

なお、測量成果管理ファイルは、市販の電子納品作成支援ツールを利用することによって、容易に作成できます。

測量成果管理ファイル作成に当たっての留意点は次のとおりです。

##### (1) 測量区分フォルダ名

「測量区分」のフォルダ名を表 6-85 より選択して記入します。

表 6-85 測量区分フォルダ名称一覧表

測量区分	フォルダ名称
基準点測量	KITEN
水準測量	SUIJUN
地形測量	CHIKEI
路線測量	ROSEN
河川測量	KASEN
用地測量	YOUCHI

##### (2) 測量成果区分フォルダ名

測量作業の途中段階である測量記録(精度管理表、標定点配置図等)、最終的な測量成果(成果表、DM データファイル等)、測量機器検定証明書、ファイル説明書等のその他のデータに分類して格納するためのサブフォルダ名を記入します。

- 測量記録.....「WORK」
- 測量成果.....「DATA」
- その他.....「OTHR」

##### (3) 測量細区分フォルダ名

測量細区分名称は、基準点測量又は水準測量における成果の等級分け格納を行った場合と、地形測量における測量記録の種類分け(作業工程別)による分割格納を行った際の「測量記録」格納フォルダを区分された「格納領域」であるサブフォルダ名を記入します。

また、応用測量(路線測量、河川測量、用地測量)の場合においても同様に、「測量記録」と「測量成果」の格納フォルダを区分された「格納領域」であるサブフォルダ名を記入します。

#### (4) 測量成果名称

表 6-5、表 6-6、表 6-7、表 6-8、表 6-9 に従い、測量成果の名称を記入します。

(例) 精度管理表、観測手簿、点の記等

#### (5) 測量成果ファイル形式・測量成果レコードフォーマット

測量成果のファイル形式を記入します。また、測量成果レコードフォーマットの名称又は準拠した仕様等の説明を記入します。

- 『測量成果ファイル形式』: 「PDF」「TXT」「DM」「XML」「JPG」「DOC」等、通常はファイルの拡張子を記入します。
- 『測量成果レコードフォーマット』: 特に説明を要するものについては、必ず記入します。なお、市販の広く流通したファイル形式のものについては省略します。

(例 1): 公共測量作業規程

(例 2): 河川局独自形式

(例 3): カンマ区切りの TXT 形式

(例 4): ワールドファイル仕様の TXT 形式

#### (6) 測量成果ファイル名

ファイル命名規則に従い命名を行った測量成果のファイル名を記入します(拡張子含む)。

#### (7) 測量成果ファイル名副題

個々の成果ファイルについて利用上副題をつけて管理することが望ましいものは、成果の内容がわかるように記述を行います。具体的内容は受発注者間協議により決定します。

(例): 地区精度管理表

### 6.9.5 管理ファイル作成に当たっての留意事項

次の項目は、事前協議により記入内容を決定します。

- ア) 測量成果ファイル名副題の記述内容（測量成果管理項目）
- イ) 業務分野コード、業務キーワード

#### (1) 測量成果ファイル名副題の記述内容

次に示す場合、受発注者間協議により、「測量成果ファイル名副題（測量成果管理項目）」の記述内容を決定しておくことが望ましいです。

- ア) ファイル名だけではファイルの内容把握が困難であり、内容が把握できないため、データ利用に支障を来すことが予想される場合。
- イ) 従前とは異なる命名規則（国土基本図図郭番号、図面名称等）が適用されている場合で、それが欠落することによりデータ利用に支障を来すことが予想される場合。

（測量成果ファイル名副題の記述内容の例）

- DM データファイル : 図郭番号
- 点の記 : 標識番号

#### (2) 業務分野コード、業務キーワード

業務分野コード及び業務キーワードは複数記入することが可能です。これらの管理項目は電子成果の体系的な整理や情報検索を行う上でキーとなるものです。このことから、受発注者間で登録するコード、キーワードを確認しておくことが望ましいです。



## 6.10 電子媒体作成

### 6.10.1 一般事項

受注者は、ハードディスク上で整理した電子成果品を、発注者へ提出するために CD-R に格納します。電子媒体作成での留意事項は、次のとおりです。

- ア) ハードディスク上で、CD-R への格納イメージどおりに電子成果品が整理されていることを確認すること。
- イ) 管理ファイル (XML データ) を電子納品チェックシステムで表示し、目視により内容を確認すること。
- ウ) 拡張 DM データをビューア等で表示し、目視により内容を確認すること。
- エ) PDF データを Acrobat Reader/Adobe Reader で表示し、目視により内容を確認すること。
- オ) TXT データをエディター等で表示し、目視により内容を確認すること。
- カ) オリジナルファイルを作成したソフト等で表示し、目視により内容を確認すること。
- キ) CAD データを SXF ブラウザで表示し、目視により内容を確認すること。
- ク) CD-R への書込み前の電子成果品及び書込み後の電子媒体についてウイルスチェックを行うこと。
- ケ) CD-R への書込み前の電子成果品及び書込み後の電子媒体について電子納品チェックシステムを実施しエラーがないことを確認すること。
- コ) CD-R への書込みを追記ができない形式で行うこと。

### 6.10.2 電子成果品のチェック

#### (1) 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品のチェック

受注者は、作成した電子成果品を CD-R へ格納する前に、「電子納品に関する要領・基準(案)」に沿って作成されていることを、最新の国土交通省の「電子納品チェックシステム」を利用してチェックします。

また、電子成果品の作成で適用した要領・基準(案)の版、各測量成果のファイル数量の確認を行います(図 6-20 参照)。

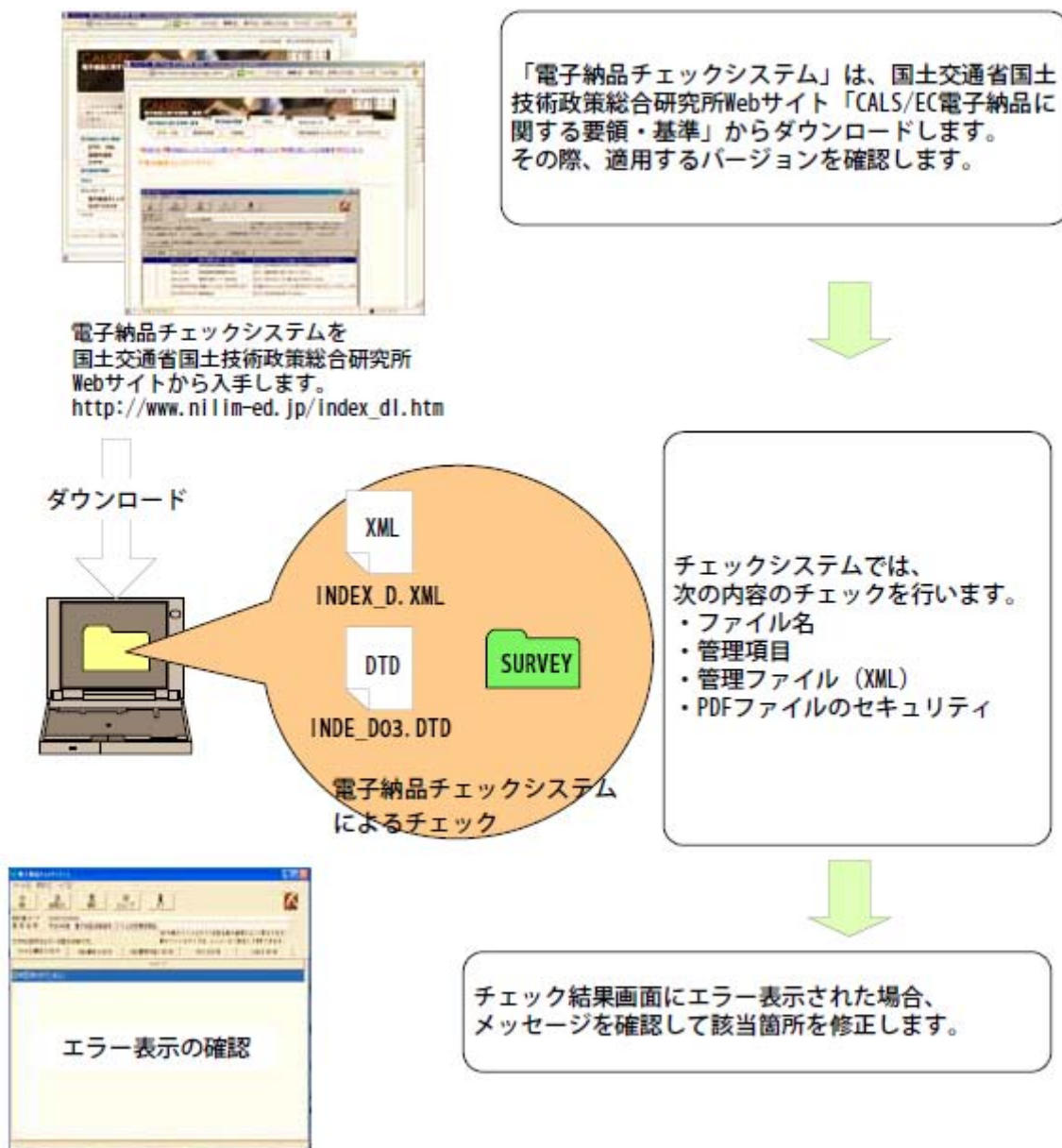


図 6-19 電子納品チェックシステムを用いた電子成果のチェック



**イ) 測量情報管理ファイル、測量成果管理ファイル（測量成果電子納品要領（案）に従った内容確認）**

- 測量区域番号、測量成果番号等の基本的な情報の確認

**(3) ビューア等による拡張 DM データのチェック**

受注者は、電子成果品の作成後、すべての拡張 DM データについて拡張 DM 対応の CAD またはビューア等で表示し、管理ファイルに記入している成果内容とファイル内容に相違がないか確認を行います。

**(4) SXF ブラウザによる CAD データのチェック**

受注者は、電子成果品の作成後、すべての図面について CAD 製図基準（案）測量要領に従っていることの確認を行います。

- ア) 作図されている内容（データ欠落・文字化け等）
- イ) 適切なレイヤに作図（レイヤの内容確認）
- ウ) 紙図面との整合（印刷時の見え方とデータとの同一性確認）
- エ) 図面の大きさ（設定確認）
- オ) 図面の正位（設定確認）
- カ) 輪郭線の余白（設定確認）
- キ) 表題欄（記載事項等内容確認）
- ク) 尺度（共通仕様書に示す縮尺）

**(5) 電子成果品のウイルスチェック**

ハードディスク上にある電子成果品を整理した段階で、ウイルスチェックを行います。

ウイルスチェックソフトは特に指定はありませんが、最新のウイルスも検出できるように常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用します。

### 6.10.3 CD-R への格納

受注者は、電子成果品をチェックした結果、エラーが無いことを確認した後、CD-R に格納します。

CD-R への格納は、CD-R 書込みソフト等を利用し、データを追記できない方式で書き込みます。なお、CD-R のフォーマットの形式は、ISO9660 (レベル 1)<sup>25</sup> とします。

電子媒体は、CD-R を原則としますが、デジタルオルソなどファイル容量の極めて大きい測量成果を電子納品する場合、複数枚の電子媒体にファイル格納することにより、データの有効利用の妨げになる可能性があります。

この場合、受発注者間協議により、CD-R 以外の電子媒体を別途使用してもかまいません。

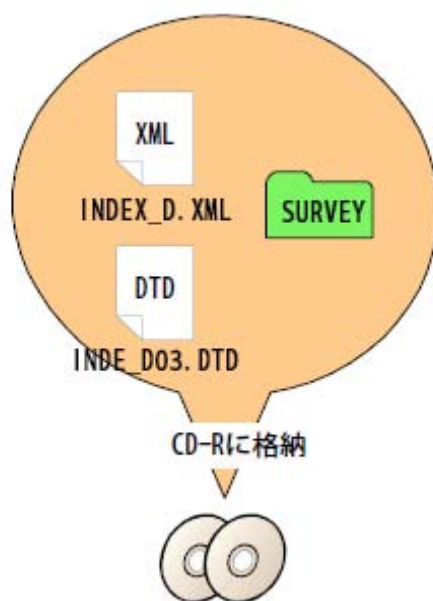


図 6-21 CD-R へ格納されるファイル・フォルダのイメージ

### 6.10.4 ウィルスチェック

受注者は、電子媒体に対し、ウィルスチェックを行います。ウィルスチェックソフトは特に指定はありませんが、最新のウィルスも検出できるように常に最新のデータに更新 (アップデート) したものを利用します。

<sup>25</sup> ISO9660 (レベル 1): ISO で規定される CD-R 等でのフォーマットのひとつ。特定の OS (オペレーティングシステム)、ハードウェアに依存しないため、このフォーマットの CD-R は、ほとんどの PC の OS 上で読み込むことができます。ただし、ファイル名等の規則は厳しく、「名前+拡張子」の 8.3 形式のファイル名で、使える文字は半角アルファベットと 0~9 の数字、「\_」に限られます。

## 6.10.5 電子媒体等の表記

### (1) 電子媒体のラベル面の表記

1) 電子媒体のラベル面には、次の9項目について記載します。

- (a) 「契約番号」 契約番号
- (b) 「助言番号」 助言番号がない場合は「99999999(8桁)」を記載
- (c) 「業務名称」 契約図書に記載されている正式名称を記載
- (d) 「作成年月」 業務完了時の年月を記載
- (e) 「発注者名」 発注者の正式名称を記載
- (f) 「受注者名」 受注者の正式名称を記載
- (g) 「何枚目/全体枚数」 全体枚数の何枚目であるか記載
- (h) 「ウイルスチェックに関する情報」
  - i) ウィルスチェックソフト名
    - ) ウィルス定義年月日又はパターンファイル名
    - ) ウィルスチェックソフトによるチェックを行った年月日
  - (i) 「フォーマット形式」 フォーマット形式・IS09660(レベル1)を明記

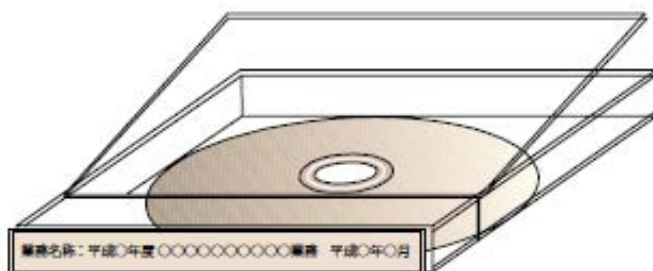
2) ラベル面には、必要項目を表面に直接印刷、又は油性フェルトペンで表記し、表面に損傷を与えないよう注意します。

CD-Rのラベル面へ印刷したシールを貼り付ける方法は、シールによって温湿度の変化で伸縮し、CD-Rが損傷することにより内容が失われてしまうことや、CDドライブに損傷を与えることがあるので使用しないでください。



図 6-22 CD-R への表記例

## (2) 電子媒体のケースの表記



電子媒体を収納するケースの背表紙には、「業務名称」、「作成年月」を横書きで明記します。

プラスチックケースのラベルの背表紙には、次のように記載します。業務名が長く書ききれない場合は先頭から書けるところまで記入します。

(例)：平成 年度 業務平成 年 月

図 6-23 CD-R ケースへの表記例

### 6.10.6 成果品が複数枚に渡る場合の処置

成果品を電子媒体で納品する場合、1枚の媒体に格納することを原則とします。ただし、データ容量が大きいため1枚の媒体に納まらず、複数枚の媒体に分割して格納する場合は、次に従ってください。

- ア) 各媒体に付けるラベルに何枚目/全体枚数を明記します。
- イ) 何枚目の媒体であっても、媒体内のルートからのフォルダ構成は同一とします。分割された全ての媒体内に全てのフォルダが含まれている必要はありません。分割された総枚数の中で必要なフォルダが含まれているようにします。
- ウ) 何枚目の媒体であっても、業務管理ファイル(INDEX\_D.XML)を各媒体のルート直下に格納します。ただし、各業務管理項目のメディア番号は、ラベルに明記してある「何枚目」/全体枚数と整合を図ります。電子媒体のルート直下に格納される「業務管理ファイル(INDEX\_D.XML)」には、成果品データが分割された場合を想定して記入する管理項目「メディア番号」が含まれています。これらを正しく記入した後、分割された全ての媒体に業務管理ファイルを正しく格納します。また、測量情報管理ファイル(SURVEY.XML)は、「SUEVEY」フォルダが分割された場合、全ての媒体内に含まれる「SUEVEY」フォルダ直下に格納します。なお、各測量成果管理ファイル(SURV\_KTN.XML、SURV\_SJN.XML、SURV\_CHI.XML、SURV\_RSN.XML、SURV\_KSN.XML、SURV\_YCH.XML)は、該当するフォルダ内に格納する成果が含まれない場合は、格納しなくてもかまいません。

エ) 分割された各媒体に含まれる測量情報管理ファイル(SURVEY.XML)と測量成果管理ファイル(SURV\_KTN.XML、SURV\_SJN.XML、SURV\_CHI.XML、SURV\_RSN.XML、SURV\_KSN.XML、SURV\_YCH.XML)は、全て同一のものを格納します。

成果品を複数枚の媒体に分割して格納する場合の例を次に示します。

(例 1) : 基準点測量と地形測量で分割した場合(「SURVEY」内で分割)

「図 6-24 成果品の複数枚の電子媒体への格納例(1)」参照

(例 2) : 基準点測量内で分割した場合(「KITEN」内で分割)

「図 6-25 成果品の複数枚の電子媒体への格納例(2)」参照

例 1 の場合のファイルの格納イメージは、図 6-26 のとおりです。

【「SURVEY」内で分割した場合】

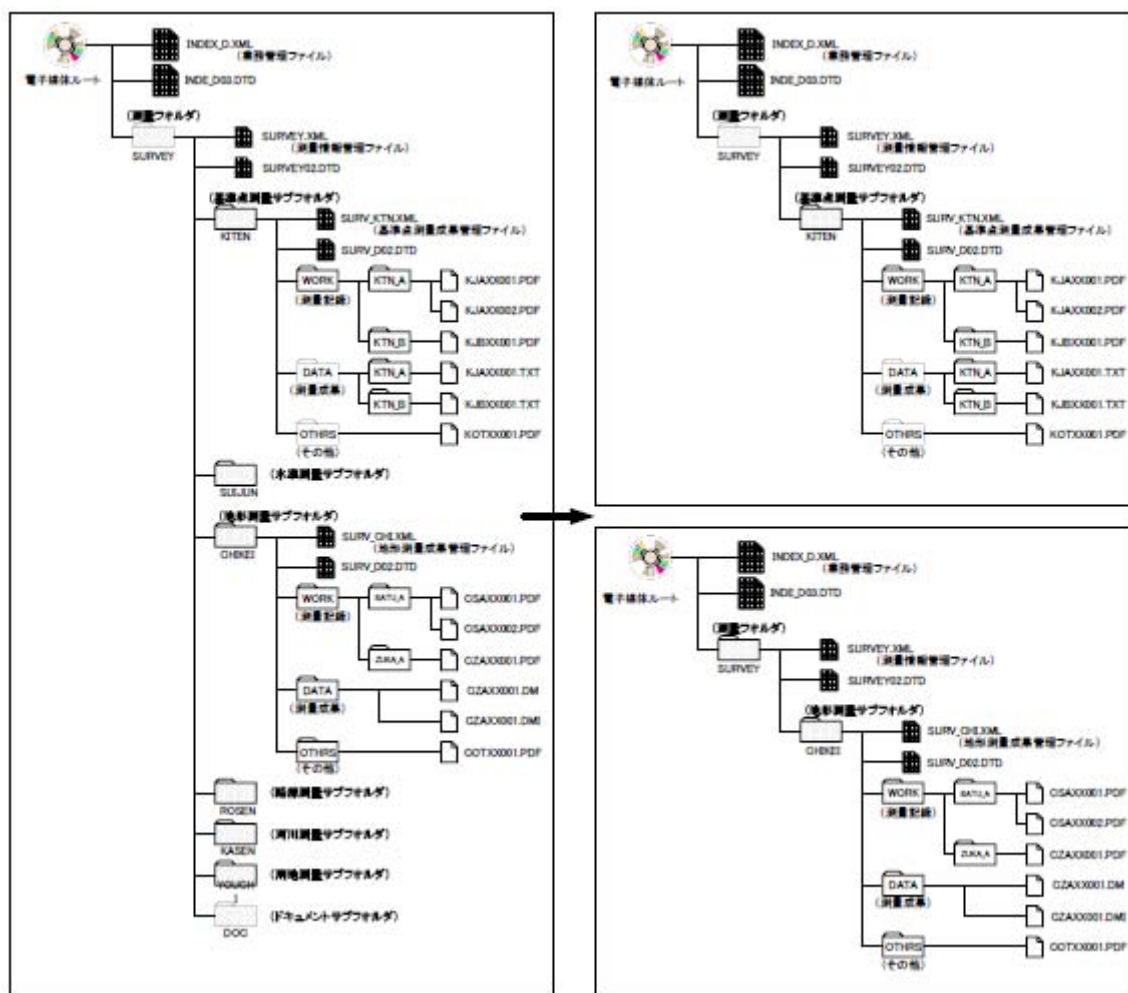


図 6-24 成果品の複数枚の電子媒体への格納例(1)

各媒体内の「SURVEY.XML」は同一のものを格納します。



【サブフォルダ「KITEN」内で分割した場合】

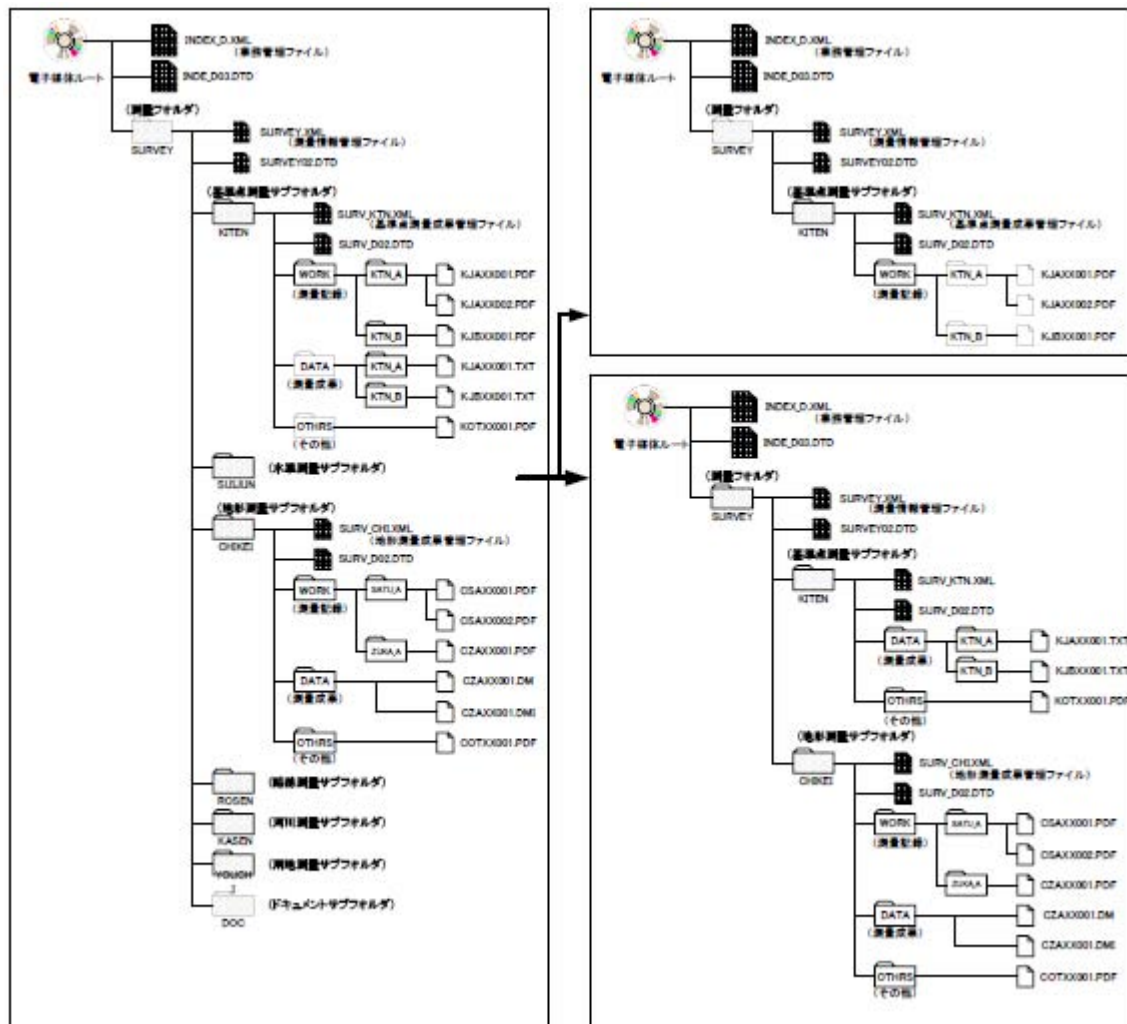


図 6-25 成果品の複数枚の電子媒体への格納例(2)

各媒体内の「SURVEY.XML」、「SURV\_KTN.XML」は同一のものを格納します。

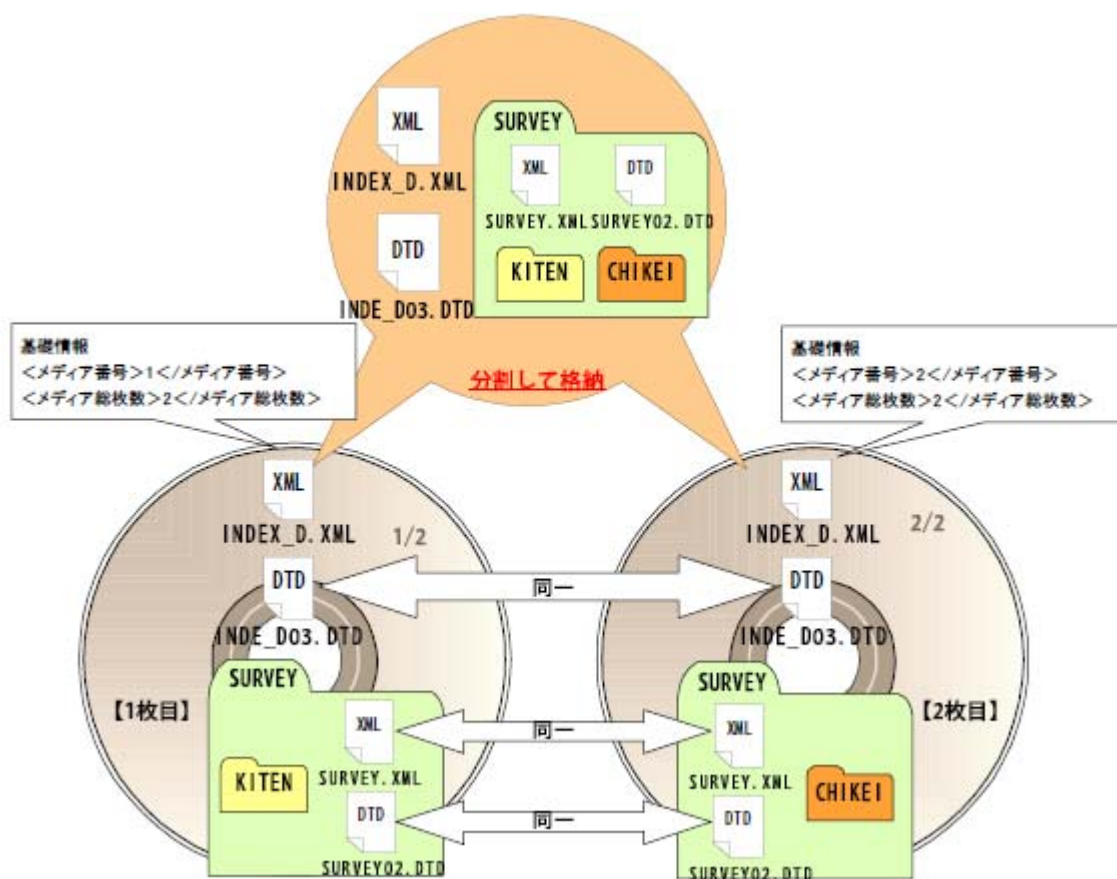


図 6-26 CD-R が 2 枚になる場合のファイルの格納イメージ

### 6.10.7 電子媒体納品書

受注者は、電子媒体納品書に署名・押印の上、電子媒体と共に提出します。電子媒体納品書の例を表 6-86 に示します。

表 6-86 電子媒体納品書の例

業務名	業務			契約番号	
電子媒体の種類	規格	単位	数量	納品年月	備考
CD-R	ISO9660 (レベル1)	部	2	平成 年 月	2枚1式
<p style="text-align: center;"><b>電子媒体納品書</b></p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p>相模原市長 あて</p> <p style="text-align: center;">受注者 (住所) 県 市 町 番地 (氏名) 設計</p> <p style="text-align: center;">(管理技術者 氏名) 印</p> <p>下記のとおり電子媒体を納品します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>					
<p><b>備考</b></p> <p>担当監督員に提出</p> <p>1/2 : SURVEY/KITEN を格納 2/2 : SURVEY/CHIKEI を格納</p> <p>電子納品チェックシステムによるチェック 電子納品チェックシステムのバージョン： . . . チェック年月日：平成 年 月 日</p>					

## 6.11 検符及び押印の取扱い

電子納品する測量成果等については、当面の間は検符及び押印を要さないものとします。

国土交通省公共測量作業規程では、受注者が作業工程の中で観測値、計算結果等の確認に必要な点検を行うこと、更に精度管理表等で確認者の押印をする様式が定められています。これまで紙媒体で納品されてきた測量成果等では、当該の測量成果等上に直接、検符や押印がなされ点検作業の証拠とされてきました。

この紙媒体の測量成果等に直接検符、押印を行う方法を電子的に置き換えるものとしては電子的な検符や電子署名の方法がありますが、未だ十分には確立した技術になっていない状況です。

このため、当面の間、電子納品する測量成果等については検符及び押印を要さないものとし、点検方法及び押印した証拠書類の納品及び方法については受発注者間協議により定めることとします。

受注者での点検作業は、電子納品を行う測量成果等から点検用に紙出力を行い、この上で点検を行い、検符及び押印を行うものとします。この際、電子納品を行う測量成果等との原本性を保証するものでなければなりません。

検符及び押印に関する留意事項は次のとおりです。

- ア) 電子的に作成した測量成果品の検符及び押印は、その行為を行った証拠として「電子署名」を行いますが、この技術が確立するまでは暫定処置として原本性確保のため、電子媒体は CD-R(書き込みが1度しかできないもの)のみを利用します。
- イ) 検符前の測量成果の形態の違いによる検符・補正は次のとおり対応します。
  - 検符前の測量成果が紙面の場合、そのまま検符等を行い、その結果をスキャナでイメージ化(電子化)します。
    - 検符で問題がない場合、検符した成果(紙)をイメージ化し、電子納品します。
    - 検符で不具合がある場合、成果(紙)を補正し、再度、検符を行います。
  - 検符前の測量成果が電子データの場合、印刷出力したものに対して検符等を行います。
    - 検符で問題がない場合、当該電子データを要領(案)に従って作成します。検符等した印刷物については、受発注者間協議により、別途納品します。
    - 検符で不具合がある場合、成果(電子データ)を補正し、印刷出力を行なった後、再度、検符を行います。

## 6.12 第三者機関検定の実施

電子納品を行う測量成果等を第三者機関が検定する場合、第三者機関は受注者から提出される電子納品用として完成した電子媒体（CD-R）から検査用に紙出力を行い、この上で必要な検査を行います。受注者は、第三者機関から発行される検定証明書を電子媒体とともに納品します。

国土交通省公共測量作業規程では、計画機関が高精度を要するもの又は利用度の高いものとして指定する測量成果等について、納品前に、検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けなければならないとしています。

これまでは、納品する成果品に直接検符を打つことで点検した証拠としていましたが、電子化した測量成果品には、点検した証拠である検符を直接打つことが出来ません。

よって、電子納品を行う測量成果等を第三者機関が検定する場合に、完成した納品用の電子媒体から検定用に紙出力を行い、これに直接検符を行うことによって検査を行うこととします。第三者機関は電子媒体に「検定済」印を印刷するとともに、検定証明書を発行し、受注者は検定証明書を「検定済」印を印刷した電子媒体とともに納品します。

検定証明書には、点検済み電子データの有効性を証明（作成途中の成果でないことの証明）するための資料としてファイル名とその保存された日時を明記した記録を添付します。

検符を付した点検用の出力紙は、受発注者間協議により保存期間を設定して、受注者が保管します。

なお、第三者機関検定を行う場合の「6.11 検符及び押印の取扱い」で受注者が自社内で行った点検作業の証拠書類の納品については、一定期間を定めて受注者側で保管する等、受発注者間で協議します。

第三者機関検定に関する留意事項は次のとおりです。

### （1） 検定用の紙出力について

第三者機関が行う検定は、納品用の電子媒体から検定用に紙出力して行うため、出力用の装置は、第三者機関で準備する必要があります。しかし、すべてのデータを出力するための装置を第三者機関で準備することは出力ソフトの種類及び出力量の面から困難であるため、第三者機関は、受注者に出力を依頼することができます。この場合、受注者は、出力紙の原本性を保証するため、出力紙の余白にファイル名等の印字を行うものとします。

### （2） 検定済みの証明

第三者機関は、電子媒体の適合性を確認した後に、図 6-27 及び図 6-28 の検定証明書を発行すると共に電子媒体のラベル面には、図 6-29 及び図 6-30 に示すとおり「検定済」の印を印刷するものとします。



図 6-27 検定証明書の例

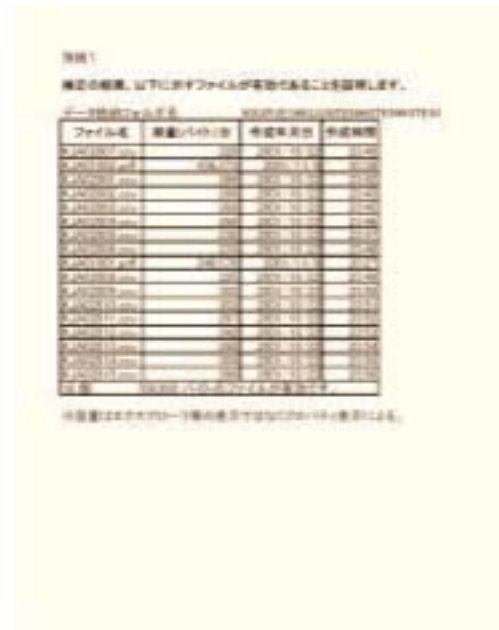


図 6-28 検定証明書（別紙）の例



図 6-29 「検定済」印を印刷した例

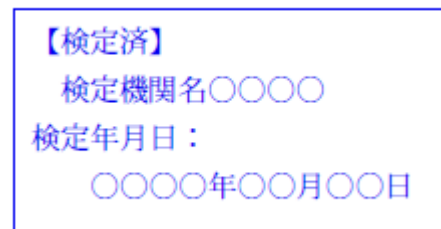


図 6-30 「検定済」印

## 6.13 電子成果品の確認

### 6.13.1 電子媒体の外観確認

発注者は、電子媒体に破損のないこと、ラベルが正しく作成されていることを目視で確認します。

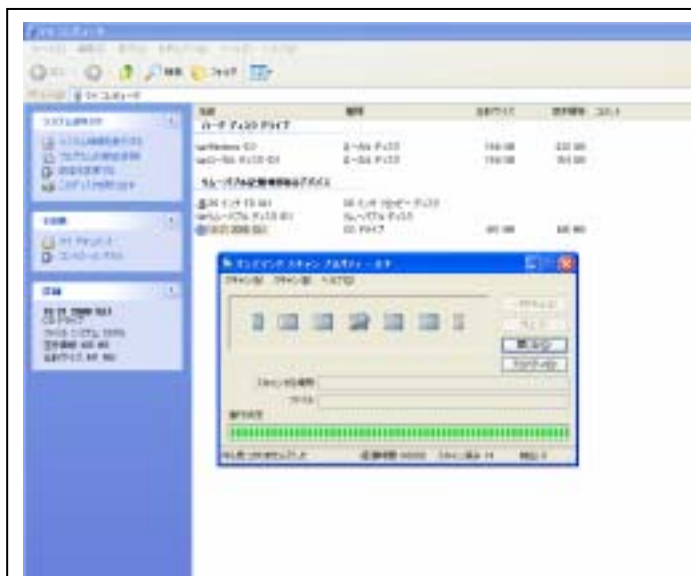
### 6.13.2 ウィルスチェック

発注者は、電子媒体に対しウィルスチェックを行います。

ウィルスチェックソフトは特に指定はありませんが、最新のウィルスも検出できるように常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用します。

#### ウィルスチェックの方法

1. パソコンからLANケーブルを抜きます。（意外と重要です）
2. マイ コンピュータ CDドライブを右クリック  
脅威のスキャン の順番に実行します。  
（下図参照）



3. スキャンが実行されます。（下図参照）

ウィルスが検出された場合は、ウィルスが検出された旨のメッセージ（大抵はウィルスが駆除/削除/隔離されたメッセージ）が表示されます。ウィルスが検出されたにもかかわらず、駆除/削除/隔離できなかった場合は、情報システム課まで問い合わせてください。

ウィルスが何も検出されなかった場合は、「何も見つかりませんでした」のメッセージが表示されます。



4. ウイルスが検出された場合には、駆除/削除/隔離されたことを確認してから LANケーブルを繋ぎます。

ウイルスが何も検出されなかった場合には、そのままLANケーブルを繋ぎます。

### 6.13.3 電子成果品の基本構成の確認

発注者は、電子成果品の基本的な構成が「電子納品に関する要領・基準（案）」に基づき作成されていることを、電子納品チェックシステムにより次の事項を確認します。電子納品チェックシステムを立ち上げ、電子媒体を挿入したドライブを選択し、次の確認事項についてチェックを行います。

ア) フォルダ構成（画面上での確認）

イ) 業務管理ファイルについて、業務件名等の業務の基本的な情報の確認

ウ) 電子成果品の作成で適用した要領・基準（案）の版、各測量成果のファイル数量の確認（図 6-20 参照）

### 6.13.4 電子成果品の内容の確認

発注者は、電子成果品の内容を確認します。確認事項は次のとおりです。

#### ア) 管理ファイルの確認

発注者は、受け取った管理ファイルを電子納品チェックシステムのビューアを用いて表示し、記入されている業務件名、測量区域番号、測量成果番号等の基本的な情報について確認を行います。チェック方法は、「6.10.2(2) 電子納品チェックシステムによる管理ファイルのチェック」参照してください。

#### イ) 拡張 DM データの確認

発注者は、受け取った拡張 DM データについて、抜取りにより確認します。拡張 DM データを拡張 DM 対応の CAD またはビューア等で表示し、データ欠落や表現の相違がないか目視により確認を行います。

#### ウ) PDF ファイルの確認

発注者は、受け取った PDF ファイルについて、抜取りにより確認します。PDF データファイルを Acrobat Reader / Adobe Reader で表示し、データ欠落や表現の相違がないか目視により確認を行います。



## エ) CAD データの確認

CAD データの電子成果品は、SXF ( P21 ) 形式で納品するため、データ内容について共通するビューア( SXF ブラウザ )により確認する必要があります。変換によるデータ欠落や表現の違いが生じることのないよう、SXF ブラウザによる目視確認及び電子納品チェックシステムによるデータチェックを行ってください。

発注者は、受け取った CAD データが事前に確認した図面の内容と同じであることを抜き取りにより確認します。

なお、SXF 形式に関する留意事項及び CAD データの確認の詳細については、「CAD ガイドライン、第 1 編 共通編、2.3. SXF 形式に関する留意事項、第 2 編業務編、5.3. CAD データの確認」を参照してください。

## オ) その他

成果品全般について、打合せ事項と電子成果品の内容との比較等を行い、内容に相違がないか確認します。

## 7 成果品の検査

受発注者は、成果品の検査に先立ち、電子成果品に係る検査方法等を確認するために協議を行います。

業務中の情報の交換・共有の方法は、メール等で情報交換を行いながらも最終的に書面で決裁する従来の方法と、電子的に交換・共有した情報を電子成果品として蓄積していく CALS/EC の取組みに沿った方法とがあります。

受発注者間の協議で合意すれば電子データのみで検査を行うことも可能です。ただし、受発注者のスキルや、情報技術を扱う環境等によっては、すべてを電子的に扱うことが困難な場合も想定されます。ここでは、従来の紙の決裁の中で、情報を電子化する取組みの一例を示します。



図 7-1 書類検査対象資料（例）

受注者は、設計図書により義務付けられた成果品の作成が完了していることを確認する完成検査に対して、次のとおり書類を準備して受検します。

### ア) 測量成果及び打合せ協議簿等

DM 等の図面データを検査する際には、受注者が A3 版程度に印刷したもの、あるいは内部審査、照査に利用した印刷物を事前に準備し受検します。

打合せ簿等双方で決裁等確認されたものは、それを利用して受検します。

## 【参考資料編】

### 8 参考資料

#### 8.1 スタイルシート (XSL ファイル) の活用

測量要領では、スタイルシート (XSL ファイル) に関する標準仕様は定義されていません。スタイルシート (XSL ファイル) を利用することにより XML に記述されている情報が、電子納品チェックシステムのインストールされていない環境においてもわかりやすい表形式で表示可能となりますので、活用することを推奨します。また、スタイルシート (XSL ファイル) は支援ツール等を利用することにより作成することができます。なお、スタイルシート (XSL ファイル) の電子納品の要否は受発注者間協議により決定してください。

ここでは、測量情報管理ファイル (SURVEY.XML) にスタイルシート (XSL ファイル) を適用した表示の一例を示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="SURVEY02.XSL"?>
<!DOCTYPE SURVEY SYSTEM "SURVEY02.DTD">
<SURVEY DTD_version="02">
<基礎情報>
<適用要領基準>土木 200406-02</適用要領基準>
<助言番号>H13C0052</助言番号>
<製品仕様書名または作業規程名>国土交通省公共測量作業規程</製品仕様書名または作業規程名>
<基準点測量成果格納用フォルダ名>KITEN</基準点測量成果格納用フォルダ名>
<水準測量成果格納用フォルダ名>SUIJUN</水準測量成果格納用フォルダ名>
<地形測量成果格納用フォルダ名>CHIKEI</地形測量成果格納用フォルダ名>
</基礎情報>
<場所情報>
<測量区域番号>1</測量区域番号>
<測量区域名>                  地区</測量区域名>
<区域情報>
<平面直角座標系>9</平面直角座標系>
<西側境界平面直角座標>-60000.00</西側境界平面直角座標>
<東側境界平面直角座標>-40000.00</東側境界平面直角座標>
```

スタイルシート (XSL ファイル) による表示イメージ



図 8-1 スタイルシート (XSL ファイル) を利用した表示例

## 8.2 事前協議チェックシート（測量用）

測量における事前協議チェックシートの例を次に示します。

### 事前協議チェックシート(測量用)（例）

(1) 共通情報

実施日 平成 年 月 日

業務件名			
調査地域			
工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
設計書コード			
課・所名	発注者		
	受注者		
担当者名	発注者		
	受注者		

(2) 適用要領・基準類

土木設計業務等の電子納品要領(案)	H20.05
測量成果電子納品要領(案)	H16.06
備考(DRAWING, PHOTOフォルダに成果を格納する場合、適用したCAD製図基準(案)、デジタル写真管理情報基準(案)の版情報を記入)	

(3) インターネットアクセス環境、利用ソフト等

発注者	最大回線速度	1.5Mbps 以上	384Kbps 以上	128Kbps 以上	128Kbps 未満
	電子メール添付ファイルの容量制限		3Mbyte 以上	3Mbyte 未満	2Mbyte 未満
受注者	最大回線速度	1.5Mbps 以上	384Kbps 以上	128Kbps 以上	128Kbps 未満
	電子メール添付ファイルの容量制限		5Mbyte 以上	5Mbyte 未満	3Mbyte 未満

基本ソフト	ソフト名またはファイル形式	発注者利用ソフト (バージョンを含めて記載)	受注者利用ソフト (バージョンを含めて記載)
文書作成等	一太郎		
	Word		
	Excel		
	その他		
図面	拡張 DM 形式		
	SXF (P21)形式		
	その他		
画像その他	JPEG(または TIFF)形式		
	測量機器固有のフォーマット		
	ファイル圧縮形式		

電子的な交換・共有方法	行う	行わない
	電子的な交換・共有方法	電子メール
共有サーバー		サーバーアドレス:
記録媒体		媒体種類・容量:
その他		

(4) 電子納品対象項目

項目	協議結果
業務管理ファイル	
(1) 測量データフォルダ(SURVEY)	
測量情報管理ファイル	
基準点測量成果	
水準測量成果	
地形測量成果	
路線測量成果	
河川測量成果	
用地測量成果	
ドキュメント	
(2) その他 ( )	

(5)スタイルシートの電子納品

スタイルシートの電子納品	行う	行わない
--------------	----	------

(6)電子納品対象外の成果の取扱い

項目	協議結果

(7)管理項目の記入内容

項目	協議結果
業務分野コード	
業務キーワード	
測量成果ファイル名副題	測量成果： 副題：
	測量成果： 副題：
	測量成果： 副題：
	測量成果： 副題：
	測量成果： 副題：
その他 ( )	

(8)検符及び押印の取扱い

項目	協議結果	
作成者による成果品の点検方法		
点検紙の取扱い	納品の要否 納品する 納品しない	
	保管場所	
	保管期間	
押印を要する書類の提出方法		
その他 ( )		

(9)第3者検定の実施方法

項目	協議結果
検定紙の取扱い	保管場所
	保管期間
その他 ( )	

(10)成果品納品(検査対応含む)

電子媒体	( )部	媒体種類	CD-R	その他( )
印刷物	( )部	印刷対象	( )	
		形式	ファイル綴じ	製本  その他( )

(11)検査方法等

機器の準備	発注者		
	受注者		
検査方法等	電子媒体を利用	紙,電子媒体の併用	紙

(12)その他

--

## 8.3 用語解説

A

### ASP (エーエスピー、Application Service Provider)

インターネット上で利用できるアプリケーションソフトのレンタル等の有償サービス事業者をいいます。

ASP で提供されるサービスは、電子掲示板、ファイル保管管理等の機能を持つ情報共有ソフト等があります。ASP は、各種業務用ソフト等のアプリケーションソフトをデータセンター等において運用し、ソフト等をインターネット経由でユーザー（企業）に提供しています。

C

### CAD (キャド、Computer Aided Design)

設計者がコンピュータの支援を得ながら設計を行うシステムのことをいいます。図形処理技術を基本としており、平面図形の処理を製図用途に追うようにしたものを 2 次元 CAD、3 次元図形処理を製品形状の定義に利用したものを 3 次元 CAD といいます。デザイン、製図、解析など設計の様々な場面で活用されます。

### CALS/EC (キャルスイーシー、

#### Continuous Acquisition and Life-cycle Support/Electronic Commerce)

「公共事業統合情報システム」の略称です。

従来は紙で交換されていた情報を電子化するとともに、ネットワークを活用して各業務プロセスをまたぐ情報の共有・有効活用を図ることにより、公共事業の生産性向上やコスト縮減を実現するための取り組みです。

CALS とは、企業間や組織間において、事業や製品等の計画、設計、製造、運用、保守に至るライフサイクルの各段階間や関係者間で発生する各種情報を電子化し、その伝達、共有、連携、再利用を効率的に行いコストの削減や生産性の向上を図ろうとする活動であり、概念です。

EC とは、電子化された商取引を意味します。国土交通省では公共事業の調達(入札、契約)行為をインターネットで行っています。

### CD-R(シーディーアール、Compact Disc Recordable)

データの記録専用の CD です。

記録する方式により一度だけ書き込める方式と追記が可能な方式があります。ただし、書き込まれたデータは消去できません(論理的に認識できないようにすることはできます)。

容量は、現在では 700MB 程度までが主流であり、さらに拡張したものもあります。

標準的な論理フォーマットは、ISO 9660 等があります。

## CORINS (コリンズ、Construction Records Information Service)

「工事实績情報サービス」の略称です。

CORINS は、公共事業の入札・契約において、透明性・客観性・競争性を確保することを目的に、公共事業発注機関が共同で利用できる公共実績情報サービスです。(財)日本建設情報総合センターが公益法人という立場で、建設企業からの工事カルテの登録を基に工事实績情報のデータベースを構築し、各公共工事発注機関へ情報提供を行っています。

CORINS からの情報提供により、発注者は、建設企業の工事实績の把握及び技術力の適正な評価を行うことができます。また、受注者にとっても、自社の工事实績情報が公共工事発注機関に届きますので、営業支援の役割を果たします。

## D

### DM(デジタル・マッピング、ディーエム、Digital Mapping)

空中写真測量等により、地形、地物等の地図情報をデジタル形式で数値地形図を作成する作業を表しており、それにより作成されるデータを「DM データファイル」といいます。

DM データファイルの仕様は国土交通省公共測量作業規程に定められており、国土基本図や都市計画図等の大縮尺地図を数値地形図データとして作成する場合に適用されています。

#### ・拡張 DM

国土地理院は、国土交通省公共測量作業規程に定められているデジタルマッピング(DM)データファイル仕様に、応用測量分野をはじめとするデータ項目の大幅な追加・見直しを行い、これを「拡張デジタルマッピング実装規約(案)」(以下、「実装規約(案)」という。)として策定しています。

この実装規約(案)は、数値地形測量(地図情報レベル 2500 以上)の測量成果及び測量記録等のほか、基準点測量の網図や応用測量の各種位置図、平面図等を作成する場合に適用されます。

適用される成果等の詳細は、以下のとおりです。

- 1) 基準点測量：基準点網図、水準路線図
- 2) 数値地形測量：DM データファイル、DM データインデックスファイル、標定点配置図・水準路線図、対空標識点一覧図、標定図、刺針点一覧図、空中三角測量実施一覧図、数値地形モデル、デジタルオルソデータファイル、位置情報ファイル
- 3) 応用測量：線形図、線形地形図、詳細平面図、杭打図、等高・等深線図、公図等転写連続図、復元箇所位置図、基準点網図、設置箇所位置図、用地実測データ、用地平面図

これまでは、応用測量の測量成果等を電子納品するためには規定されていなかった事項がありましたが、実装規約(案)の策定により、ほとんどの測量成果及び測量記録のファイル形式が統一されることとなります。

測量の後続作業である設計・施工工程では、実装規約(案)を適用して作

成された DM データファイルを受け取れるインターフェイスを用意すれば、そのまま測量成果等が使用できます。この時、測量成果が 3 次元座標を有していれば、設計等の工程でも 3 次元座標の利用が可能となり、情報の共有が図れます。

なお、実装規約（案）の詳細は、国土地理院ホームページで公開しています。

[http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/kakutyou\\_dm/index.htm](http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/kakutyou_dm/index.htm)

## DTD(ディーティーディー、Document Type Definition)

XML 等で文書を記述する際、タグを利用して、データの要素・属性、構造（見出し、段落等）を定義するものです。（XML 「XML」の項、参照。）

## G

### GIS (ジーアイエス、Geographical Information System)

デジタル化された地図（地形）データと、統計データや位置の持つ属性情報などの位置に関連したデータとを、統合的に扱う情報システムです。

地図データと他のデータを相互に関連づけたデータベースと、それらの情報の検索や解析、表示などを行なうソフトウェアから構成されています。データは地図上に表示されるので、解析対象の分布や密度、配置などを視覚的に把握することができます。

## I

### ISO9660 フォーマット

ISO で規定される CD-R 等での標準的なフォーマットのひとつです。

特定の OS(オペレーティングシステム)、ハードウェアに依存しないため、このフォーマットの CD-R は、ほとんどの PC の OS 上で読み込むことができます。

ISO9660 フォーマットにはレベル 1 からレベル 3 までの段階があり、電子納品に関する要領（案）・基準（案）では、長期的な保存という観点から、ISO9660 フォーマットの中でも OS 間での互換性が最も高い「レベル 1」を標準としています。ただし、レベル 1 の場合、ファイル名等の規則は厳しく、「名前 + 拡張子」の 8.3 形式のファイル名で、使える文字は半角アルファベットと 0~9 の数字、「\_」に限られ、ディレクトリ名は 8 文字までの制限があります。

## J

### JPEG(ジェーベグ、Joint Photographic Experts Group)

静止画像データの圧縮方式の一つです。ISO により設置された専門家組織の名称がそのまま使われています。圧縮の際に、若干の画質劣化を許容する（一部のデータを切り捨てる）方式と、まったく劣化のない方式を選ぶことができ、許容する場合はどの程度劣化させるかを指定することができます。方式によりばらつきはありますが、圧縮率はおおむね 1/10 ~ 1/100 程度です。



## M

### MO(エムオー、Magnet Optical disk)

書き換え可能な光磁気ディスクです。磁気記憶方式に光学技術を併用しています。書込み時はあらかじめレーザー光を照射してからデータを磁気的に書き込むので、記憶の高密度化が可能です。また、読み出し時はレーザー光のみを用いるため、高速にデータを読み出すことができます。容量が 230MB、540MB、640MB、1.3GB のものが一般的です。

## P

### PDF(ピーディーエフ、Portable Document Format)

PDF は、1993 年に、米国のアドビシステムズ社が策定、発表した電子文書のファイルフォーマットです。現在 PDF は、電子文書のデファクトスタンダード（事実上の標準）となっています。インターネット上での文書公開では多くの電子文書が PDF 形式で配布されています。

PDF の特長は電子文書の画面表示及び印刷が、特定の OS、アプリケーションに依存せず、どのパソコンでも同様の結果が得られることにあります。

PDF のビューアソフトである Acrobat Reader/Adobe Reader が無償配布されているほか、PDF の仕様はアドビシステムズの Web サイトで公開され、フォーマットの規定内容が完全に公開されていること、フォーマットの無償利用が許可されていることから、他のソフトウェア会社からも PDF 文書を作成するソフトウェアが提供されています。

また、(財)日本規格協会から PDF の規定内容が翻訳、公開されています(標準情報 TR X 0026:2000)。

## S

### SXF (エスエックスエフ、Scadec data eXchange Format)

異なる CAD ソフト間でデータの交換ができる共通ルール(中間ファイルフォーマット:交換標準)です。「CAD データ交換標準開発コンソーシアム」において開発されました。

この交換標準はコンソーシアムの英語名称である SCADEC(Standard for the CAD data Exchange format in the Japanese Construction field)にちなみ、SXF 標準と呼ばれています。

SXF のファイル形式は、国際規格である STEP/AP202(通称 STEP/AP202)に準拠し、電子納品で採用されている、拡張子「.P21」の STEP ファイル(P21 ファイルと呼びます)と、国内でしか利用できないファイル形式である SFC ファイル(Scadec Feature Comment file の略、SFC ファイルと呼びます)があります。

P21 ファイルは国際規格である ISO10303/202 に則った形式であるため、自由なデータ交換が可能となるように、描画要素に特化したフィーチャから構成されるデータ構造をもっています。SFC ファイルはフィーチャコメントと呼ばれる国内だけで利用できるローカルなデータ構造を持っています。データ構造の違いから

P21 ファイルは SFC ファイルに比べデータ容量が大きくなります。

## **SXF ブラウザ**

SXF 対応 CAD ソフトによって作成された SXF 形式 (P21、SFC) の図面データを表示・印刷するためのソフトウェアで次の URL でダウンロードすることのできる無償提供のツールです。CAD ソフトと違い、編集の機能はありません。国土交通省国土技術政策総合研究所の「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」web サイトから、ダウンロードすることができます。

[http://www.cals-ed.go.jp/index\\_denshi.htm](http://www.cals-ed.go.jp/index_denshi.htm)

## **T**

### **TECRIS(テクリス、Technical Consulting Records Information Service)**

「測量調査設計業務実績情報サービス」の略称です。

TECRIS は、コンサルタント企業等の選定において手続きの透明性・客観性、競争性をより高めつつ、技術的に信頼のおける企業を選定するための業務実績情報サービスです。(財)日本建設情報総合センターが公益法人という立場で、コンサルタント企業等からの業務カルテの登録を基に業務実績情報のデータベースを構築し、各業務発注機関へ情報提供を行っています。

TECRIS からの情報提供により、発注者は、建設企業及び技術者の業務実績の把握及び技術力の適正な評価を行うことができます。また、受注者にとっても、自社の業務実績情報が公共工事発注機関に届きますので、営業支援の役割を果たします。

### **TIFF(ティフ、Tagged Image File Format)**

画像データのフォーマットです。1 枚の画像データを、解像度や色数、符号化方式の異なるいろいろな形式で一つのファイルにまとめて格納できるため、アプリケーションソフトに依存しない画像フォーマットとなっています。

なお、G4 規格は、電気通信の規格の一つで、TIFF ファイルの画像の転送、記録方式の一つとして採用されています。G3 規格より高い圧縮率が得られます。

### **TRABIS (トラビス、Technical Report And Boring Information System)**

技術文献地質情報提供システムのことです。国土交通省の各地方整備局において運用管理している情報システムです。提供している情報は技術文献に関する文献抄録情報と各地方整備局における地質情報です。技術文献とは業務成果報告書と地整技術研究発表会論文集のことを指し、地質情報とは主にボーリング柱状図のことを指します。

## **X**

### **XML(エックスエムエル、Extensible Markup Language)**

文書、データの意味及び構造を記述するためのデータ記述言語の一種です。

ユーザが任意でデータの要素・属性や論理構造を定義できます。1998 年 2 月に W3C ( WWW コンソーシアム ) おいて策定されています。

### **XSL(エックスエスエル、 Extensible Stylesheet Language)**

XML 文書の書式(体裁)を指定するスタイルシートを提供する仕様です。XSL を使用すると、XML 文章を表形式で見ることが出来ます。

## あ

### ウイルス

電子ファイル、電子メール等を介して次々と他のコンピュータに自己の複製プログラムを潜伏させていき、その中のデータやソフトウェアを破壊するなどの害を及ぼすコンピュータプログラムのことです。ウイルスチェックウイルスチェックソフトを用いてコンピュータウイルスを検出・除去する処置のことをいいます。

## か

管理ファイル電子成果品の電子データを管理するためのファイルです。データ記述言語として XML を採用しています。電子納品では、電子成果品の再利用時に内容を識別するため、工事、業務に関する管理情報や報告書・図面等の管理情報（管理ファイルと DTD）を電子成果品の一部として納品することになっています。

XML 「XML」の項、参照。

DTD 「DTD」の項、参照。

## さ

### サーバ

ネットワーク上でサービスや情報を提供するコンピュータのことです。

インターネットではウェブサーバ、DNS サーバ（ドメインネームサーバ）、メールサーバ（SMTP / POP サーバ）等があり、ネットワークで発生する様々な業務を内容に応じて分担し集中的に処理します。

- ・ウェブサーバ：ホームページ等のコンテンツを収め情報提供を行うもの
- ・DNS サーバ：IP アドレスとドメイン名の変換を行うもの
- ・SMTP / POP サーバ：電子メールの送受信を行うもの

### 事前協議

工事・業務の開始時に、受発注者間で行われる協議のことをいいます。協議において、電子納品に関する取り決めをしておくことが、電子納品の円滑な実施の重要なポイントになります。

## (工事施工中の)情報共有システム

日本建設情報総合センターでは、国土交通省の推進する公共事業における C A L S / E C の一環として、工事情報の円滑な利用による業務の効率化を実現するべく、発注者、受注者それぞれの立場のメンバー参画を得て、標準的情報共有システムのあり方を検討しています。

工事施工中の情報共有システムとは、工事施工中に受発注者間に発生する情報を、インターネット経由で交換・共有するシステムです。

なお、工事施工途上における受発注者間の情報共有システムを導入する際に、満たすべき機能を取りまとめることを目的として「工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件(案)(Rev1.1)」公開しています。本機能要件案で想定する情報共有システムの提供形態は、発注者がサーバを保有・管理する発注者サーバ方式と ASP (Application Service Provider) 方式があります。

## 情報リテラシー

インターネット等の情報通信やパソコン等の情報通信機器を利用して、情報やデータを活用するための能力・知識のことです。

## スタイルシート

HTML や XML などの文章の書式(体裁)を指定することです。スタイルシートの標準として、CSS (Cascading Style Sheets)、XSL (Extensible Stylesheet Language)などがあり、要領(案)では、XSL を採用しています。

## 世界測地系

世界測地系とは、世界で共通に利用できる位置の基準をいいます。

測量の分野では、地球上での位置を経度・緯度で表わすための基準となる座標系及び地球の形状を表わす楕円体を総称して測地基準系といいます。つまり、世界測地系は、世界共通となる測地基準系のことをいいます。

これまで、各国の測地基準系が測量技術の制約等から歴史的に主に自国のみを対象として構築されたものであるのに対し、世界測地系は世界各国で共通に利用できることを目的に構築されたものです。世界測地系は、GPS 等の高精度な宇宙測地技術により構築維持されています。

### ・日本測地系

日本測地系は、明治時代に全国の正確な 1/50,000 地形図を作成するために整備され、改正測量法の施行日まで使用されていた日本の測地基準系を指す固有名詞です。

### ・日本測地系から世界測地系への移行

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」が、平成 13 年 6 月 20 日に公布され、平成 14 年 4 月 1 日から施行されました。この改正により、基本測量及び公共測量が従うべき測量の基準のうち、経緯度の測定は、これまでの日本測地

系に代えて世界測地系に従って行わなければならないこととなっています。

#### ・日本測地系 2000

世界測地系は、概念としてはただ一つのもので、国ごとに採用する時期や構築に当たっての詳細な手法及び実現精度が異なります。したがって、将来、全ての国が世界測地系を採用したとしても、より精度の高い測地基準系を構築する必要が生じた場合や、地殻変動が無視できないほど蓄積した場合は、各国の測地基準系を比較したり、ある国の測地基準系だけが再構築されたりします。このため、測地基準系には、構築された地域ごとに個別の名称が付けられています。

日本測地系 2000 とは、世界測地系のうち我が国が構築した部分の名称をいいます。命名に当たっては、我が国の測地基準系であること、二千年紀の初頭に構築されたことを意識しています。

た

#### ダウンロード

ネットワーク上の他のコンピュータにあるデータ等を、自分のコンピュータへ転送し保存することをいいます。ダウンロードの反対語は、アップロードといえます。

#### 電子署名

デジタル文書の正当性を保証するために付けられる署名情報です。文字や記号、マークなどを電子的に表現して署名行為を行うこと全般を指します。現実の世界で行われる署名を電子的手段で代替したものです。特に、公開鍵暗号方式を応用して、文書の作成者を証明し、かつその文書が改ざんされていないことを保証する署名方式のことを「デジタル署名」といいます。

#### 電子納品チェックシステム

電子成果品のフォルダ構成、管理項目、ファイル名、レイヤ名などの電子納品に関する要領(案)・基準(案)への整合性をチェックするプログラムです。国土交通省が整備する電子納品・保管管理システムのうち、チェック機能の部分を独立したプログラムとして抜き出したものです。CD-R に納められた電子成果品の管理ファイル(XML ファイル)、ファイル名、フォルダ名等が「土木設計業務等の電子納品要領(案)」又は「工事完成図書の電子納品要領(案)」に従っているか否かを確認することができます。ただし、成果品(報告書や CAD 等)の内容を確認することはできません。Ver3.0 以降では、CAD ファイルのレイヤ名のチェック(CAD ファイルに記入されるレイヤ名が CAD 製図基準(案)に従い作成されているか確認、P21 形式のファイルのみ。)が可能です。次の Web サイトで公開されています。

国土交通省国土技術政策総合研究所「CALS/EC 電子納品に関する要領・基準」  
Web サイト

[http://www.cals-ed.go.jp/index\\_denshi.htm](http://www.cals-ed.go.jp/index_denshi.htm)

## 電子納品・保管管理システム

電子納品・保管管理システムは、国土交通省が電子成果品を保管・管理するために開発したシステムで、登録された電子成果品の検索・閲覧が可能になります。

## 電子媒体(メディア、記憶メディア、記憶媒体)

FD、CD、DVD、ZIP等、データを記録しておくための記録媒体を指します。

CDでは、書き込み専用のメディアであるCD-R、読み専用のCD-ROM、データの消去ができないCD-Rに対してデータの消去を可能にし、書き換えができるCD-RW等があります。

なお、このガイドラインでは、電子媒体を「電子成果品を格納したCD-R」を指すものとして定義しています。

## は フォント

コンピュータを使って文字を表示したり印刷したりする際の文字の形です。また、文字の形をデータとして表したものをフォントと呼ぶ場合もあります。

### ・等幅フォントとプロポーションアルフォント

すべての文字を同じ幅で表現するフォントを等幅フォント、文字ごとに最適な幅が設定されたフォントをプロポーションアルフォントと呼びます。

### ・ビットマップフォントとアウトラインフォント

文字の形を小さな正方形の点(ドット)の集まりとして表現するフォントをビットマップフォント、基準となる点の座標と輪郭線の集まりとして表現するフォントをアウトラインフォントと言います。ビットマップフォントは高速処理が可能な反面、拡大・縮小すると文字の形が崩れてしまうという欠点があります。アウトラインフォントは表示や印刷に時間がかかりますが、いくら拡大・縮小しても美しい出力が可能です。コンピュータやプリンタの性能の向上に伴って、次第にアウトラインフォントが使われるようになっていきます。

### ・主なフォント

#### TrueType フォント

TrueType フォントは、アウトラインとして格納されており、デバイスに依存しないフォントです。任意の高さにサイズを変更でき、画面に表示されるとおりに正確に印刷できます。Apple社とMicrosoft社が開発しMacintosh、Windowsに標準で採用しています。大きなサイズでもギザギザのない美しい文字で画面表示や印刷ができます。

#### ベクタフォント

数学的な原型を基にレンダリングされるフォントです。個々の文字が、点と点の間を結ぶ線の集合として定義されています。サイズ及び縦横比を変えても見栄えが悪くなることはありません。

ベクタフォントがサポートされているのは、現在でも多くのプログラムで利用されているためです。

## ラスタフォント

ビットマップイメージとしてファイルに保存され、画面や紙に一連のドットを表示することにより作成されます。ラスタフォントは、特定のプリンタのために特定のサイズと解像度で作成されており、拡大縮小又は回転することはできません。ラスタフォントをサポートしないプリンタではラスタフォントは印刷できません。ラスタフォントがサポートされているのは、現在も多くのプログラムで利用されているためです。

## プロッタフォント

点と点を線分でつなぐ方法で作成されるフォントです。プロッタフォントは、任意の大きさに拡大又は縮小でき、主にプロッタによる印刷に使われます。

## や

### 有効画素数

デジタルカメラなどに内蔵された受光素子のうち、実際に撮影に使用される素子の数を指します。総画素数より若干少ない値となります。

## ら

### レイヤ

レイヤは、CAD 図面を作成する際に、作図要素を描画する仮想的なシートを意味します。一般的に、1 枚の図面は複数のレイヤで構成され、各レイヤに表示・非表示することが可能です。CAD 製図基準（案）では、電子納品された CAD 図面の作図・修正及び再利用が効率的に行うことを目的に、工種毎に作図要素を描画するレイヤを定めています。



## 9. 補足

### 9.1. 電子納品関連国土交通省版規定類との対応関係

相模原市における電子納品実施にあたっての規定類の国土交通省版と相模原市版は次の対応表のとおりです。相模原市で策定されていない規定類は国土交通省版に準拠します。

#### 要領・基準

区分		国土交通省		相模原市	適用年月
		要領・基準名称	適用年月		
工事	土木	電気	工事完成図書電子納品要領(案)	H20.5	左記 国交省版
		機械	工事完成図書電子納品要領(案) 電気通信設備編	H16.6	左記 国交省版
		機械	工事完成図書電子納品要領(案) 機械設備工事編	H18.3	左記 国交省版
	建築	営繕工事電子納品要領(案)	H14.11	左記 国交省版	
設計	土木	電気	土木設計業務等の電子納品要領(案)	H20.5	左記 国交省版
		機械	土木設計業務等の電子納品要領(案) 電気通信設備編	H16.6	左記 国交省版
		機械	土木設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編	H18.3	左記 国交省版
	建築	建築設計業務等電子納品要領(案)	H14.11	左記 国交省版	
図面	土木	電気	CAD 製図基準(案)	H20.5	左記 国交省版
		機械	CAD 製図基準(案) 電気通信設備編	H16.6	左記 国交省版
		機械	CAD 製図基準(案) 機械設備工事編	H18.3	左記 国交省版
	建築	建築 CAD 図面作成要領(案)	H14.11	左記 国交省版	
測量		測量成果電子納品要領(案)	H16.6	左記 国交省版	
地質調査		地質・土質調査成果電子納品要領(案)	H16.6	左記 国交省版	
デジタル写真	土木	デジタル写真管理情報基準(案)	H20.5	相模原市版	H20.11
	建築	・工事写真の撮り方 ・営繕工事電子納品(案) 7-3 工事写真の取扱	H14.11	左記 国交省版	

#### ガイドライン類

区分		国土交通省		相模原市	適用年月
		要領・基準名称	適用年月		
工事	土木	電気	電子納品運用ガイドライン(案)【土木工事編】	H17.8	相模原市版 H20.11
		機械	電子納品運用ガイドライン(案) 電気通信設備編	H16.5	左記 国交省版
		機械	電子納品運用ガイドライン(案) 機械設備工事編【工事】	H18.3	左記 国交省版
	建築	官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン(案)	H14.11	左記 国交省版	
設計	土木	電気	電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】	H17.8	相模原市版 H20.11
		機械	電子納品運用ガイドライン(案) 電気通信設備編	H16.5	左記 国交省版
		機械	電子納品運用ガイドライン(案) 機械設備工事編【業務】	H18.3	左記 国交省版
	建築	官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン(案)	H14.11	左記 国交省版	
図面	土木	電気	CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案)	H17.8	相模原市版 H20.11
		機械	CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案) 機械設備工事編	H18.3	左記 国交省版
測量		電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】	H18.9	相模原市版	H20.11
地質調査		電子納品運用ガイドライン(案)【地質・土質調査編】	H18.9	相模原市版	H20.11